# 取扱説明書
## カラーテレビ

**ご自分で設置するときはここからお読みください**

設置と調整

はじめに

テレビを楽しむ

ビデオを楽しむ

DVDを楽しむ

システムアップ

その他

形名 VT-25DV70（ブイティー ディーブイ）

VHS

HQ BS Hi-Fi

G-CODE®



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

**この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**

- ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。（**6**ページ）
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

# もくじ

## はじめに



## テレビを楽しむ



## ビデオを楽しむ



## DVDを楽しむ

## システムアップ



## 設置と調整

### ご自分で設置するときはここからお読みください

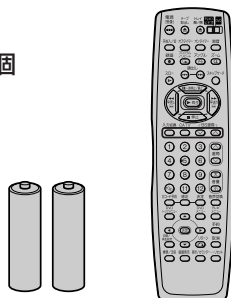
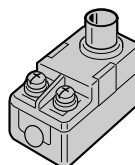


## その他



# 付属品をご確認ください

箱を開けたら、付属品がそろっているか確認をしてください。

- リモコン送信機×1個
- 乾電池（単3形R6）×2個

- アンテナプラグ×1個

- 取扱説明書（本書）
- 保証書

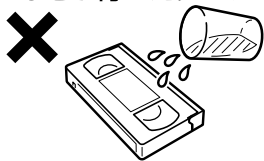
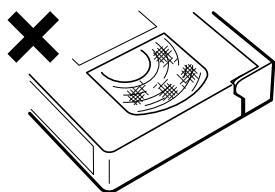
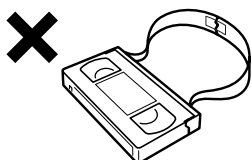
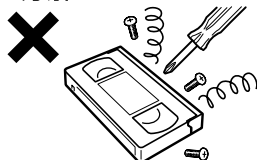
# 必ずお読みください

## 大切な録画の場合は
必ず事前に試し録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

## 録画内容の補償はできません
本機やビデオテープなどを使用中、万一これらの不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

## 著作権について
- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
  著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- DVDビデオなどコピー防止機能のついたディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画像は乱れます。
- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- 本機は、無許諾のディスク(海賊版など)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。

## このようなテープは使わないでください！
■ヘッドのよごれ・目詰まり、テープのからみみなど、故障の原因になります。

粘着物、ジュースなどが付いたテープ

カビが生えたテープ

つないだテープ

分解したテープ

## 国外では使用できません
- このテレビが使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
  This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

## つゆつきについて
次のような場合には、内部のピックアップレンズ、ドラム、ヘッド、またはディスク、ビデオテープにつゆ(水滴)がつくことがあります。
- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所(部屋)から急に暖かい部屋に移動したとき。

### つゆがつくと
- ビデオの心臓部であるヘッドドラムに水滴が付き、ビデオテープが貼り付いてテープやヘッドを傷めてしまいます。また、ディスクの信号が読み取れず正常な動作をしないことがあります。
- つゆつきが起こった状態でビデオ操作・DVD操作をすると、画面に「結露しています　ビデオ操作を行わないでしばらくお待ちください」と表示されます。このとき、ビデオ・DVDはすぐにご使用にはなれません。
- つゆつきは徐々に発生するために、つゆつきが起こっても約15～20分は、画面表示が出ないことがあります。
  急な温度の変化があったときなどは、2時間くらいたってからビデオ・DVDを使用してください。

### つゆをとるには
ディスク、テープを取り出して電源を入れておけば、約2時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

室温が5℃～35℃の状態でご使用ください。寒冷地区でのご使用の場合は特につゆつきにご注意ください。

## アナログ放送からデジタル放送への移行について

### デジタル放送への移行スケジュール
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

### アナログ放送受信用のテレビでデジタル放送をご覧になるには
別売りのデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧頂けます。ただし、受信する画質や縦横比(アスペクト比)はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

### アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには
別売りのデジタルチューナー又はデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

# この取扱説明書の見かた



※**画面表示やイラストは、説明のために簡略化していますので、実際とは多少異なります。**

● 本書では、リモコンのボタンを使った説明を主体としています。リモコンと同じ名前の本体のボタンもリモコンと同じように使えます。

## ■本書で使われているマークについて

〈操作上のアドバイスマーク〉

**ご注意** … 正しくお使いいただくためのご注意や、機能の制限事項です。

**ヒント** … 知っていると便利な情報です。

〈機能ごとのマーク〉

この取扱説明書では、次の記号を使っています。

- **DVD-VIDEO** …………… DVDビデオで使用できる機能
- **DVD-RW VRフォーマット** ……. VRフォーマットで録画されたDVD-RWで使用できる機能
- **DVD-RW ビデオフォーマット** … ビデオフォーマットで録画されたDVD-RWで使用できる機能
- **DVD-R** ……. DVD-Rで使用できる機能
- **VIDEO CD** ……. ビデオCDで使用できる機能（CD-R／CD-RWのビデオCDフォーマット含む）
- **CD** …………. 音楽用CDで使用できる機能（CD-R／CD-RWの音楽用CDフォーマット含む）

※ DVDビデオ、DVD-RW、DVD-Rを総称してDVDと表現することもあります。

# 安全上のご注意

**ご使用の前に**　「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。 |
|  | 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。 |

**図記号の意味**

⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。

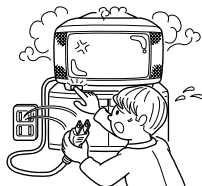
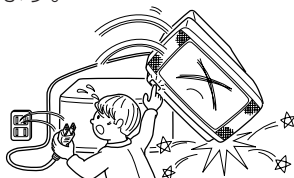
⊘ 記号は、してはいけないことを表しています。

 記号は、しなければならないことを表しています。

## ⚠警告

### ■異常が発生したときは電源プラグを抜く

**煙が出ている、変なにおいや音がする、画面が映らない、音が出ないなど異常の場合は、**
すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

電源プラグを抜く

**落としたり、キャビネットがこわれた場合は、**
機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

**内部に水や異物が入った場合は、**
まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

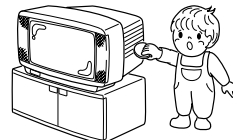
### ■ご使用になるとき

**テレビの裏ぶたをはずしたり、改造しない**

分解禁止

内部には電圧の高い部分がありますので火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

**異物を入れない**

禁止

テレビの開口部（通風孔など）から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

**不安定な場所に置かない**

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

**重いものを置かない**

禁止

このテレビの上に重いものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

# ⚠警告

### テレビの上に水などの入った容器を置かない、ぬらさない

水ぬれ禁止

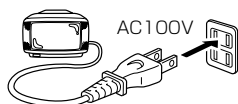
花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
また雨天、降雪中、海岸、水辺ではぬらしたり、水気が入らないようご注意ください。火災・感電の原因となります。

### 風呂、シャワー室では使用しない

風呂、シャワー室での使用禁止

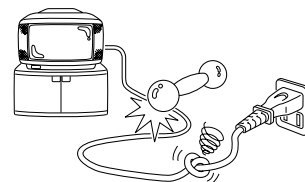
火災・感電の原因となります。

### 表示された電源電圧で使用する

100V使用

表示された電源電圧(交流100ボルト)以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

## ■電源について

### 電源コード・プラグは大切に扱う

禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、束ねたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。コードに傷がつき火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。

ほこりを取る

プラグ刃先および、刃の付近はほこりや金属物が付着しないようにしてください。接続が不完全ですと火災・感電の原因となります。

### 雷がなりはじめたらアンテナ線や電源プラグに触れない

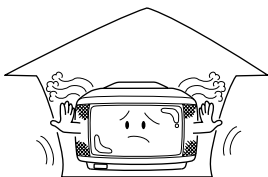
接触禁止

感電の原因となります。

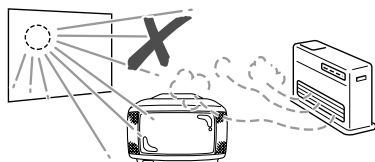
# ⚠注意

## ■設置や移動にあたってのご注意

### テレビの通風孔をふさがない

禁止

キャビネットの通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。設置は壁から10cm以上の間隔を置いてください。次のような使い方はしないでください。
- テレビをあお向けや横倒し、逆さまにする。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。

### 直射日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

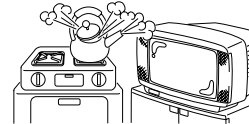
禁止

内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

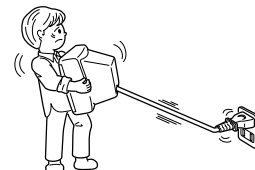
### 冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

注意

つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

### 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かない

禁止

湿気やほこりの多い所、調理台や加湿器のそばなどに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

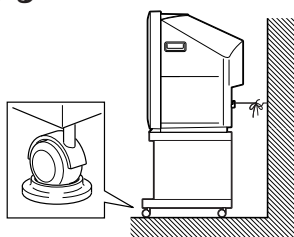
### 移動させるときは、接続線をはずす

電源プラグを抜く

機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間の接続線、外部接続線や転倒防止具をはずしたことを確認の上、移動を行なってください。コードが傷つき火災・感電の原因になることがあります。またテレビは重いので開梱や持ち運びは2人以上で行なってください。

次ページへつづく

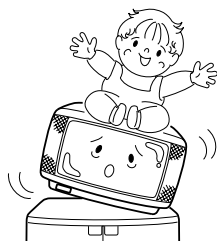
# ⚠注意

## 移動・転倒の防止をする

転倒防止

キャスター付きテレビ台にテレビを設置するときはキャスター止めをしてください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
不意の地震や衝撃等により、テレビが倒れてけがをする恐れがあります。安全のため、転倒防止策を実施してください。
（**83**ページをご覧ください。）
テレビはブラウン管（前面）が重いので安定した所に据え付けてください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

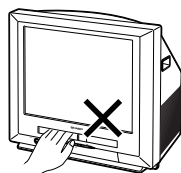
## ■ご使用になるとき

### テレビの上に乗らない

禁止

テレビの上に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

### ビデオテープ挿入口に手を入れない・ディスクトレイに指を挟まれないよう注意する

手を挟まれないよう注意

ケガに注意

けがの原因となることがあります。特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

### ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

禁止

飛び散ってけがの原因となることがあります。

### ヘッドホンを使用するときは音量を上げすぎない

禁止

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

## ■アンテナ設置についてのご注意

### アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください

離して設置

送配電線から離れた所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

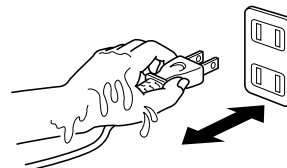
## ■電源コード・プラグの取扱いについてのご注意

### 電源プラグは確実に差し込む

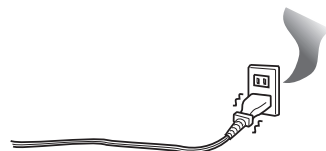
確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。
また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

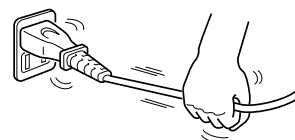
### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

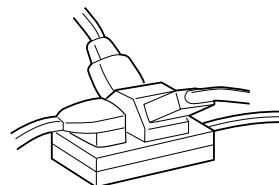
### 電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

禁止

電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

### 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

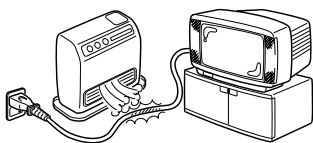
禁止

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
かならず電源プラグを持って抜いてください。

### タコ足配線をしない

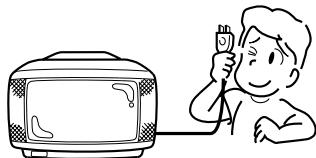
禁止

感電・火災の原因となることがあります。

# ⚠注意

**電源コードを熱器具に近づけない**

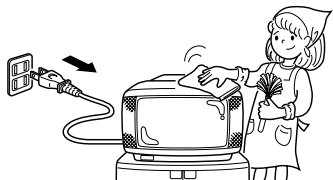
禁止

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

**オーディオ機器などを接続するときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜く**

電源プラグを抜く

電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

## ■お手入れや長期間使用しないときのご注意

**お手入れや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く**

電源プラグを抜く

お手入れのときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。
旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。火災の原因となることがあります。

**3年に1度くらいは内部の掃除を販売店に依頼する**

注意

本機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

## ■電池についての安全上のご注意

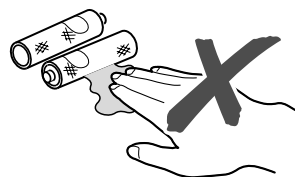
液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

**電池は幼児の手の届く所に置かない**

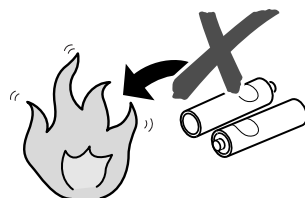
禁止

電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。

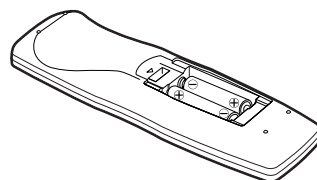
**電池の液がもれたときは素手でさわらない**

禁止

- 電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

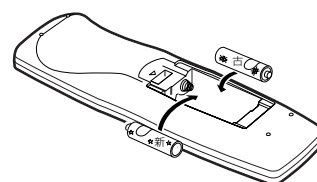
**電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない**

禁止

電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

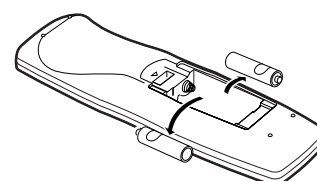
**電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる**

表示どおりに入れる

間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

**指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない**

禁止

電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

**電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す**

表示

電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

# 使用上のご注意

## 磁気にご注意

本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、画面の色がみだれたりゆれたりする、また大切な記録が損なわれたりすることがあります。

※スピーカーを近づけて使用する場合に画面が影響を受けるときは、防磁スピーカーのご使用をおすすめします。

## 高温の場所で使用しない

窓を閉め切った自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因になることがあります。本機およびビデオテープ、ディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。

## 引っ越しや輸送のときは

ビデオテープやディスクを取り出してから梱包してください。また、普段ご使用にならないときも、ビデオテープやディスクを取り出してから、電源をお切りください。

## 設置場所について

- 次のような場所には置かないでください。
  直射日光の当たる場所
  ストーブなどの熱器具の近く

※キャビネットやブラウン管、部品に悪影響を与えます。
※太陽光などの強い紫外線があたると、ブラウン管面などの色がわずかに変化することがあります。

- 壁から10cm以上離して設置してください。

※空気の対流でほこりなどが壁に付着するのを少なくします。

## 正しい場所でご覧ください

- 距離
  画面(ブラウン管)のたての長さの5～7倍が適当です。

- 高さ
  画面が目の高さよりやや低い方が見やすく疲れません。

## ステッカーやテープなどを貼らないでください

ブラウン管やキャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

## 設置場所を変える、移動するときは

- ディスクやテープを入れたまま本機を動かさないでください。ディスクやテープを入れたまま動かすと、ディスクやテープを傷めることがあります。ディスクやテープを取り出してから電源を「切」にしてください。
- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。ブラウン管面には特にご注意ください。

## 音量について

音量を大きくしたまま再生すると、思わぬ大きな音が出て、スピーカーを破損するおそれや聴力障害の原因となることがあります。ディスクやテープを再生する前に、音量を必ず小さくしておいてください。

## 海辺でご使用の場合

本機に海水がかからないようにしてください。内部に海水が入ると故障や事故の原因になり、修理ができなくなります。また、砂浜や砂地など砂ぼこりの多いところで使用する場合は、砂などが内部に入らないようにしてください。砂が入ると故障の原因となります。

## ブラウン管のお手入れについて

- ブラウン管の表面はほこりがつきやすいので、ときどきネルなど柔らかい布でふいてください。表面にガラス洗浄剤を直接かけたり、ぬれたタオルなどは使わないでください。テレビ内部に液体が入った場合、火災や故障の原因となります。
  また、表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。

## キャビネットのお手入れのしかた

- 汚れはネルなど柔らかい布で軽くふきとってください。
- 汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

## キャビネットやリモコンについて

キャビネットやリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品、合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。

## 電磁波妨害について

本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

## 節電について

使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

## 長時間ご使用にならないとき

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

## 静電気について

ブラウン管の表面に手を触れますと微弱な電気を感じることがあります。これはブラウン管表面に静電気を帯びているためで、人体には影響ありません。

## ディスクの取り扱い上のご注意

- 再生面に手を触れないように持ってください。

- ディスクに紙やラベル、シールを貼らないでください。（DVDのディスクでは、再生できなくなる場合があります。）
- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像や音声の乱れの原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- ディスクの汚れを落とすときは、柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で拭いた後、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。

- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので使わないでください。

## ビデオテープ・ディスクの保存のしかた

- ケースの中に入れ、立てて保存してください。

- 直射日光のあたるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けてください。

- ビデオテープの巻きとり状態にムラのある場合は、もう一度巻きなおしてください。

- 落としたり強い振動やショックを与えないでください。

- ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。

- ビデオテープに磁気（電気時計・磁石を使ったおもちゃなど）をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

## クリーニングディスクは使用しないでください

- 市販のCD／DVDレンズ用のクリーニングディスクは、本機では使用しないでください。故障するおそれがあります。
- レンズにゴミやほこりがたまると、映像や音声が乱れることがあります。修理は、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**113**ページ）にご依頼ください。

## ヘッドクリーニング、摩耗について

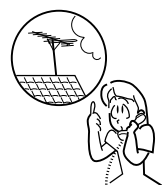
- ビデオヘッドは使用するにつれてしだいに汚れて、録画・再生機能が低下してきます。このような場合は市販のヘッドクリーニングテープ（乾式）のご使用をおすすめします。ヘッドクリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**113**ページ）にご相談ください。
- ビデオヘッドは、使用するにつれてしだいに摩耗します。ビデオヘッドが摩耗しますと、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換は、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**113**ページ）にご相談ください。

## アンテナを立てるとき

- カラーテレビは、美しいカラー映像をご覧いただくためにアンテナが重要な働きをします。アンテナを立てるときは、その地域の電波状態に合わせて、感度の高い、指向性のよいものをお選びください。
- UHF放送の受信には、かならずUHF放送専用アンテナが必要です。
- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にお立てください。万一、アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐためにも有効です。

- アンテナ線を不必要に長くしたり、たばねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。カラーテレビのアンテナ線には、同軸ケーブルを使用しますと妨害電波の少ない良好な映像がご覧になれます。

## アンテナの点検・交換

- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検・交換することを心がけてください。美しい画像がご覧になれます。特にばい煙の多い所や潮風にさらされるところでは、アンテナが早くいたみます。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。
- 放送の受信状態が悪い（ノイズが多い、二重画像になるなど）場合は、画像が乱れたり、出なくなることがあります。このような場合は販売店にご相談ください。

# ディスクについて

## 再生できるディスクについて

■本機では再生できるディスクと再生できないディスクがあります。お手持ちのディスクを使用する前に必ずお読みください。なお、8cmアダプター(CD用)は使用しないでください。

■本機はNTSC(日本のテレビ方式)に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。

■ディスクレーベル面に下記のロゴマークが入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合は、再生できない場合があります。また、再生できた場合でも画質・音質の保証は致しかねます。

| ディスクの種類 | | 本書での記載 |
|---|---|---|
| DVD ビデオ | DVD VIDEO™ DVD VIDEO™ | DVD-VIDEO |
| DVD-RW | DVD RW™ | DVD-RW ビデオフォーマット<br>DVD-RW VRフォーマット |
| DVD-R | DVD R R4.7™ | DVD-R |
| ビデオ CD | VIDEO CD COMPACT disc DIGITAL VIDEO | VIDEO CD |
| 音楽用 CD※ | COMPACT disc DIGITAL AUDIO | CD |
| CD-R／CD-RW<br>ビデオCD<br>フォーマット<br>音楽用CD<br>フォーマット | COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable | VIDEO CD<br>CD |

DVDは、DVDフォーマットライセンシング(株)の商標です。

※本機はCD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入ったCDは再生できない場合があります。

この表示は、DVDレコーダーでVRフォーマット(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWディスクが再生できる機能を示します。(CPRM対応)

### DVDビデオのリージョン番号について

DVDビデオには、リージョン番号(再生可能地域番号)が設けられています。本機のリージョン番号(再生可能地域番号)は「2」です。(リージョン番号が「ALL」または「2」の含まれるディスクは再生できます。)

(リージョン番号 2 • 1 2 6 • ALL )

### ディスクの操作について

- DVDビデオは、ディスク制作者の意図により、いろいろな操作や機能が本書で説明している内容と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- 操作中「⊘ディスクでこの操作は禁止されています」の表示が出たときはディスク側で、あるいは「⊘この操作はできません」の表示が出たときは本機で操作を禁止しております。ディスク側での操作の禁止については、ディスクの説明書も合わせてご覧ください。
- ディスクの再生中に、メニュー画面が表示されたり、操作内容が表示されたときは表示の内容に従って操作してください。

### DVD-R／DVD-RWディスクの再生について

- 再生できるDVD-Rディスクは、ビデオフォーマットで記録されているディスクです。
- 再生できるDVD-RWディスクは、ビデオフォーマットまたはVRフォーマット(ビデオレコーディングフォーマット)で記録されているディスクです。
- DVD-R／DVD-RWディスクは本機で再生する前に、記録したレコーダーでファイナライズを行ってください。
- ビデオフォーマット、VRフォーマット、ファイナライズ等、DVD-R／DVD-RWについてくわしくは、レコーダーの取扱説明書をご覧ください。

## 再生できないディスクについて

■次のディスク等は全く再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。
誤って再生された場合、大音量によってスピーカーを破損したり、聴力障害の原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

| CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、MP3ファイル形式のCD-R／CD-RWなど |
|---|
| DVD-ROM、DVD-RAM、DVD＋RW、DVDオーディオなど |

■DVDビデオでも、次のようなディスクは再生できないことがあります。

| | |
|---|---|
| DVD ビデオ | リージョン番号「2」、「ALL」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク） |
| | PAL方式、SECAM方式のディスク（海外で製造されたディスク）※ |
| | 無許諾のディスク（海賊版のディスク） |
| | 業務用のディスク |

※ 本機はNTSC方式に適合した機器です。ディスクをご購入の際は、方式をご確認ください。

■DVD-R／DVD-RWでも、次のような場合は再生できないことがあります。

| | |
|---|---|
| DVD-R DVD-RW | • ビデオフォーマットで録画されたディスクは、ファイナライズされていないと再生できません。<br>• VRフォーマットで録画されたディスクは、ファイナライズされていないと再生できない場合があります。 |
| | ディスクの記録状態、傷、汚れやピックアップの状態により、再生できない場合があります。 |
| | DVD-RW（VRフォーマット）でコピーコントロール情報のあるディスク（Ver. 1.1 CPRM対応）では、正常に再生できない場合があります。 |

■CD-R／CD-RWでも、次のような場合は再生できないことがあります。

| | |
|---|---|
| CD-R CD-RW | データが記録されていないディスクは、再生できません。 |
| | ビデオCD／音楽CDフォーマット以外（MP3など）のフォーマットで記録されたディスクは、再生できません。 |
| | ディスクの記録状態／ディスク自体の状態によっては、再生できません。 |
| | ディスクと本機の相性によっては、再生できません。 |
| | • 記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。<br>• ファイナライズされていないディスクは再生できません。 |

■次のようなディスクも再生できません。
- 特殊な形（ハート形や六角形など）のディスク。
- 紙やラベル、シールなどが貼られたディスク。
- セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの、のりがはみ出したり、はがしたあとのあるディスク。

故障の原因となりますので、このようなディスクはご使用にならないでください。

## DVDビデオに表示されているマークについて

■下記は、DVDビデオソフトに記載されているマークの一部です。DVDビデオソフトに記載されている機能やマークをご確認の上、お楽しみください。

**音声トラック数**：音声トラック数や音声記録方式を表しています。

**画面サイズ**：DVDビデオに記録されている画面サイズを表しています。

**字幕**：字幕の種類を表しています。

**収録時間**：ディスク内に収録されている映画などの時間です。

約166分

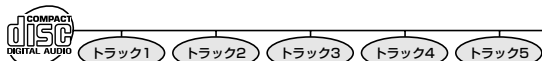
**リージョン番号**：リージョン番号（再生可能地域番号）を表しています。

## タイトルとチャプターについて

■DVDでは、ディスクをタイトルという単位で分け、さらにそれをチャプターという単位に分けています。タイトルは通常映画1作品やアルバム1冊分に相当し、チャプターはタイトル中の映像や曲の区切りになります。

［例］DVDビデオの場合

■ビデオCD、音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。（一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。）

［例］ビデオCD・音楽用CDの場合

ヒント
- それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられます。ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものがあります。

# 各部のなまえ

● (　)の中の数字は、本文で説明しているおもなページです。

## 本体前面

• 正面の「▲押－開」を押すととびらが開きます。
• 閉じるときは、カチッと音がするまで、とびらを戻してください。

## 本体前面とびら内

## 本体前面とびら内

音量(大／小)ボタン(**20**ページ)

DVD再生ボタン(**51**ページ)

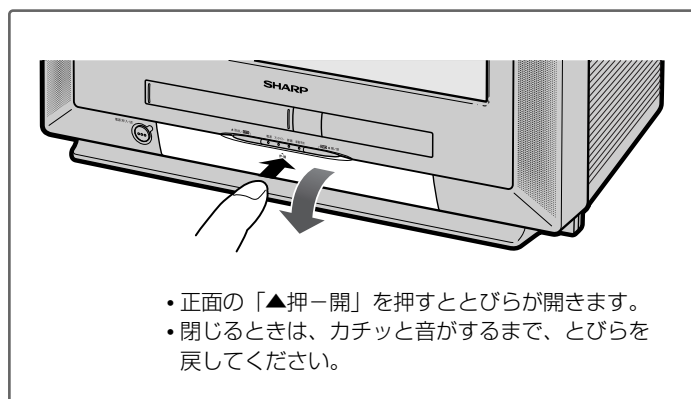
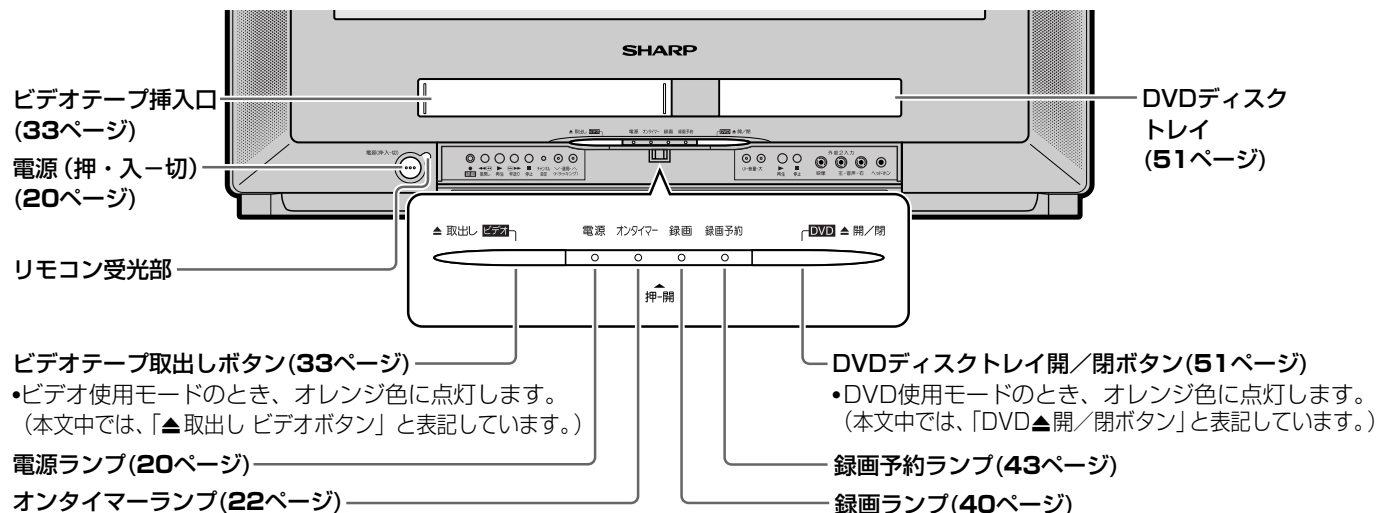
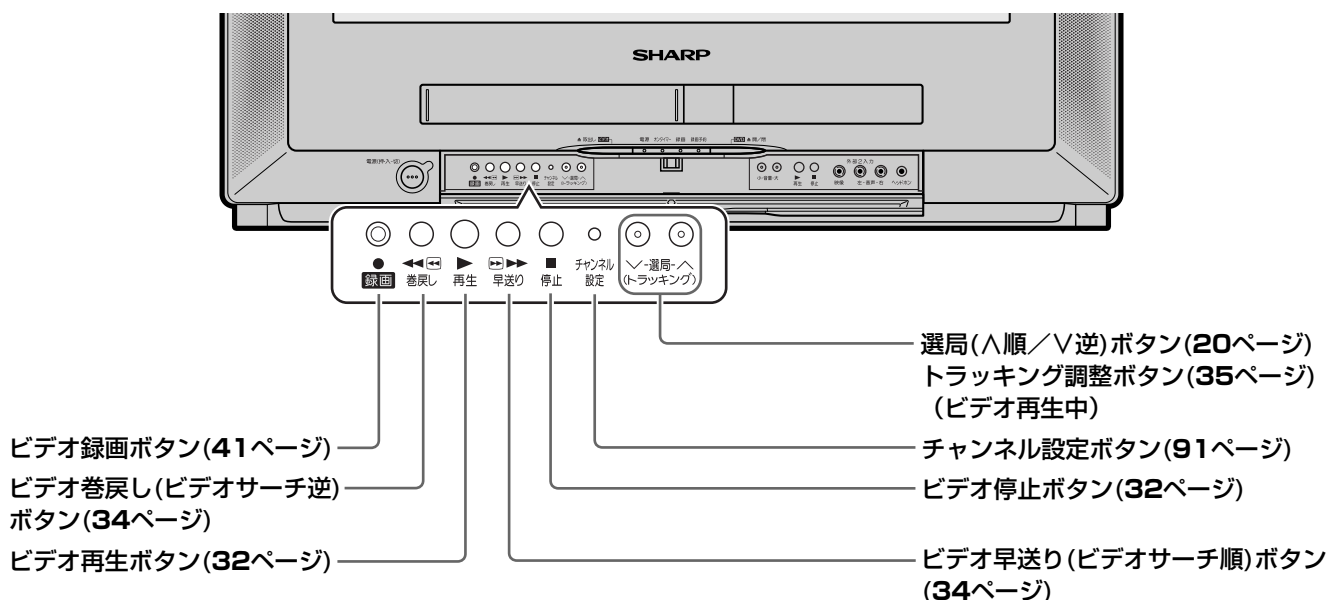
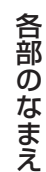
DVD停止ボタン(**51**ページ)

外部2入力端子(**78**ページ)

**ヘッドホン端子(ステレオミニプラグ用)**

•ヘッドホンをつなぐとスピーカーからの音声が消え、ヘッドホンだけで音声が楽しめます。

※ヘッドホンはプラグ部がまっすぐのタイプ(I 型)を使用してください。曲がっているタイプ(L型)ではヘッドホン端子に接続できない場合があります。

## 本体後面

デジタル音声出力端子(**80**ページ)

外部1／デコーダー入力端子(**78**ページ)

モニター出力端子(**80**ページ)

アンテナ入力（VHF・UHF）端子(**84**ページ)

BSアンテナ入力（BS-IF）端子(**86**ページ)

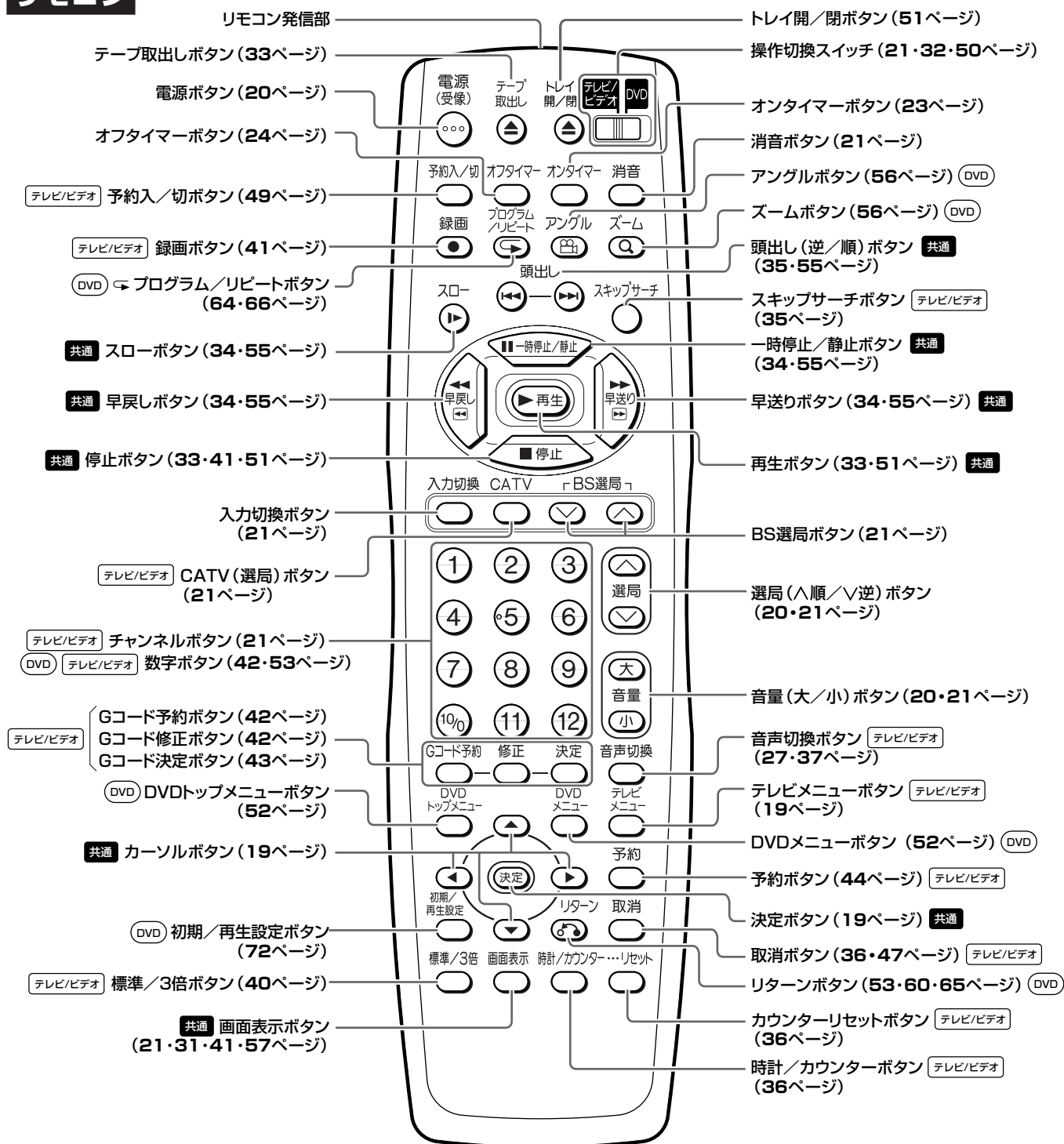
衛星放送専用端子(**81**ページ)



次ページへつづく

# 各部のなまえ（つづき）

（　）の中の数字は、本文で説明しているおもなページです。

## リモコン

- テレビ/ビデオの記載は、操作切換スイッチが「テレビ／ビデオ」側のときに、テレビ／ビデオの機能に働くボタンです。
- DVDの記載は、操作切換スイッチが「DVD」側のときに、DVDの機能に働くボタンです。
- 共通の記載は、操作切換スイッチの位置に応じてテレビ／ビデオの機能、DVDの機能に働くボタンです。
- 上記記載のないボタンは、操作切換スイッチに関係なく働くボタンです。

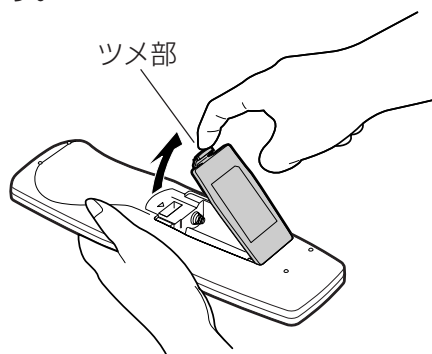
**ヒント**

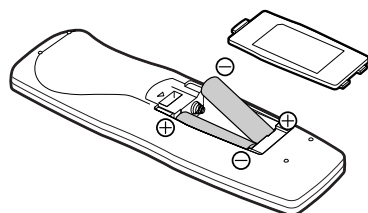
- 再生ボタン、停止ボタン、早送りボタン、早戻しボタン、一時停止／静止ボタン、スローボタン、頭出しボタン、スキップサーチボタン、カーソルボタン、決定ボタンは、暗いところでも見やすい蓄光ラバーを採用しています。（蓄光ラバーの発光の強さは時間の経過にともない減衰します。）

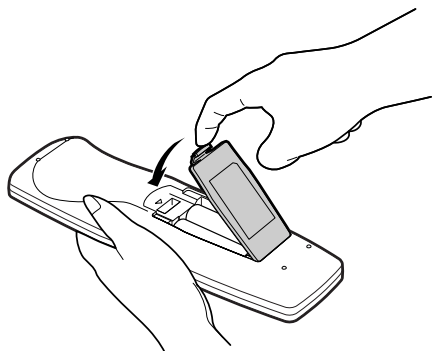
# リモコンの準備をする

## リモコンに乾電池を入れる

**1** **裏ぶたを開ける**

- 裏ぶたのツメ部分を押しながら、上に引き上げます。

**2** **単3形［R6］乾電池を2個入れる**

- ⊕⊖の表示どおりに入れてください。

**3** **裏ぶたを閉める**

- 裏ぶたのツメがカチッと入るまで閉めます。

### ⚠注意　乾電池使用上のご注意

乾電池は誤った使い方をすると破れつしたり、液がもれたりして、故障やけがの原因となることがありますので、次のことをお守りください。

- 乾電池の⊕極と⊖極は、表示どおり正しく入れてください。
- 乾電池はショートさせたり、充電したり、分解したりしないでください。
- 乾電池は、種類によって特性が異なります。
  種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
  新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれたりするおそれがあります。
- 乾電池が使えなくなったら…
  液がもれて故障の原因となるおそれもありますので、すぐに取り出してください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布で拭き取るなど、十分注意してください。
- 不要となった乾電池を廃棄する場合は、各自治体の指示(条例)に従って処理してください。

**ヒント**

- 付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。（寿命は通常6ケ月～1年が目安です。）
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。

**ご注意**

- 本体のリモコン受信部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンの操作が正しく本体に伝わらないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。
- リモコンに衝撃を与えないでください。また、リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところに置かないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。
  このようなときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、5分以上たってから再度入れ直してください。

# 調整と設定(メニュー操作について)

■画面にメニューを表示させ、リモコン操作で映像や音声などの調整や設定ができます。ここではメニューの項目を選択する方法について説明します。詳しくは各ページをご覧ください。

■**DVD設定メニューについては、58ページをご覧ください。**

## テレビメニューで設定できる項目

※予約待機状態(予約入)のときは、選択できません。

### ヒント

**操作を誤ったときは**

● テレビメニューボタンで一度メニュー画面を終了し、操作しなおしてください。

### ご注意

● 画面に紫色で表示されている項目は、選択できないことを表しています。
● 本書に掲載されている画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

## デモ機能について

● 店頭デモストレーション用の自動表示機能で、本機の特長を表示します。
● デモ機能を入／切するときは、次の手順で行ってください。

①**テレビメニューボタンを押し、メニュー画面を表示する。**
②**▼▲で「チャンネル・初期設定」を選び、決定ボタンを押す。**
③**▼▲で「デモ」を選ぶ。**
④**◀▶で「入」または「切」を選び、決定ボタンを押す。**

## メニュー画面の基本操作

### 1 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる

### 2 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ/ビデオ」側にする

### 3 テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する

### 4

**① ▽または△で項目を選ぶ**

**② 決定を押し、選んだ項目を確定する**

- 選んだ項目の設定画面になります。

### 5

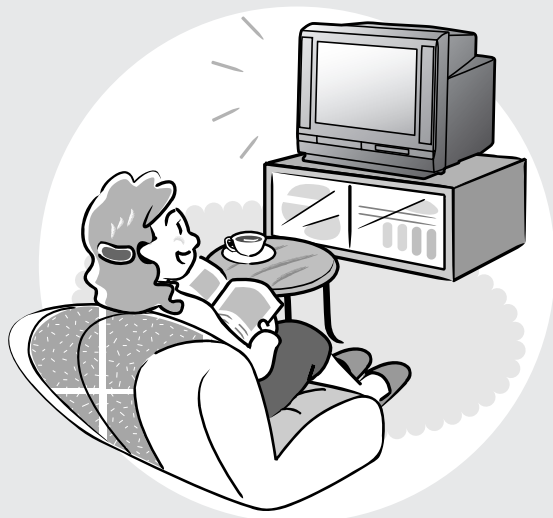
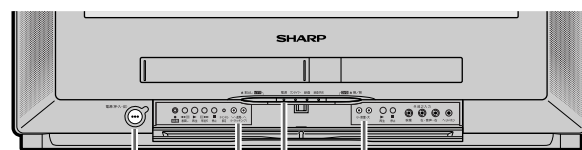
**① ▽または△で設定する項目を選ぶ**

- 画面下のガイド表示にしたがって設定を進めてください。

**② ◁または▷で設定を切り換える**

### 6 決定を押す

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

# テレビを楽しむ

# テレビを見る

本体でも選局、音量調節ができます。

## テレビを見るための基本操作

**1 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

- 電源ランプが緑色点灯します。
- 電源が入っているとリモコン操作ができます。

次ページの手順へつづく

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3** **チャンネルボタンを押し、チャンネルを選ぶ**

- 選局∨／∧ボタンでもチャンネルを切り換えられます。
- 外部入力端子に接続した機器の映像を見たいときは、入力切換 を押します。

  押すたびに「外部1※」→「外部2」→「テレビチャンネル」に切り換わります。

  ※「外部1入力設定」を「デコーダー」に設定しているときは、「外部1」は選択できません。
- 入力自動切換を「入」に設定してあるときに、外部2入力端子（前面入力端子）にプラグを挿入して外部機器の電源を入れると、自動的に「外部2」入力画面に切り換わります。（**76**ページ）

**4** **音量ボタンを押し、音量を調節する**

- 数字（最大60）とバーで表示されます。

■テレビを消すときは

リモコンの 電源(受像) を押す

- テレビが消え、電源ランプが赤色点灯します。
- 次に電源を入れるときは、リモコンで入れます。
- **長時間テレビを見ないときは、本体の電源ボタンを押し、電源を切ります。**

ヒント

**受信チャンネルについて**
- 工場出荷時は、VHF1～12チャンネルとBS5、BS7、BS9、BS11チャンネルが受信できるようにセットされています。お住まいの地域に合わせ、チャンネル設定を行なってください。（**90**～**105**ページ）
（BS5チャンネルはBSデコーダー、BS9チャンネルはMUSE-NTSCコンバーターが必要です。）

**放送が終了すると**
- 約10分後にテレビの電源が切れます。電源ランプが赤色に点灯…**無信号電源自動オフ**（**31**ページ）
  - 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときは、正しく動作しない場合があります。
  - ビデオ再生中および外部入力画面でブルーバック信号のときは、無信号電源自動オフは動作しません。ディスクの再生中も動作しません。
  - 外部入力が無信号状態になったときも同様に動作（約10分後に電源オフ）します。

## 音を一時的に消す

消音 **を押す**

- 電話がかかってきたときや、来客の応対をするときなど、一時的に音を消すのに便利です。

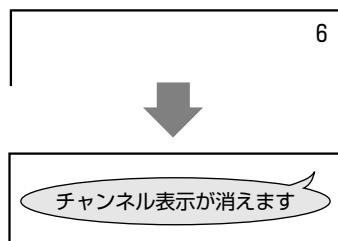
▼画面表示

消音

- もう一度押すと、音量がもとの大きさに戻ります。

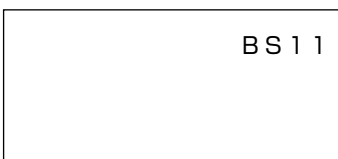
## チャンネルを表示する／消す

画面表示 **を押す**

▼画面表示

- もう一度押すと、受信チャンネルが確認できます。
- ビデオ再生時、画面左上に表示される「再生［左右］」も同様に消すことができます。
- DVDを再生したときに、テレビの画面表示（緑色の「DVD」表示）を消すには、リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にして画面表示ボタンを押して表示を消してください。
- **画面表示については、31ページをご覧ください。**
- **時計表示、ビデオのカウンター、残量表示については、36ページをご覧ください。**

## BSチャンネルを選ぶ

BS選局 ∨ ∧ **でチャンネルを選ぶ**

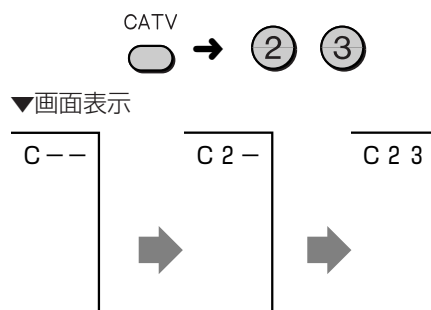
BS11

- BS5チャンネル（WOWOW放送）を見るには、放送局との受信契約と受信用のBSデコーダーの接続が必要です。（**81**ページ）
- 本機でBSデジタル放送の受信はできません。

## CATVチャンネルを選ぶ

CATV **を押してから、チャンネルボタンを押す**

☞［例］C23チャンネルを選ぶとき

CATV ➜ ② ③

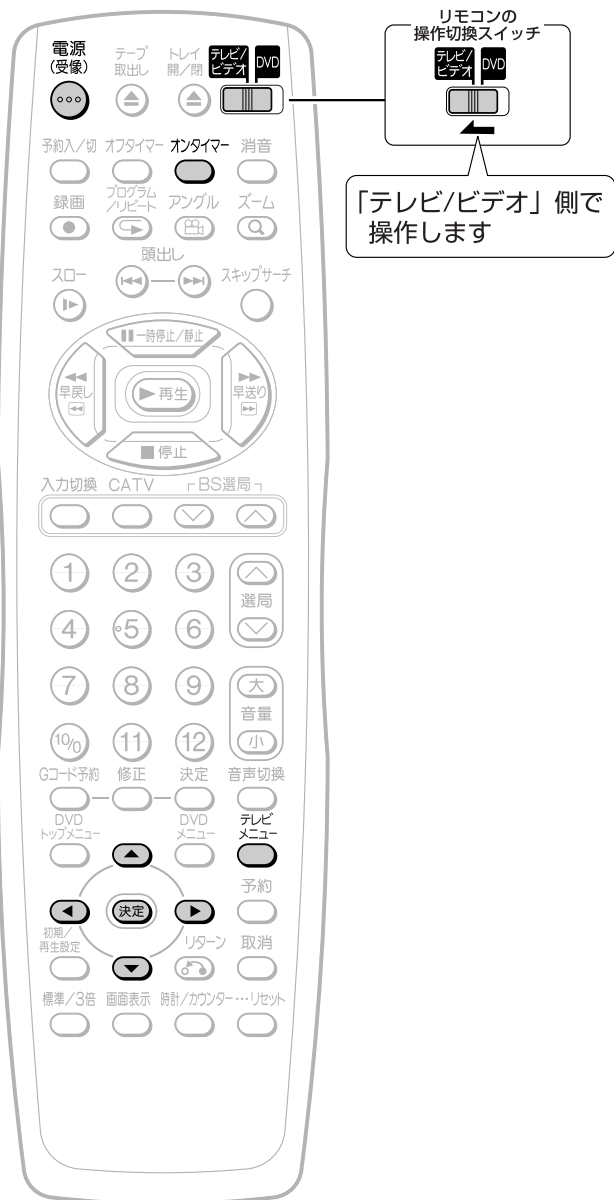
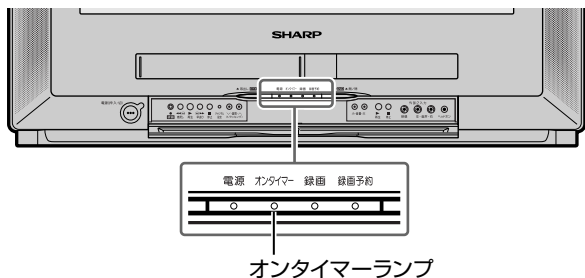
▼画面表示

ヒント

**CATV（ケーブルテレビ）について**
- CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13～C38チャンネルの範囲で選局できます。

# 指定時刻に電源を入れる(オンタイマー)

■テレビをめざまし時計の代わりにするなど、指定時刻にテレビの電源を入れる機能です。

■時計あわせがされていないと、オンタイマーは設定できません。先に時計あわせ(**106**ページ)を行ってください。

オンタイマーランプ

## オンタイマーの設定

☞[例] 12チャンネルで午前8時に電源を入れるとき

**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ/ビデオ」側にする**

**3** ① (テレビメニュー)**を押し、メニュー画面を表示する**

② (▼)**または**(▲)**で「オンタイマー」を選ぶ**

▼画面表示

③ (決定)**を押す**

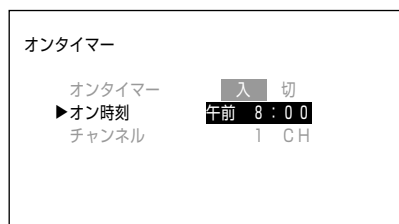
● オンタイマー設定画面が表示されます。

**4** **「▶」が「オンタイマー」にある状態で**(◀)**または**(▶)**を押し、「入」に設定する**

● 「切」に設定すると、オンタイマーは働きません。

**5** (▼)**または**(▲)**で「オン時刻」を選ぶ**

次ページの手順へつづく

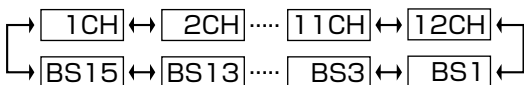
## 6 ◀または▶で「オン時刻」を設定する

- ◀または▶を押すと、オン時刻が次のように10分単位で変わります。

午前　0時00分 ↔ 午前　0時10分 → 午前　0時20分 → 午前　0時30分 ····· 午後11時40分 → 午後11時50分 → 午前　0時00分

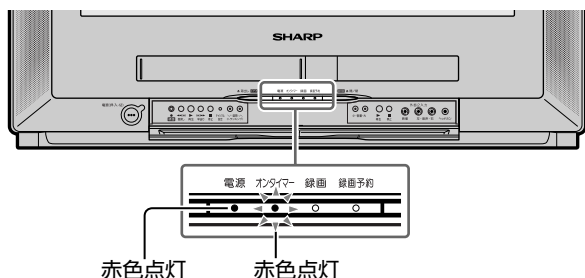
## 7 ▼または▲で「チャンネル」を選ぶ

## 8 ① ◀または▶で「チャンネル」を設定する

- ◀または▶を押すと、チャンネルが次のように変わります。

1CH ↔ 2CH ····· 11CH ↔ 12CH → BS1 ↔ BS3 ····· BS13 ↔ BS15 → 1CH

### ② 決定を押す

- 本体前面のオンタイマーランプが点灯します。

## 9 リモコンの電源（受像）を押し、電源「切」にする

## 毎日同じ時刻にオンタイマーを設定したいとき

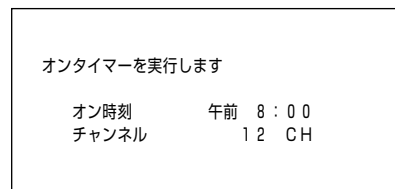
■一度オンタイマーを設定しておけば、次の操作で毎日同じ時刻にオンタイマーを働かせることができます。

### リモコンのオンタイマーを押す

- オンタイマーが設定されます。

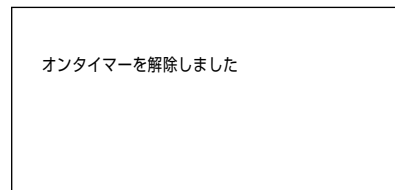
▼画面表示

オンタイマーを実行します

オン時刻　午前　8：00
チャンネル　12　CH

## オンタイマーを解除するとき

### オンタイマーが設定されているときに、リモコンのオンタイマーを押す

- オンタイマーが解除されます。

▼画面表示

オンタイマーを解除しました

**ご注意**

- 本体の電源ボタンで電源を切ると、オンタイマーは解除されます。
- オンタイマーで電源が入ると、自動的に2時間のオフタイマーが設定されます。2時間以上継続してご覧になるときは、電源を一度切るか、**24**～**25**ページの操作を行い、オフタイマーを解除してください。
- お出かけになるときは、本体の電源ボタンで電源を切るか、オンタイマーを解除し、オンタイマーランプの消灯を確認してください。
- オンタイマーのチャンネル設定で外部入力とビデオ再生、DVD再生は選択できません。
- テレビまたはDVDを見ているとき、オンタイマーが働くとチャンネルのみ変わります。
- オンタイマーで電源が入ったときの音量は、リモコンで電源を切る前に聞いていたときの音量です。

**オンタイマーランプが点滅して電源が入らなくなったときは**

- オンタイマーランプが点滅して電源が入らなくなったときは、故障と思われますので、お買いあげの販売店に修理をお申し付けください。

# 指定した時間後に電源を切る(オフタイマー)

テレビを見ながらおやすみになるときなど、テレビの電源を指定時間後に切る機能です。

## オフタイマーの設定

☞[例]1時間30分後に電源を切るとき

**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ/ビデオ」側にする**

**3** オフタイマー **を押す**

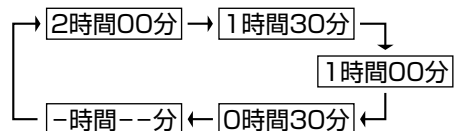
- 「オフタイマー　2時間00分後」が画面に表示されます。(オフタイマー設定後は、電源が切れるまでの残り時間が表示されます。)

▼画面表示

オフタイマー　　2時間００分後

**4** オフタイマー **をくり返し押し、電源を切る時間を選ぶ**

オフタイマー　　1時間３０分後

- オフタイマーボタンを押すたびに、設定時間が30分単位で次のように変わります。

※「ー時間ーー分」に設定すると、オフタイマーは解除されます。

## メニューで設定するときは

**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

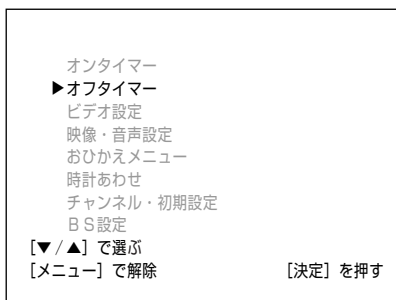
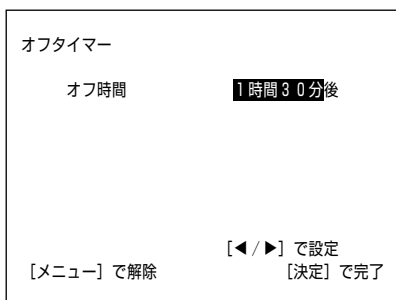
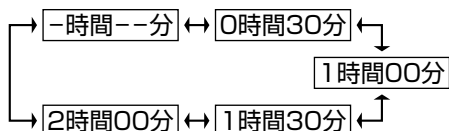
**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3** **テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する**

**4** **① ▼または▲で「オフタイマー」を選ぶ**

オンタイマー
▶オフタイマー
ビデオ設定
映像・音声設定
おひかえメニュー
時計あわせ
チャンネル・初期設定
ＢＳ設定
［▼／▲］で選ぶ
［メニュー］で解除　　［決定］を押す

**② 決定を押す**

**5** **◀または▶で電源を切る時間を選ぶ**

オフタイマー
オフ時間　　１時間３０分後
［◀／▶］で設定
［メニュー］で解除　　［決定］で完了

- ◀または▶を押すと、設定時間が30分単位で次のように変わります。

※「－時間－－分」に設定すると、オフタイマーは解除されます。

**6** **決定を押す**

- 通常画面に戻ります。

### 残り時間を確認するとき

- 設定後、画面表示を押すと、電源が切れるまでの残り時間が画面で確認できます。

▼画面表示

6
モノラル
オフタイマー　　０時間５９分

- オンタイマーとオフタイマーを同時に設定しているときは、オンタイマーの時刻とオフタイマーの残り時間の両方が確認できます。

**ヒント**

- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは設定後、同様の操作で時間を設定し直すことができます。
- 録画中にオフタイマーで電源が切れても、録画は継続されます。

# お好みの映像・音声で楽しむ

■「映像」「黒レベル」「色の濃さ」「色あい」「画質」「音声バランス」の6つの項目を調整できます。

手順6の調整内容

| 項目 ＼ ボタン | ◀ を押すと | ▶ を押すと |
|---|---|---|
| 映像調整 | | |
| 映像　0~60 | うすくなる | 濃くなる |
| 黒レベル　−30~+30 | 暗くなる | 明るくなる |
| 色の濃さ　−30~+30 | うすい色になる | 濃い色になる |
| 色あい　−30~+30 | 肌色が紫がかる | 肌色が緑がかる |
| 画質　−30~+30 | やわらかな映像になる | くっきりした映像になる |
| 音声調整 | | |
| 音声バランス | 左スピーカーからの音が強くなる | 右スピーカーからの音が強くなる |

ヒント

**工場出荷時の設定に戻すとき**
- 手順**6**で各項目を次のレベルに合わせます。
  映像…60　黒レベル…0　色の濃さ…0
  色あい…0　画質…0　音声バランス…センター
- 映像調整した内容は、それぞれ「テレビ・外部入力」、「ビデオ再生画面」、「DVD画面」と個別に記憶されます。
- 調整した音声バランスは、テレビ、外部入力、ビデオ再生、DVD再生のすべてに共通の設定となります。

## 映像と音声バランスを調整する

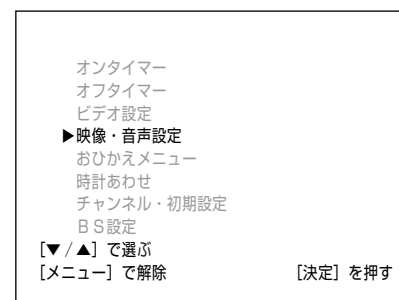
☞[例]色の濃さを調整する

**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3** **テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する**

**4** **① ▼または▲で「映像・音声設定」を選ぶ**

▼画面表示

**② 決定を押す**

**5** **▼または▲を押し、「色の濃さ」を選ぶ**

- ▼または▲を押すたびに、次のように項目が切り換わります。

映像 ↔ 黒レベル ↔ 色の濃さ ↔ 色あい ↔ 画質 ↔ 音声バランス ↔ 映像

**6** **◀または▶で、お好みの映像・音声に調整する**

- 続けて他の項目を調整するときは、▼または▲で項目を選ぶことができます。

**7** **決定を押す**

- 通常画面に戻ります。

■ステレオや二重音声放送を受信すると、自動的にチャンネル表示の色が変わります。

## 二重音声放送を楽しむ

■主音声と副音声について
例えば、ニュースや洋画などの二カ国語放送のとき、吹き替えの日本語(主音声)と、英語などの言語(副音声)の2種類の音声が楽しめます。

### 音声切換 でお好みの音声に切り換える

- 音声切換ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

## ステレオ放送を聞く

■ステレオ放送のときは、自動的に「ステレオ」になります。

### 雑音が多いときは、音声切換 で「モノラル」にする

- 「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。
- BS放送のときは「モノラル」への切り換えができません。

**ヒント**

- 音声切換ボタンを押して「モノラル」にすると、ステレオ放送を受信してもモノラル音声となります。
ステレオ音声で聞くときは、再度音声切換ボタンを押して「ステレオ」に切り換えてください。

# お好みの映像・音声で楽しむ(つづき)

## BS放送の独立音声を聞く

■BS放送では、映像に合った音声と、映像とは関係のない音声(BS独立音声)を同時に送信したりしていますので、映像を見ながら、映像とは関係ない音声を楽しむことができます。

**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ/ビデオ」側にする**

**3** **┌BS選局┐ で、BS放送を受信する**

**4** **テレビメニュー を押し、メニュー画面を表示する**

▼画面表示

**5** **① ▼または▲で「BS設定」を選ぶ**

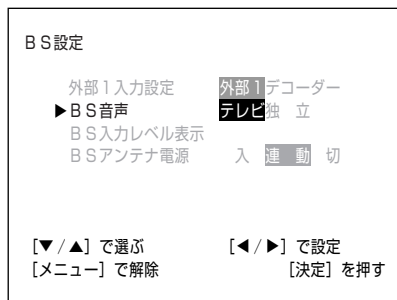
**② 決定を押す**

次ページの手順へつづく

## 6

① ▽または△で「BS音声」を選ぶ

② ◁または▷で「独立」を選ぶ

## 7

決定を押す

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

**ご注意**

- BS放送を録画中は、BS音声の切り換えはできません。
- 独立音声に切り換わらない場合がありますのでご注意ください。
  （例）● BS放送の音声がBモードのとき
  　　　● Aモードでも独立音声が送られていないとき

### BS放送の音声について

■BS放送の音声はAモードとBモードがあり、このモードは放送内容によって自動的に切り換わります。

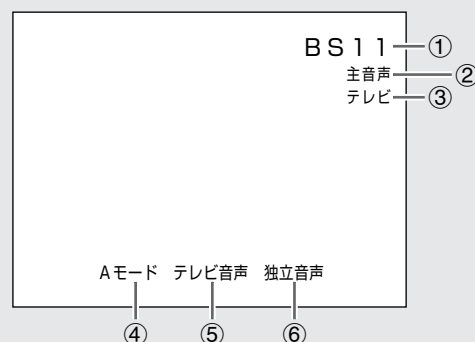
Aモード …… テレビ音声と独立音声の2系統の音声が楽しめます。

Bモード …… テレビ音声1系統だけですが、Aモードに比べて、より高音質の音声が楽しめます。

| | テレビ音声（二重・ステレオ・モノラル） | 独立音声（二重・ステレオ・モノラル） | 音　質 |
|---|---|---|---|
| Ａモード | ○ | ○ | FM 放送同等 |
| Ｂモード | ○ | × | CD 同等 |

- テレビ音声：見ている映像に合った音声
- 独立音声：　見ている映像に関係のない音声
- 二重音声放送の楽しみかたについては、**27**ページをご覧ください。

■**音声モードを確認するには**

- BS放送を受信しているときに画面表示ボタンを押すと、現在の音声モードが表示されます。

① BS チャンネルを表示します。
黄色→ステレオ放送
赤色→二重音声放送
緑色→モノラル放送

② 二重音声受信時に選択している音声モードを表示します。

③ ● 独立音声が放送されているときに、メニューの「BS 音声」で選択している音声（「テレビ」または「独立」）を表示します。
● WOWOWデコーダーなど外部機器の映像にしているときは、「外部」と表示します。

④「Aモード」または「Bモード」を表示します。

⑤ 放送されているテレビ音声の音声モードを色で識別表示します。
黄色→ステレオ放送
赤色→二重音声放送
緑色→モノラル放送

⑥ 独立音声が放送されているときのみ表示します。

※ ②～⑥は、放送の内容によって表示されない場合があります。

# 節電機能を設定する（おひかえメニュー）

本機には、節電機能が内蔵されています。「おひかえメニューの設定内容について」をご覧になり、設定してください。

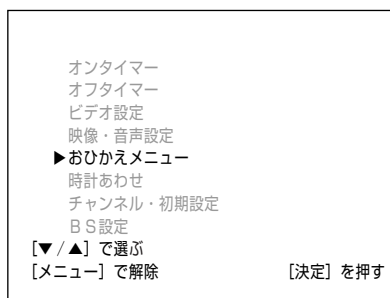
## おひかえメニュー設定の基本操作

**1 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

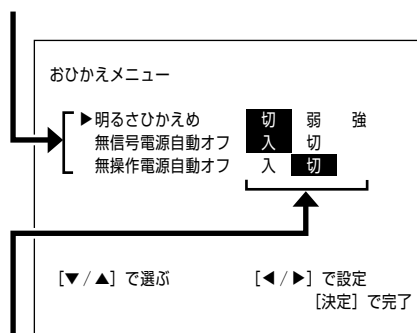
**2 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3 （テレビメニュー）を押し、メニュー画面を表示する**

**4 ① （▼）または（▲）で「おひかえメニュー」を選ぶ**

▼画面表示

**② （決定）を押す**

- おひかえメニュー画面が表示されます。

**5 ① （▼）または（▲）で設定する項目を選ぶ**

**② （◀）または（▶）で設定を切り換える**

**6 （決定）を押す**

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

## おひかえメニューの設定内容について

□表示は、工場出荷時の設定を表します。

### ■明るさひかえめ

明るさをひかえめにして、節電に役立てます。

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| 切 | 明るさひかえめ機能は働きません。 |
| 弱 | やや明るさをおさえます。<br>「切」時にくらべ約15%節電されます。（テレビ動作時） |
| 強 | 「弱」よりも明るさをおさえ、暗い画面になります。<br>「切」時にくらべ約30%節電されます。（テレビ動作時） |

### ■無信号電源自動オフ

無信号になったとき、約10分後に自動的に電源を切り、消し忘れを防ぐ機能です。

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| 入 | 無信号時、約10分後に自動的に電源が切れます。 |
| 切 | 無信号電源自動オフ機能は働きません。 |

**ご注意**

- 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。
- アンテナの状態などにより、放送を見ているときにテレビの電源が切れる場合は、設定を「切」にしてください。

### ■無操作電源自動オフ

操作しない状態が3時間以上続くと自動的に電源を切る機能です。

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| 入 | 操作しない状態が3時間以上続いたとき、自動的に電源が切れます。 |
| 切 | 無操作電源自動オフ機能は働きません。 |

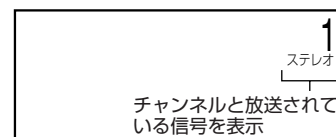
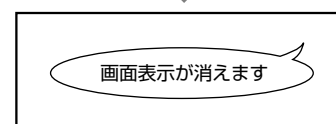
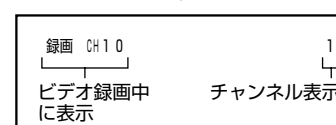
**ご注意**

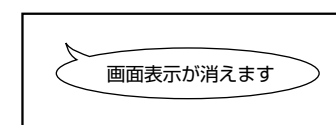
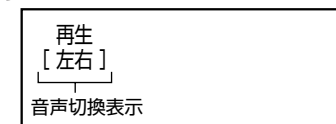
- ビデオやDVDの再生中は働きません。

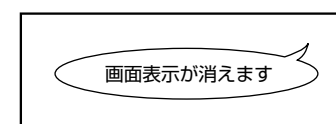
## 画面表示について

### テレビを視聴／録画しているとき

**画面表示 を押す**

- 押すたびに、次のように切り換わります。

黄色：ステレオ放送
赤色：二重音声（二カ国語）放送
緑色：モノラル放送

### ビデオテープを再生しているとき

**画面表示 を押す**

### DVDを再生しているとき

**リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にして、画面表示 を押す**

**ヒント**

- リモコンの操作切換スイッチを「DVD」側にしたときの画面表示は、**57**ページをご覧ください。

# ビデオを楽しむ

ビデオ操作で手順**1**～**3**の説明は、特に必要のない限り、**34**ページ以降では記載していません。

# ビデオを再生する

ご覧になりたいビデオテープを入れて、再生をしてください。

## ビデオ再生の基本操作

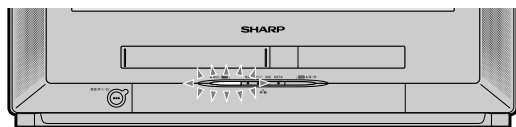
**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3** **再生するテープを入れる**

次ページの手順へつづく

## 4 ▶再生を押す

- 再生が始まります。
- 本体の⏏取り出しビデオボタンがオレンジ色点灯し、ビデオ使用モードであることを示します。

## 5 ■再生を停止するときは

### ■停止を押す

- 停止を押したときは、再生する前のチャンネルまたは外部入力画面になります。
- チャンネルボタンや入力切換ボタンで画面を切り換えるとビデオ再生は停止します。
- DVDを操作するとビデオ再生は停止します。（トレイ開／閉ボタンを押したときは、ビデオ再生は停止しません。）

**ヒント**

S-VHSの市販ソフトについて
- S-VHSの市販ソフトも楽しめます。
- S-VHS本来の高画質(水平解像度400 本以上)は得られません。
- S-VHS録画はできません。
- 再生および特殊再生(スロー、コマ送り)時に、画面にノイズや乱れが出る場合もあります。

**ビデオ再生時にはいろいろな機能が働きます**

**「オートパワーオン」**
電源ランプが赤色点灯しているときにビデオテープを入れると、自動的に電源が入ります。
電源が「切」(電源ランプ消灯)のときは、ビデオテープを入れても、電源は入りません。

**「オートプレイ」**
ツメの折れたテープを入れたとき、自動的に再生を始めます。

**「オートリワインド」**
再生中または録画中にビデオテープが終わりになると、自動的に巻き戻しをします。

**「オートイジェクト」**
ビデオテープの片側を押したり、無理に早く入れたりしたときにテープが正しく入らず、つまる場合があります。このようなときは、しばらく待つと、ビデオテープが自動的に出てきます。

**「テープバック」**
ツメ折れテープを入れた場合、再生を止めて電源を切ったときや、再生を止めて約5分たつと、自動的に約10秒ぶんテープを巻き戻します。次にテープを再生するときに、少し前の場面から楽しむことができます。

**この他に、次の便利な機能をメニューの「ビデオ設定」で設定することができます。**（**38**ページ）

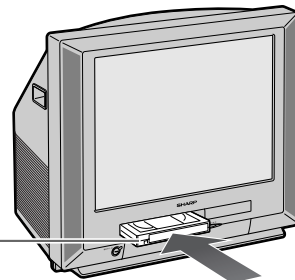
**「CMスキップ再生」**
本機で録画した番組が二重音声放送やモノラル放送のとき、ステレオ放送のコマーシャルを自動的にとばす機能。

**「オートリピート」**
1本のテープを自動的にくり返し再生する機能。

**「S．ピクチャー」**
テープの再生映像をくっきりとさせる機能。

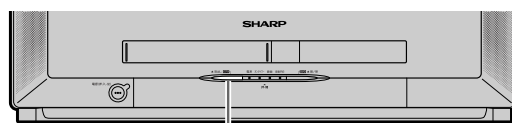
## ビデオテープの入れかた・出しかた

### ■入れかた

**ビデオテープの中央をゆっくり押して入れる**

テープが見える面を上にして、テープ背ラベルを手前にします。

### ■出しかた

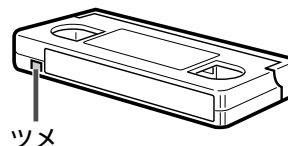
**リモコンのテープ取出しを押す**

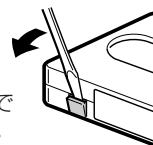
- テープが出てきたら水平に取り出します。
- ビデオが動作中のときは、■停止ボタンを押して停止させた後、⏏テープ取出しボタンを押します。
- 本体の⏏取出し ビデオボタンを押しても取り出せます。

⏏取出し ビデオボタン

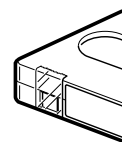
⚠ **警告** ビデオテープ挿入口に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ **注意** 小さなお子様がビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

**録画済テープを誤って消さないために**

**誤消去防止**…ビデオテープには、誤消去防止用の「ツメ」がついています。

**大切な録画を誤って消さないために**

ドライバーなどで「ツメ」を折ります。

**再び録画したいときは**

セロハンテープを二重に貼ります。

# 見たいところを探す

早送りや巻戻し、コマ送り再生などいろいろな再生をすることができます。
見たい場面を探すときなどに便利です。

## 早送り・巻戻しをする

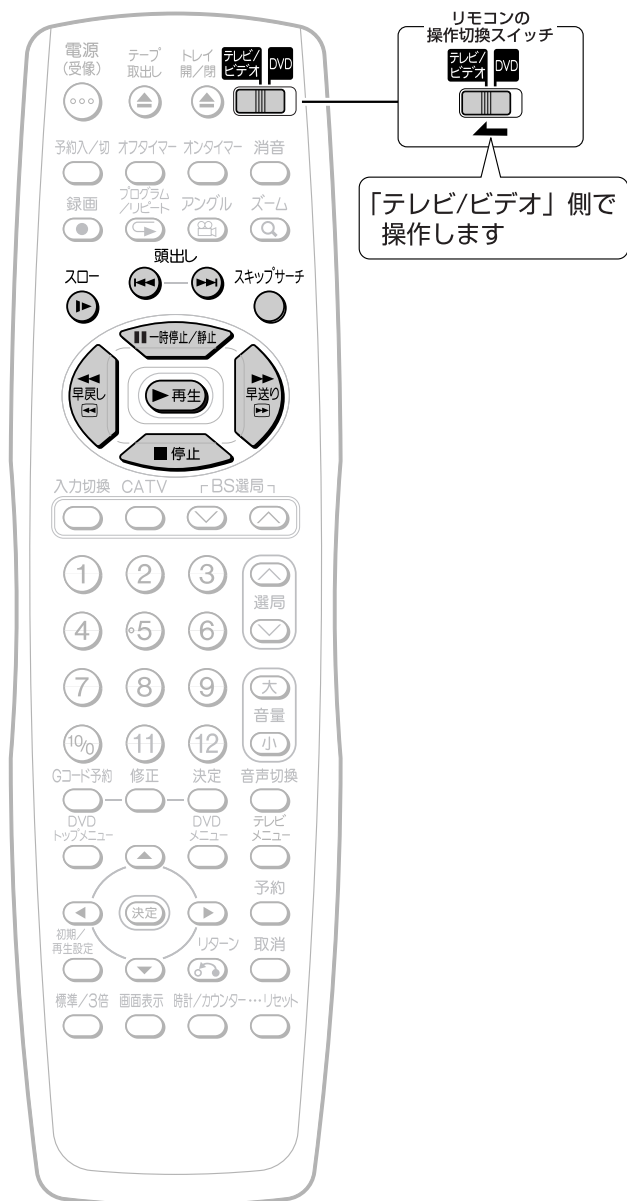
① **再生を止めて［早送り］または［早戻し］を押す**

② **止めるときは［停止］を押す**

**ヒント**

- 早送り・巻戻しをしているとき、テープによっては一旦停止し、再度、早送り・巻戻しに入る場合があります。これはテープ保護のためで、故障ではありません。

**ご注意**

- 早送り・巻き戻し中に一時的な停電や電源プラグを抜き差ししたときなどは、各種安全装置の働きにより、一時的に本機の操作ができなくなることがあります。このようなときは、電源を入れて約1分程度待ってから操作してください。

## ビデオサーチで場面を探す

① **再生中に［早送り］または［早戻し］を押す**

- 押すたびに、ビデオサーチの速さが変わります。
  標準モード記録の場合「5倍速←→7倍速」
  3倍モード記録の場合「9倍速←→21倍速」

② **通常の再生に戻すときは、［再生］を押す**

**ヒント**

- 音声は出ません。
- 画面に数本のノイズ(横じま)が出ます。また、映像の色が出ない場合がありますが、故障ではありません。
- ビデオサーチを始めるときや、再生に戻したときに、一時画面が乱れることがありますが、故障ではありません。

## 静止画再生・コマ送り再生をする

**1** **再生中に［一時停止/静止］を押す**

- 画面が静止し、静止画再生になります。

**2** **静止画再生中に［一時停止/静止］を押す**

- 画面がコマ送りされます。押すたびに1コマずつ進みます。

**3** **通常の再生に戻すときは、［再生］を押す**

**ヒント**

- 音声は出ません。
- 静止画再生中に映像が上下にゆれるときは、本体の∨／∧トラッキング調整ボタンを押して、ゆれがなくなるように調整してください。(**35**ページ)
- 静止画再生を5分間以上続けると、ヘッドやビデオテープの保護のため自動的に通常の再生に戻ります。

## スロー再生をする

① **再生中に［スロー］を押す**

- スロー再生になります。

② **通常の再生に戻すときは、［再生］を押す**

**ヒント**

- 音声は出ません。
- スロー再生を5分間以上続けると、ヘッドやビデオテープの保護のため、自動的に通常の再生に戻ります。
- 他のビデオで録画したビデオテープをスロー再生すると、ノイズが出る場合があります。

## 場面をとばして見る(スキップサーチ)

再生中にコマーシャル部分をとばして見るなど、最大で約2分間の場面をとばして見ることができます。このとき音声は出ません。

**① 再生中に スキップサーチ ◯ を押す**

- 1回押すと、約30秒間の場面を早送り再生します。
- 連続して4回までスキップサーチボタンを押して、約2分間の場面をとばすことができます。

**② 通常の再生に戻すときは、▶再生 を押す**

## 頭出しをする

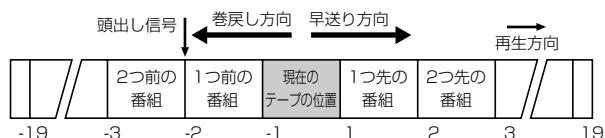
■複数の番組を録画したビデオテープから、見たい番組をすばやく探すことができます。

■本機で番組を録画すると、録画の始まり位置に頭出し信号(VISS)を自動書込みします。この頭出し信号を利用して番組の最初の部分を探し出し、指定した開始点から自動的に再生を始めます。
停止または再生中に操作してください。

**頭出し ⏮ または 頭出し ⏭ を押し、見たい番組を頭出しする**

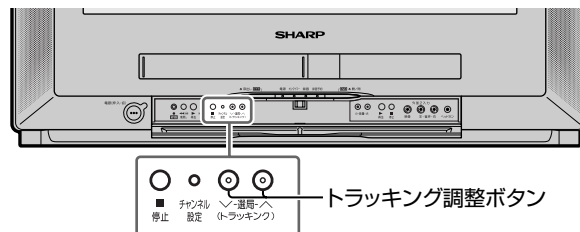
- ⏮ 頭出しボタンを押すたびに、
  −1→−2→−3‥‥−18→−19(最大)
  ⏭ 頭出しボタンを押すたびに、
  1→2→3‥‥18→19(最大)
  と切り換わります。
- 頭出しが完了すると、自動的に再生が始まります。
- 途中で止めたいときは、■停止ボタンを押してください。

### 頭出しのしくみ

指定された番組まで早送り・巻戻しをして再生を始めます。

**ご注意**

- 頭出し表示の数字は、番組(VISS信号)をとび越すごとに1つずつ減ります。
- ビデオテープの最初に記録されている番組は、頭出しできないこともあります。
- 頭出し位置は多少ずれる場合があります。
- 頭出し信号の間隔が短い(約5分以内)ときは、正しく頭出しできないことがあります。
- 録画中に❚❚一時停止／静止ボタンを押したときは頭出し信号は記録されません。

## トラッキングを調整する

通常、再生中はトラッキングが自動調整(デジタルトラッキング)されますが、別のビデオデッキで録画されたビデオテープなどを再生してノイズが出る場合は、手動でトラッキングを調整することができます。

**再生中やスロー再生中または静止画再生中に、本体の ∨-選局(トラッキング) または 選局-∧(トラッキング) を押し、ノイズが少なくなるように調整する**

- 自動調整に戻すときは、∨／∧トラッキング調整ボタンを2つ同時に押してください。

**ヒント**

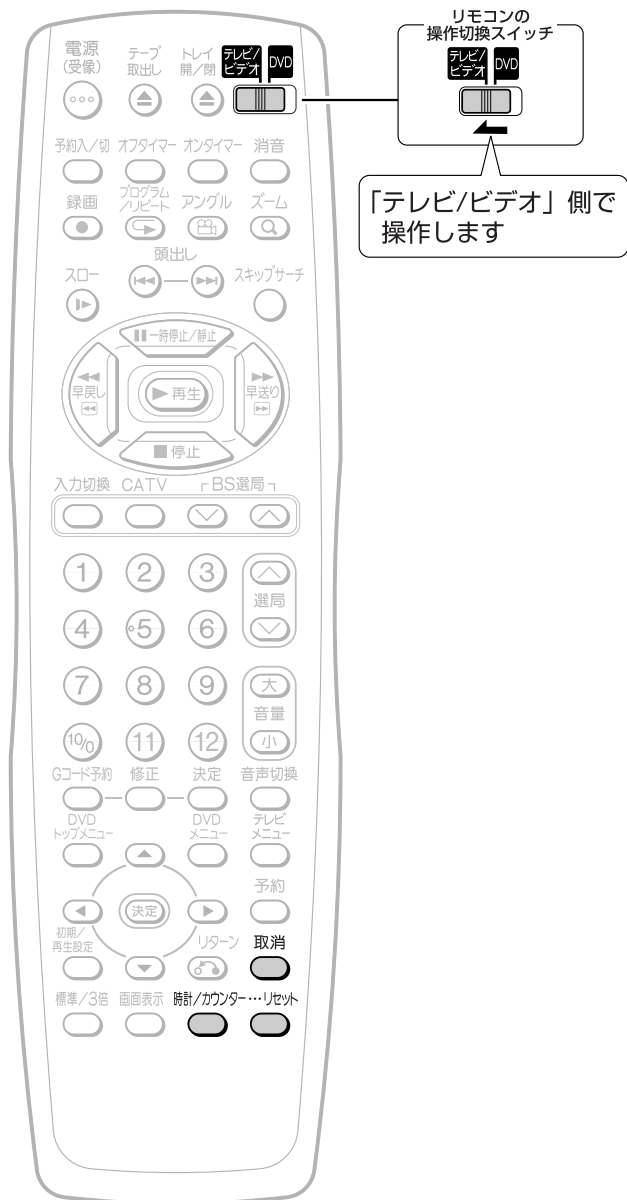
- リモコンではトラッキング調整はできません。
- ビデオテープを入れ直したときは、自動調整に戻ります。

# 録画時間やテープの残量を調べる

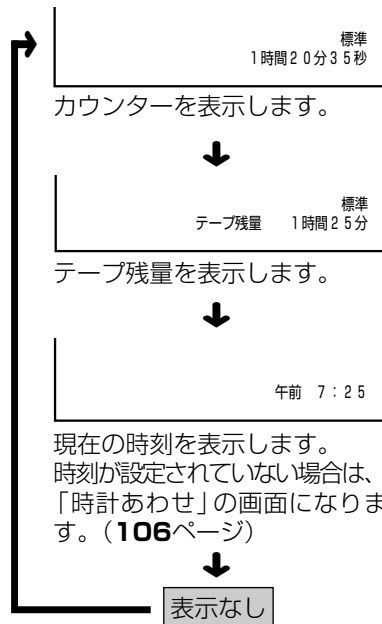
テープの再生時間や録画時間の確認ができます。また録画時、テープの残量時間も確認できますので、目安としてお使いください。

## テープカウンター表示について

■0時間00分00秒の位置より巻戻し方向にテープが進むと「－」表示が出ます。

※録画していない部分では、カウンターの数字は変わりません。

## テープカウンター・残量または時計の表示を出す

**時計/カウンター を押す**

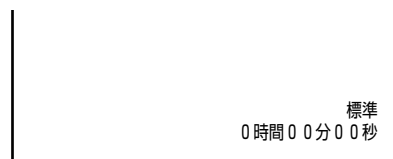
- 時計／カウンターボタンを押すたびに、画面表示は次のように切り換わります。

**ご注意**

**テープ残量表示について**

- 録画や再生を始めた直後は、表示が出るまでに時間がかかります。
- テープ残量は目安としてお使いください。
  T-30、T-60、T-90、T-120以外のテープでは、表示が出るまでに時間がかかったり、正しい残量を表示しないことがあります。
- 早送り／巻戻し中は多少誤差が大きくなる場合があります。
- VHS-C、S-VHS-Cテープをカセットアダプターで使用したときは、残量が正しく表示されない場合があります。
- 停止中に時計／カウンターボタンを押してテープ残量表示にすると、残量が表示されていない場合には、自動的にテープを早送り／巻戻しして残量計測を行い、残量を表示します。

## カウンターをゼロに戻す

**…リセット を押す**

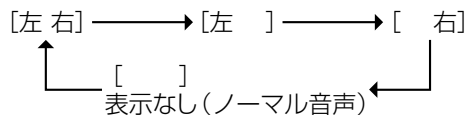
▼画面表示

- テープを入れ直したときは、自動的にカウンターが「0時間00分00秒」になります。
- 取消 でも、カウンターをゼロにすることができます。

# テープ再生の音声を切り換える

ステレオや二重音声の番組を記録したテープやビデオソフトを再生したとき、音声を切り換えることができます。

## 再生中に 音声切換 でお好みの音声に切り換える

- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

［左 右］ → ［左　］ → ［　右］ → ［　　］表示なし（ノーマル音声） → ［左 右］

- 画面表示中、画面の左上に表示されます。

（画面例）

再生
［左右］

### ヒント

- 他のビデオ機器で録画したビデオテープや市販のビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声が正常に聞こえない場合があります。そのようなときは、音声切換ボタンを押してノーマル音声を選んでください。
- ノーマル音声のビデオで録画されたビデオテープを再生したときは、自動的にノーマル音声が選択されます。

## ビデオ再生時の画面表示と音声の出かた

| 音声切換表示 | | 音声出力 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 二重音声 | | ステレオ |
| | | 左 | 右 | 左　右 |
| Hi-Fi 音　声 | ［左 右］ | おはよう | Good morning | ステレオ |
| | ［左　］ | おはよう | おはよう | 左の音声 |
| | ［　右］ | Good morning | Good morning | 右の音声 |
| ノーマル 音　声 | ［　　］ 左右表示消える | おはよう | おはよう | モノラル |

# ビデオの便利な機能を使う

■ビデオ再生時の便利な機能をメニュー画面で設定することができます。
■各機能の設定は、「ビデオ設定の基本操作」の要領で行ってください。

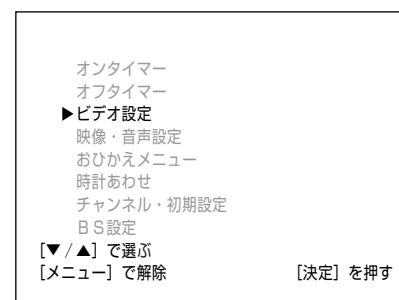
## ビデオ設定の基本操作

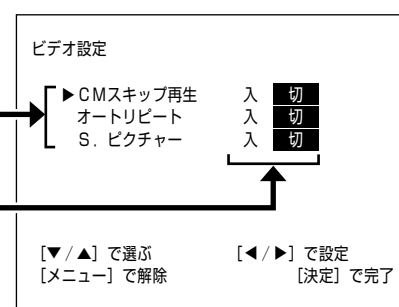
**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3** **テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する**

**4** **① ▼または▲で「ビデオ設定」を選ぶ**

▼画面表示

**② 決定を押す**

**5** **① ▼または▲で設定する項目を選ぶ**

**② ◀または▶で設定(「入」または「切」)を切り換える**

**6** **決定を押す**

● 設定が完了し、通常画面に戻ります。

## 設定できる内容について

□表示は、工場出荷時の設定を表します。

### ■CMスキップ再生

本機で録画した番組が二重音声放送(洋画などの二カ国語放送)やモノラル放送のとき、ステレオ放送のコマーシャル(CM)を自動的に早送りサーチして見ることができます。

| 本編の番組 | CMスキップ |
|---|---|
| 二重音声放送<br>● 二カ国語放送（番組欄表示 二）<br>● 音声多重放送（番組欄表示 多） | ○ |
| モノラル放送 | ○ |
| ステレオ放送　（番組欄表示 S） | × |

「○」はCMスキップ再生の働く放送です。

**CMスキップ再生のしくみ**

| 番組（モノラル／二重音声放送） | コマーシャル（ステレオ放送のみ） | 番組（モノラル／二重音声放送） |
|---|---|---|
| 再生　▶ | この間ビデオサーチで早送り | ▶　再生 |

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| 入 | CMスキップ再生を使用するときに設定します。 |
| 切 | この機能を使用しません。 |

ヒント

- CMスキップ再生はコマーシャル終了部分をわずかに過ぎたところから再生が始まります。
- CMスキップ再生を一度設定すると、再設定するまで設定内容は変わりません。

ご注意

- CMスキップ再生は、当社のオートスキップサーチ機能の付いたビデオやビデオ内蔵型テレビで放送を録画したビデオテープに限り働きます。

**次のような場合には、正しく動作しないことがあります。**

- 録画中に一時停止や停止をした部分。
- コマーシャル中に標準／3倍モードに切り換えた部分。

### ■オートリピート

1本のテープを自動的にくり返し、何度も再生する機能です。

テープが終わりまで行くと自動的にテープの始めまで巻き戻し、くり返し再生します。

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| 入 | テープをくり返し、何度も再生したいときに設定します。 |
| 切 | この機能を使用しません。 |

ヒント

**オートリピート再生をするときは**

- 「入」に設定した後、再生の操作をしてください。（画面左上に「リピート再生」の表示がでます。）
- 再生を停止するときは、■停止ボタンを押します。

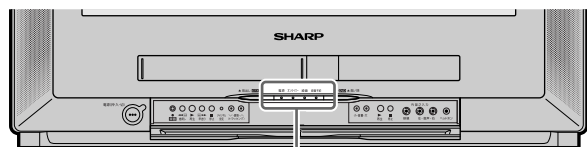
### ■S. ピクチャー

テープの再生画像をくっきりとさせる機能です。再生画像に合わせてお好みで設定してください。

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| 入 | テープ再生画像をくっきりさせたいときに設定します。 |
| 切 | 通常再生するときや、編集時に本機を再生側として使うときに設定します。 |

ご注意

- S. ピクチャーは、テープ再生時のみ働きます。（録画時、S-VHSソフト再生時、テレビ放送、外部入力では働きません。）

# テレビ番組を録画する

録画ランプ

リモコンの操作切換スイッチ

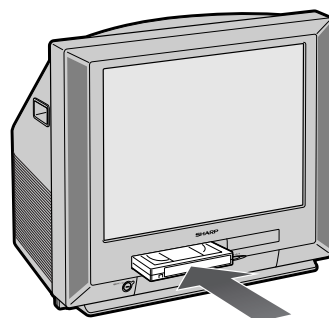
「テレビ/ビデオ」側で操作します

## 録画の基本操作

☞[例] 10チャンネルを標準モードで録画するとき

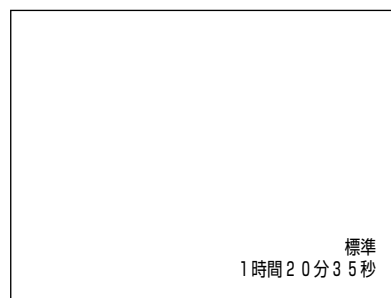
**1 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3 録画用のビデオテープを入れる**

- ビデオテープのツメが折れていないことをお確かめください。

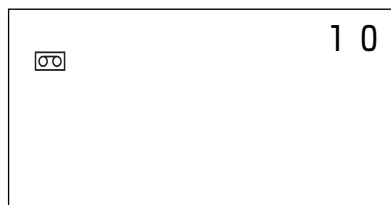
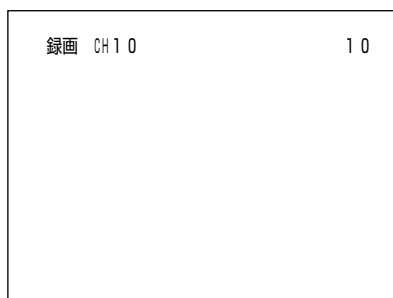
**4 標準/3倍 で録画モード（「標準」または「3倍」）を選ぶ**

▼画面表示

標準
1時間２０分３５秒

「標準」･･･標準画質で録画するとき。
「3倍」････長時間録画するとき。
（[例] 120分テープを使った場合、約6時間まで録画できます。）

**5 10/0 を押し、10チャンネルを選ぶ**

次ページの手順へつづく

## 6 録画 ● を押す

- 録画ランプが点灯します。
- 本体の●録画ボタンでも操作できます。
- 録画を一時的に止めるときは、❚❚一時停止／静止ボタンを押します。
- 押すたびに「録画一時停止」←→「録画一時停止解除」します。
- 録画を終了するときは、■停止ボタンを押します。（録画ランプ消灯）

**ヒント**

- ツメの折れたビデオテープが入っているときは、手順**6**で●録画ボタンを押したとき自動的にビデオテープが出てきます。**（オートキャンセラー）**
- 5分以上、録画一時停止をすると、ビデオテープやビデオヘッドの保護のため自動的に停止します。
- 次のような場合でも、録画は継続されます。
  - 録画中に本体の電源ボタンまたはリモコンの電源ボタンで電源を切ったとき
  - オフタイマーが働いて電源が切れたとき
  - 本体をDVD使用モードに切り換えたとき
- 録画するときは、あらかじめ録画テストを行い、録画状態をお確かめのうえ、ご使用ください。
- 万一、ビデオおよびビデオテープの不具合により録画されなかった場合の、録画内容の補償についてはご容赦ください。

**停止から、すばやく録画・再生ができます**

- 本機では、ビデオテープを入れたときや、録画・再生をやめてから約5分間はすぐに録画・再生ができます。**（フルローディングシステム）**

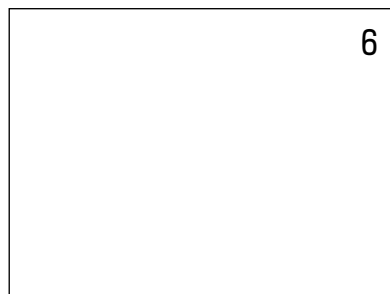
**ご注意**

- 約5分間、何もビデオの操作をしないと自動的にフルローディングシステムの待機状態が解除されます。

**■あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。**

## 録画中に他のテレビ番組を見る（裏番組録画）

☞[例] 10チャンネルを録画しながら6チャンネルを見るとき

**40ページの手順で10チャンネルを録画しているときに⑥を押し、6チャンネルを選ぶ**

**■裏番組録画のチャンネルを確認するときは**

**画面表示 ◯ を押す**

**ヒント**

- 電源を「切」にしても録画は継続されます。
- 録画を終了するときは、■停止ボタンを押します。（録画ランプ消灯）
- 裏番組録画中は❚❚一時停止／静止ボタンは働きません。
- BS放送を録画中は、他のBSチャンネルは選局できません。

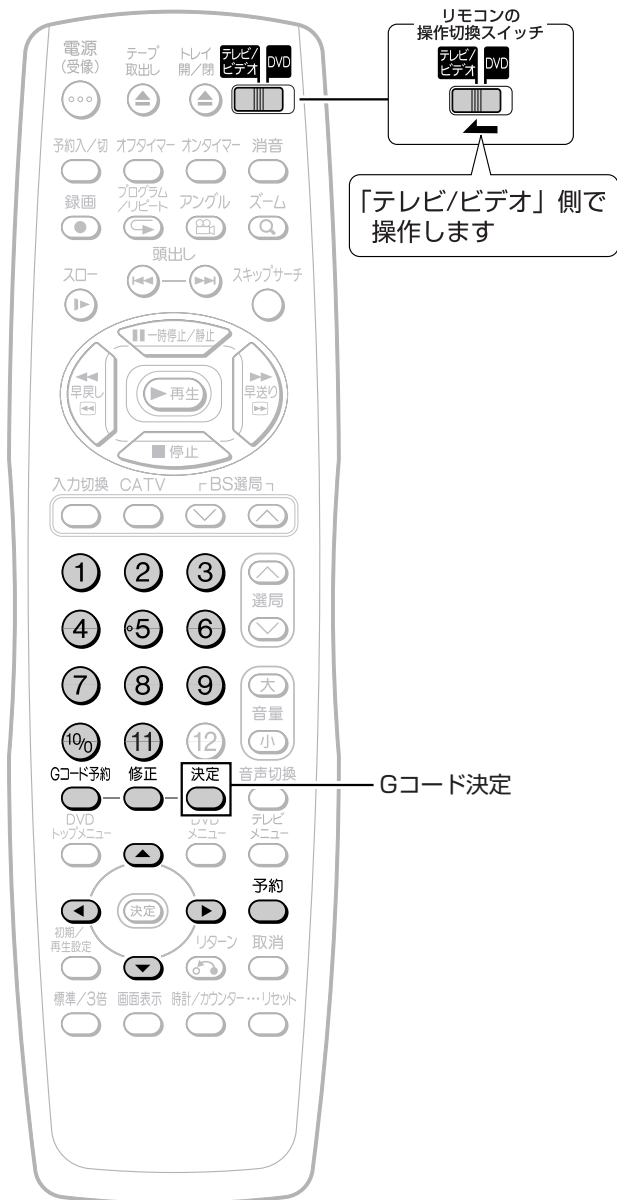
# Gコード®システムで予約録画をする

新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されている番組予約番号(Gコード番号)を使う予約録画です。予約したい番組の日時、チャンネルを自動的に設定することができます。

１ヶ月以内にタイマー予約(**44**ページ)と合わせて、最大5つの予約ができます。

※説明のための事例であり、実際の番組ではありません。

### 予約を始める前に

- 本体の時計と、チャンネルを合わせてください。(「時計を合わせる」**106**ページ、「チャンネル設定をする」**90**ページ)。
- テープの残量(**36**ページ)とツメの折れていないことを確認してください。
- あらかじめ録画テストを行ってから予約してください。

## 予約を始める

**1 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3 録画用のビデオテープを入れる**

**4 Gコード予約 を押す**

- テレビ画面がGコード予約画面になります。

▼画面表示

- 時刻が設定されていない場合は、「時計あわせ」の画面になります。先に時計あわせをしてください。(**106**ページ)

**5 数字ボタン①～⑩でGコード番号を入力する**

[例] Gコード番号58669を入力する

Gコード番号の入力を間違えたときは

- 修正ボタンを押すと1つ前の桁に戻ります。正しい数字を入力しなおします。

途中で設定を中止するときは

- Gコード予約ボタンを押します。

入力したGコード番号をすべてクリアするときは

- ⑪を押します。

次ページの手順へつづく

## ■毎週または毎日予約をしたいとき

- 毎週・毎日決まった時間に予約録画をすることができます。

① ▼または▲で「▶」を「予約日」に合わせる

② ◀または▶で「毎週」または「毎日」を選ぶ

## ■録画モード(標準/3倍)を変えたいとき

① ▼または▲で「▶」を「録画モード」に合わせる

② ◀または▶で「標準」または「3倍」を選ぶ

## ■CMカットを設定するとき

- CMカット機能には、動作のための制限があります。**46**ページをご覧になり、設定してください。

① ▼または▲で「▶」を「CMカット」に合わせる

② ◀または▶で「入」または「切」を選ぶ

## 6 Gコード 決定 を押す

- 予約内容が表示されます。予約内容を確認してください。

Gコード予約：予約確認

| 録画日 | 開始　終了 | CH | モードCM |
|---|---|---|---|
| 10/10月 | 前10：00～11：00 | 12 | 標準− |
| −/−− | −：−−～−：−− | −−− | −−− |
| −/−− | −：−−～−：−− | −−− | −−− |
| −/−− | −：−−～−：−− | −−− | −−− |
| −/−− | −：−−～−：−− | −−− | −−− |

予約内容を確認してください
［Gコード予約］で終了

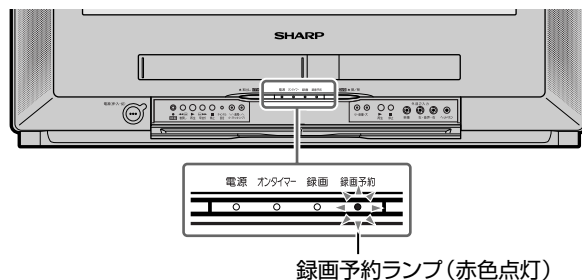
## 7 Gコード予約 を押す

- 予約が登録され、テレビ画面に戻ります。
（本体の録画予約ランプが赤色点灯します。）
- 手順**6**の後、Gコード予約ボタンを押さなくても10秒が経過すると、自動的に予約が登録され、テレビ画面に戻ります。

**これでGコード予約は完了です**

### 引き続き別の番組を予約したいときは

- 手順**4**～**7**をくり返してください。

録画予約ランプ（赤色点灯）

### ■ 予約内容の確認や取り消しをしたいときは

**47**ページをご覧ください。

### ■ 予約内容を変更したいときは

**48**ページをご覧ください。

### ■ エラーメッセージが表示されたときは

**49**ページをご覧ください。

### ■ 予約が重なったときは

**49**ページをご覧ください。

### ■ 外部機器で受信している番組をGコードシステムで予約するときは

- 録画予約チャンネルは「外部1」※になります。このとき、CMカットは「切」になります。（ガイドチャンネルを設定していないときは、「外部1」※で録画されます。）
- あらかじめ外部1入力端子へ外部機器を接続し、電源を入れ、希望のチャンネルに合わせておいてください。（外部機器の電源は切らないでください。）

※メニュー画面の「BS設定」で「外部1入力設定」を「デコーダー」に設定している場合は、録画予約チャンネルは「外部2」になります。

**ご注意**

- 開始時刻が過ぎている番組は正しく録画予約できません。
- Gコードシステムで予約録画をすると、放送時間より長く録画されることがあります。
- 本機は工場出荷時、ガイドチャンネルは設定されていません。工場出荷時の状態でチャンネルが映っても地域番号またはガイドチャンネルを設定してください。

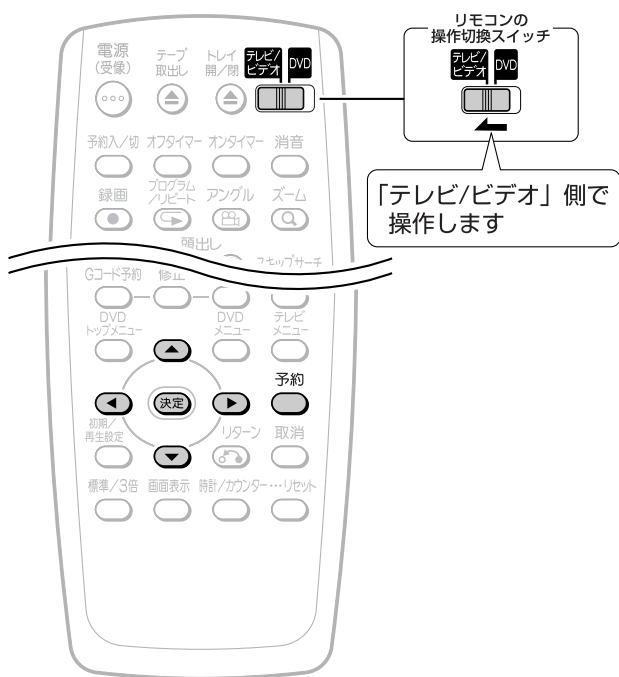
### 予約録画の便利な機能について

■標準モードで予約録画中にテープが不足する場合、自動的に3倍モードに切り換えて録画切れを防ぐ「**ぴったり録画機能**」があります。（**46**ページ）

# 日時を指定して予約録画をする

チャンネル、日付、時刻などを入力してビデオに予約録画をすることができます。1ヶ月以内にGコード予約(**42**ページ)と合わせて、最大5つの予約ができます。

## 予約を始める前に

- 本体の時計と、チャンネルを合わせてください。(「時計を合わせる」**106**ページ、「チャンネル設定をする」**90**ページ)。
- テープの残量(**36**ページ)とツメの折れていないことを確認してください。
- あらかじめ録画テストを行ってから予約してください。
- 1〜2分の余裕をみて予約することをおすすめします。

## 予約を始める

**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ/ビデオ」側にする**

**3** **録画用のビデオテープを入れる**

**4** **予約 を押す**

- テレビ画面が予約録画画面になります。

▼画面表示

- 時刻が設定されていない場合は、「時計あわせ」の画面になります。先に時計あわせをしてください。(**106**ページ)

**5** **① ▼または▲で予約する行を選ぶ**

**② 決定を押す**

- 今日の日付が自動的に表示されます。
- すでに予約してある行に合わせて予約決定すると、前の予約内容の修正ができます。

**6** **① ▲または▼で録画日を合わせる**

- ▲で日付が進み、▼で日付が戻ります。

予約録画 / 設定・修正

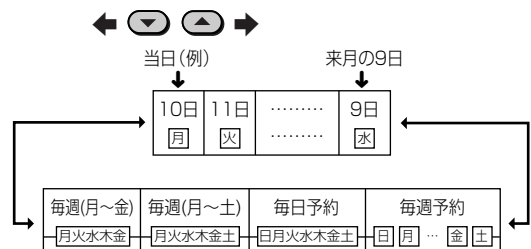
| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モードCM |
|---|---|---|---|---|
| 10/10月 | -:--~-:-- | | --- | --- |
| -/-- | -:--~-:-- | | --- | --- |
| -/-- | -:--~-:-- | | --- | --- |
| -/-- | -:--~-:-- | | --- | --- |
| -/-- | -:--~-:-- | | --- | --- |

■毎週または毎日予約をしたいとき

▲または▼を押して選んでください。

**② ▶を押す**

次ページの手順へつづく

## 7

**① ▲または▼で開始時刻の「時」を合わせる**

- ▲で時刻が進み、▼で時刻が戻ります。

予約録画／設定・修正

| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モード | CM |
|---|---|---|---|---|---|
| 10／10月 | 後6：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |

［◀／▶］で選ぶ　［▼／▲］で設定・修正
［予約］で戻る　［決定］で完了

**② ▶を押す**

**③ ▲または▼で開始時刻の「分」を合わせる**

**④ ▶を押す**

## 8

**① ▲または▼で終了時刻の「時」を合わせる**

予約録画／設定・修正

| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モード | CM |
|---|---|---|---|---|---|
| 10／10月 | 後6：00〜7：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |

**② ▶を押す**

**③ ▲または▼で終了時刻の「分」を合わせる**

**④ ▶を押す**

## 9

**① ▲または▼で予約したいチャンネルを選ぶ**

- ▲でチャンネルが進み、▼でチャンネルが戻ります。

予約録画／設定・修正

| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モード | CM |
|---|---|---|---|---|---|
| 10／10月 | 後6：00〜7：00 | | 8 | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |

**② ▶を押す**

## 10

**① ▲または▼で録画モード（標準／3倍）を選ぶ**

予約録画／設定・修正

| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モード | CM |
|---|---|---|---|---|---|
| 10／10月 | 後6：00〜7：00 | | 8 | 3倍 | − |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |

**② ▶を押す**

## 11

**① ▲または▼で、CMカットの「入」／「切」を設定する**

- CMカット機能には、動作のための制限があります。46ページをご覧になり、設定してください。

予約録画／設定・修正

| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モード | CM |
|---|---|---|---|---|---|
| 10／10月 | 後6：00〜7：00 | | 8 | 3倍 | 入 |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |



**② 決定を押す**

予約録画／設定・修正

| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モード | CM |
|---|---|---|---|---|---|
| 10／10月 | 後6：00〜7：00 | | 8 | 3倍 | 入 |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |
| −／−− | −：−−〜−：−− | | −−− | −−− | |

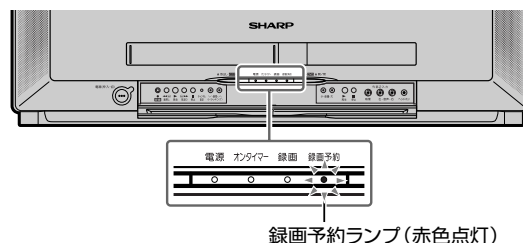
［▼／▲］で選ぶ　［決定］を押す
［予約］で終了　［取消］で予約取消し

- 引き続き別の番組を予約したいときは、手順5〜11を再度行ってください。

## 12

**予約を押す**

- 予約が登録され、テレビ画面に戻ります。（本体の録画予約ランプが赤色点灯します。）

録画予約ランプ（赤色点灯）

**これでタイマー予約は完了です**

**ヒント**

- 設定中に入力した内容を修正するときは、◀または▶で修正したい項目にカーソルを移動し、再入力することができます。
- 予約設定操作の途中で予約をやめるときは、予約ボタンを押します。

### ■電源を切るときは

- リモコンの電源ボタンを押してください。電源ランプが赤色に点灯します。（待機状態）
これで、テレビの電源を切ったまま予約録画ができます。
- 再度電源を入れるときは、リモコンの電源ボタンを押します。

ビデオを楽しむ

日時を指定して予約録画をする

次ページへつづく

# 日時を指定して予約録画をする(つづき)

### ■外部機器で受信している番組を予約するときは

- **45**ページの手順**9**でチャンネルを「外部1」または「外部2」に設定します。
- あらかじめ外部機器の電源を入れ、希望のチャンネルに合わせておいてください。(外部機器の電源は切らないでください。)

### ■予約内容の確認や取り消しをしたいときは

**47**ページをご覧ください。

### ■予約内容を変更したいときは

**48**ページをご覧ください。

### ■予約が重なったときは

**49**ページをご覧ください。

### 予約録画の便利な機能について

■ 標準モードで予約録画中にテープが不足する場合、自動的に3倍モードに切り換えて録画切れを防ぐ「**ぴったり録画機能**」があります。
(右をご覧ください。)

**ご注意**

- 予約設定操作の途中で1分間操作をしなかった場合、予約設定画面はキャンセルされ、設定内容は記憶されません。
- 5予約とも設定されているときは、予約を取り消さないと新しい予約の設定はできません。

## 予約録画の便利な機能

### CMカット機能

CM(コマーシャル)カットは二重音声放送(洋画などの二カ国語放送)やモノラル放送を予約録画するときに、ステレオ放送のコマーシャル(CM)部分を自動的にカットする機能です。

| 予約録画番組(本編) | | 新聞・雑誌の番組欄表示 | コマーシャルがステレオ放送のときCMカット |
|---|---|---|---|
| 二重音声放送 | 二カ国語放送 | [二] | ○ |
| | 音声多重放送 | [多]または[二重] | ○ |
| モノラル放送 | | なにも表示されない | ○ |
| ステレオ放送 | | [S] | × |

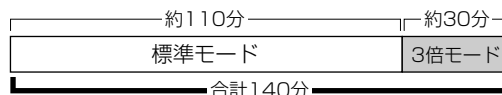
※ コマーシャルが二重音声/モノラル放送のときは、CMカットは働きません。

**ご注意**

- **予約録画する番組がステレオ放送のときは、CMカットの設定はしないでください。番組の始まり部分が記録されません。**
- 次のようなときは、正しく動作しないことがあります。
  - 電波が弱いとき
  - 映像や音声がきれいでも、チャンネル表示や音声表示がついたり消えたりするような放送のとき
- 放送の内容によって、本機がステレオ放送と識別できないところは、その部分が録画されることがあります。
- BSチャンネルや「外部1」または「外部2」では、CMカット「入」で設定できません。
- CMカットの前後で録画部分が多少ずれる場合があります。
- CMカット中ステレオ放送が5分以上続くと、CMカットが解除され録画が始まります。

### ぴったり録画機能

本機は予約録画のときに、ぴったり録画機能が働きます。標準モードで予約録画中に、標準モードのままではテープが不足する場合、自動的に3倍モードに切り換えて録画切れを防ぎます。

例えば、140分の内容を、120分用のテープ(T-120)で予約録画したとき:

**最初の110分 ➜ 標準モード**
**残りの　30分 ➜ 3倍モード**
で録画されます。

● テープの途中から録画するときにも便利です。

**ご注意**

- 予約録画が「3倍モード」のときは働きません。
- T-30、T-60、T-90、T-120のビデオテープ以外では、正しく動作しないことがあります。
- すべて3倍モードで録画しても収まらない内容の場合は、ぴったり録画機能を使ってもテープが不足します。
- 再生したとき、標準モードから3倍モードに切り換わるところで多少ノイズが出ます。

# 予約内容の確認や取り消しをする

予約した内容をテレビ画面で確認したり、予約を取り消したりすることができます。

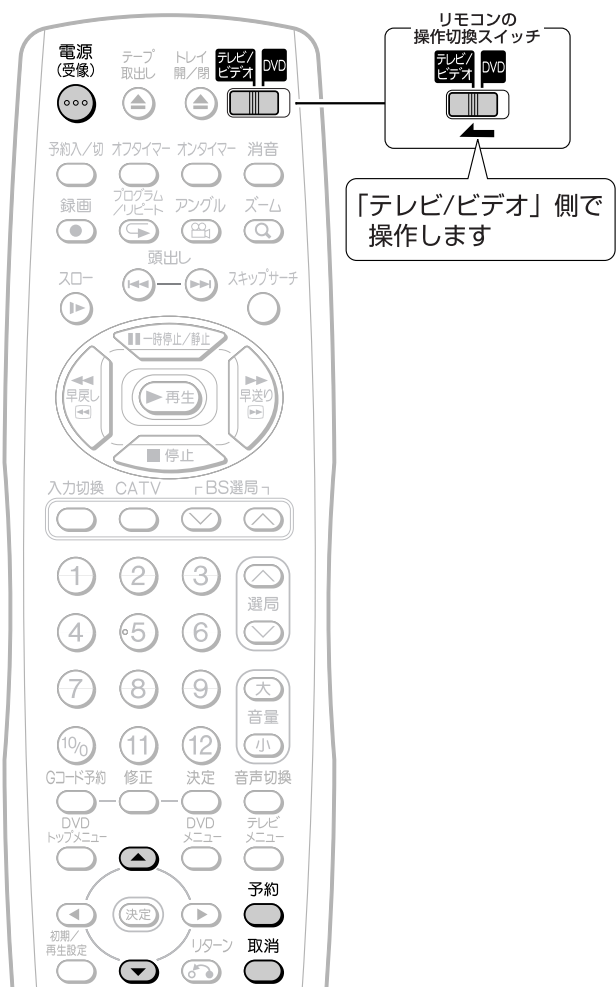
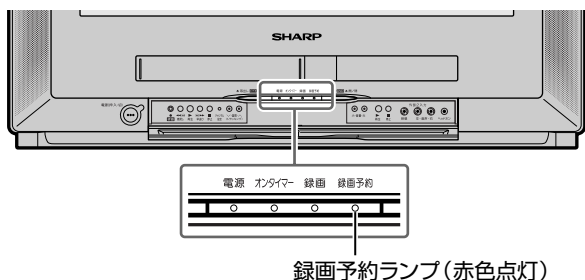
録画予約ランプ（赤色点灯）

## 1

**電源（受像）を押し、本機の電源を入れる**

## 2

**リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

## 3

**予約 を押す**

● テレビ画面に予約内容が表示されます。予約内容を確認してください。

▼画面表示

予約録画／設定・修正

| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モードCM |
|---|---|---|---|---|
| 10／10月 | 前10：00〜 | 11：00 | BS11 | 標準－ |
| 毎週　木 | 後7：30〜 | 8：00 | 10 | 3倍－ |
| 10／10月 | 後7：00〜 | 7：55 | C15 | 3倍－ |
| －／－－ | －：－－〜 | －：－－ | －－－ | －－－ |
| －／－－ | －：－－〜 | －：－－ | －－－ | －－－ |

［▼／▲］で選ぶ　　［決定］を押す
［予約］で終了　　［取消］で予約取消し

● 予約確認だけのときは、予約ボタンを押して予約画面を消します。

## 4

■予約を取り消したいときは

**① ▽または△で取り消したい予約を選ぶ**

**② 取消 を押す**

● 選んだ予約が取り消されます。

予約録画／設定・修正

| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モードCM |
|---|---|---|---|---|
| 10／10月 | 前10：00〜 | 11：00 | BS11 | 標準－ |
| －／－－ | －：－－〜 | －：－－ | －－－ | －－－ |
| 10／10月 | 後7：00〜 | 7：55 | C15 | 3倍－ |
| －／－－ | －：－－〜 | －：－－ | －－－ | －－－ |
| －／－－ | －：－－〜 | －：－－ | －－－ | －－－ |

［▼／▲］で選ぶ　　［決定］を押す
［予約］で終了　　［取消］で予約取消し

● 他にも取り消したい予約があるときは、この手順をくり返します。

## 5

**予約 を押す**

● 「予約録画を実行します」のメッセージが表示され、予約「入」（録画予約ランプ点灯）になります。（他に予約がない場合は、メッセージは出ません。）

**ヒント**

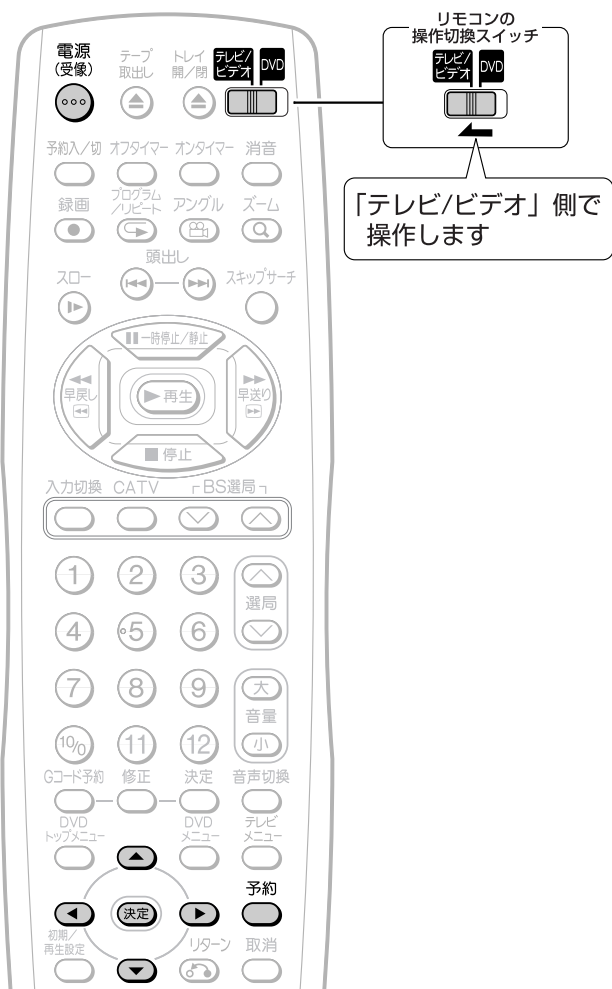
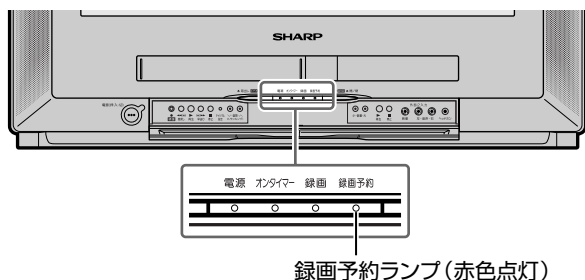
● リセットボタンでも予約を取り消すことができます。

**ご注意**

● 予約録画実行中は、予約内容の取り消しはできません。

# 予約内容を変更する

予約の設定や予約内容を、テレビ画面で変更(修正)することができます。

録画予約ランプ(赤色点灯)

## 1 電源(受像)を押し、本機の電源を入れる

## 2 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ/ビデオ」側にする

## 3 予約を押す

- テレビ画面に予約内容が表示されます。

▼画面表示

予約録画/設定・修正

| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モード | CM |
|---|---|---|---|---|---|
| 10/10月 | 前10：00 | ～11：00 | BS11 | 標準 | － |
| 毎週　木 | 後7：30 | ～8：00 | 10 | 3倍 | － |
| 10/10月 | 後7：00 | ～7：55 | C15 | 3倍 | － |
| －/－－ | －：－－ | ～－：－－ | －－－ | －－－ | |
| －/－－ | －：－－ | ～－：－－ | －－－ | －－－ | |

［▼/▲］で選ぶ　［決定］を押す
［予約］で終了　［取消］で予約取消し

## 4 ① ▼または▲で変更したい予約を選ぶ

予約録画/設定・修正

| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モード | CM |
|---|---|---|---|---|---|
| 10/10月 | 前10：00 | ～11：00 | BS11 | 標準 | － |
| 毎週　木 | 後7：30 | ～8：00 | 10 | 3倍 | － |
| 10/10月 | 後7：00 | ～7：55 | C15 | 3倍 | － |
| －/－－ | －：－－ | ～－：－－ | －－－ | －－－ | |
| －/－－ | －：－－ | ～－：－－ | －－－ | －－－ | |

［▼/▲］で選ぶ　［決定］を押す
［予約］で終了　［取消］で予約取消し

**② 決定を押す**

## 5 ① ◀または▶で変更したい項目を選び、▲または▼で内容を変更する

予約録画/設定・修正

| 録画日 | 開始 | 終了 | CH | モード | CM |
|---|---|---|---|---|---|
| 10/10月 | 前10：00 | ～11：00 | BS11 | 標準 | － |
| 毎週　木 | 後7：30 | ～8：00 | 10 | 3倍 | － |
| 10/10月 | 後7：30 | ～7：55 | C15 | 3倍 | － |
| －/－－ | －：－－ | ～－：－－ | －－－ | －－－ | |
| －/－－ | －：－－ | ～－：－－ | －－－ | －－－ | |

［◀/▶］で選ぶ　［▼/▲］で設定・修正
［予約］で戻る　［決定］で完了

**② 決定を押す**

## 6 予約を押す

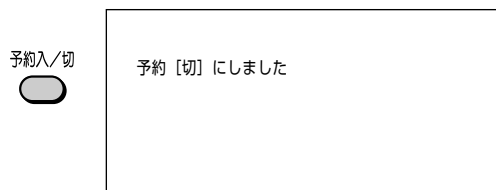
- 「予約録画を実行します」のメッセージが表示され、予約「入」(録画予約ランプ点灯)になります。

**ご注意**

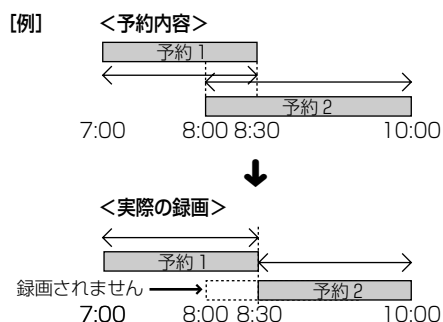
- 予約録画実行中は、予約内容の変更はできません。

# 録画予約のこんなとき

## 録画予約中(録画予約ランプ点灯中)にビデオを使うとき

■ 録画予約ランプ点灯中は、予約内容を保護するためビデオの操作はできません。
■ 録画予約中にビデオを使うときは、**予約入／切ボタン**を押し、録画予約ランプを消してください。

■ ビデオを使ったあとは、録画用のビデオテープを入れ、再び**予約入／切ボタン**を押し、録画予約ランプの点灯を確認してください。

## 録画予約時間が重なったとき

■ 2つの予約の時間帯が重なると、あとの予約は前の録画が終わってから開始します。

## 予約録画中は

■ 予約の設定、変更はできません。
■ 一時停止はできません。
■ 録画をやめるときは、**停止ボタン**を押してください。

## 停電や電源プラグを抜き差ししたとき

■ 予約内容が消えてしまいます。
時計あわせ(**106**ページ)をし、予約内容を設定しなおしてください。

## 画面に「予約時間が近づいています」の表示が出たとき

■ 次のような場合、予約録画する時間が近づくと「予約時間が近づいています」とメッセージを表示します。このときは、録画用テープを入れ、**予約入／切ボタン**で予約を「入」(録画予約ランプ点灯)にしてください。
①ビデオテープが入っていないとき
②ツメ折れテープが入っているとき
③ビデオが動作中のとき
④予約「切」になっているとき

## Gコード予約でエラーメッセージが表示されたときは

予約内容を表示した後、次のエラーメッセージが表示されたときは、正しくGコード予約が完了していません。メッセージに合わせて、次の点を確認してください。

### 「エラーです　再度入力してください」

■ 正しくGコード番号を入力しても、「エラーです　再度入力してください」と表示されたときは、地域番号およびガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。(**90**～**105**ページ)

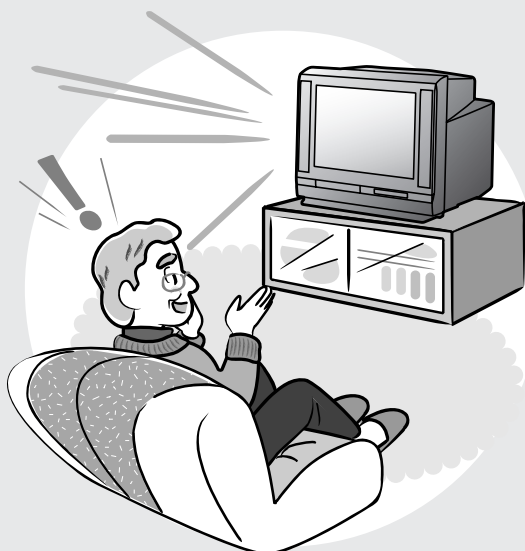
### 「録画用テープを入れてください」

■ ツメ折れテープが入っているか、テープが入っていません。ツメの折れていないテープを入れてください。
■ 録画用テープを入れてください。

### 「テープを停止してください」

■ ビデオが動作しています。録画予約を実行するときは、ビデオを停止させてください。

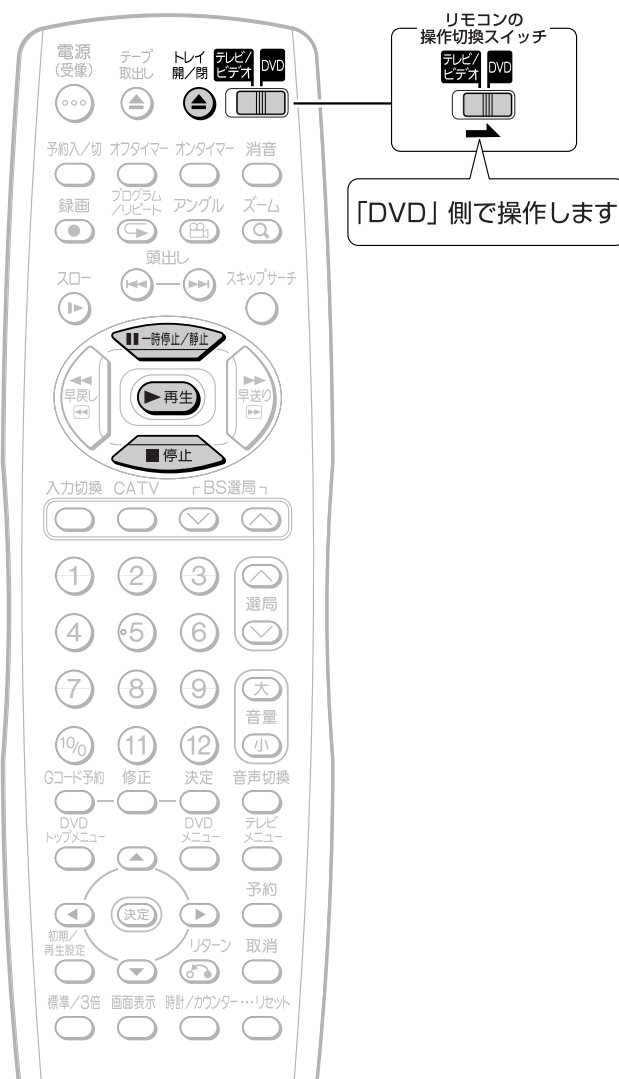
操作した後、録画予約ランプの赤色点灯を確認してください。
点灯しないときは、**予約入／切ボタン**を押して予約「入」にしてください。

# DVDを楽しむ

- ここでは、ディスクを再生するときのいろいろな操作や機能について説明をしています。ディスクによっては、操作のしかたなど取扱説明書に記載してある内容と異なる場合があります。このようなときは、画面に表示される内容に従って操作をしてください。
- タイトルや各機能などの説明に表示されている「DVD-VIDEO DVD-RW VRフォーマット DVD-RW ビデオフォーマット DVD-R VIDEO CD CD」のマークは、その機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。
- 操作中、テレビ画面に「⊘」マークが表示される場合があります。これは取扱説明書に記載されている操作をディスク側で禁止しているときなどを表しています。

DVD操作で手順**1**～**4**の説明は、特に必要のない限り、**52**ページ以降では記載していません。

# ディスクを再生する

DVD-VIDEO　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R　VIDEO CD　CD

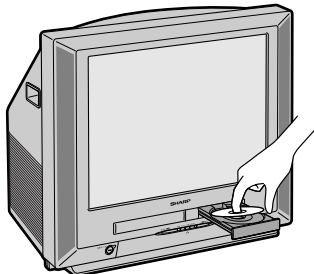
再生するディスクによっては、特定の操作を禁止しているものもあります。必ずディスクに付属の説明書もご覧ください。

## ディスク再生の基本操作

**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「DVD」側にする**

次ページの手順へつづく

## 3 トレイ開／閉 ⏏を押してディスクトレイを開け、ディスクトレイにディスクを置く

- ゆっくり確実に押してください。
- DVD⏏開／閉ボタンが点滅し（約5秒間）、ディスクトレイが出てきます。
（トレイが出てくるまでに、少し時間がかかります。）

- ラベル印刷面を上にして置きます。
- ディスクの両面に記録されている場合、見たい面を下にして置きます。

## 4 トレイ開／閉 ⏏を押し、ディスクトレイを閉める

- ディスクによっては、ディスクトレイを閉めると自動的に再生が始まるものもあります。（オートスタート対応ディスク）

## 5 ▶再生を押す

- DVD使用モードになり（DVD⏏開／閉ボタンがオレンジ色点灯）、DVDスタートアップ画面が表示されて再生が始まります。

▼DVDスタートアップ画面

- ディスクが入っていない状態で▶再生ボタンを押しても、DVD使用モードに切り換わります。
- ディスクによっては、メニュー画面が表示されることがあります。そのときは、表示されたメニュー画面（選択画面）に従って、操作をして再生してください。

### ■再生を一時停止するときは

⏸一時停止／静止ボタンを押します。一時停止を解除するときは、▶再生ボタンを押します。

### ■再生を停止するときは

■停止ボタンを押します。

### ■ディスクを取り出すときは

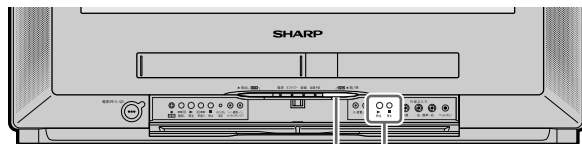
⏏トレイ開／閉ボタンを押します。

### ■テレビ画面に戻したいときは

リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にして、チャンネルボタンを押し、希望のチャンネルにします。

### DVD使用モードへの切り換えについて

電源「入」時に次の操作をすると、DVD使用モードに切り換わります。（DVD⏏開／閉ボタンがオレンジ色点灯。）

■本体のDVD操作ボタン［停止］［再生］を押したとき
■リモコンをDVD操作に切り換えて［再生］を押したとき

**ヒント**

- 電源ランプが赤色点灯しているときにオートスタート対応ディスクを入れると、自動的に電源が入ります。**（オートパワーオン）**
- 2層ディスクの再生中に映像が一瞬とまることがあります。これはディスクの1層と2層が切り換わるときに起こるもので、故障ではありません。（ディスク付属の説明書も合わせてご覧ください。）
- DVDスタートアップ画面で無操作状態が約5分間続くと、自動的にテレビ画面（最後に見ていたチャンネル）に切り換わります。
- ディスクトレイを開けた状態で電源を切ると、ディスクトレイは自動的に閉まります。

**ご注意**

- ディスクが表・裏逆になっていると、ディスクに傷をつけたり、誤動作の原因となります。
- ディスクが傷付いていたり、ディスクを表・裏逆に置いたときは、「このディスクは再生できません」、または「ディスクを入れてください」のメッセージが表示される場合があります。
- リージョン番号の違うディスクを置いたときは、「地域番号が違います」のメッセージが表示されます。
- トレイ開／閉ボタンを押したとき、本機の状態によってはディスクトレイが開くまでに、約10秒程度かかることがあります。

**ディスクを出し入れするときは**

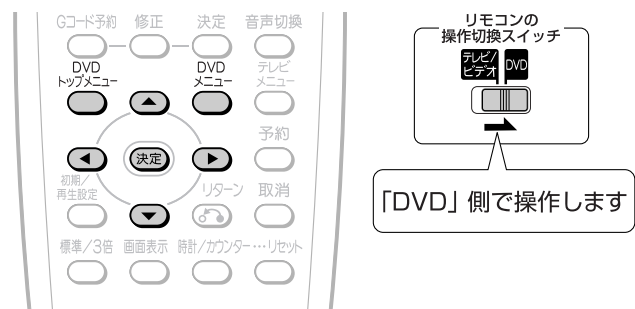
⚠ **警告** トレイ開閉口に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

**注意** 小さなお子様がトレイ開閉口から、手を入れないようご注意ください。
けがの原因となることがあります。

次ページへつづく➡

# ディスクを再生する（つづき）

## DVDディスクのメニュー画面が表示されたとき

ディスクによっては、メニューが記録されているものがあります。テレビ画面に表示されるディスクのメニュー画面や、ディスクに付属の説明書などに従って操作してください。

■ メニュー画面の基本操作

トップメニュー画面を表示する ......................... DVDトップメニュー

ディスクメニュー画面を表示する ...................... DVDメニュー

移動、選択をする ......................... ▲ ▼ ◀ ▶

項目を決定する ........................................................ 決定

**ヒント**

- トップメニューは、ディスクに記録されているタイトルを選ぶメニューです。
- ディスクメニューは、字幕、音声言語を設定したり、ディスクガイドを表示させるためのメニューです。

**ご注意**

- DVD-RW（ビデオフォーマット）／DVD-Rの場合、ファイナライズしていないディスクは再生できません。
- DVDビデオによっては、トップメニューを「タイトル」という名称で説明しているものがあります。「タイトルキー」と説明しているボタンは、本機のDVDトップメニューボタンで操作してください。

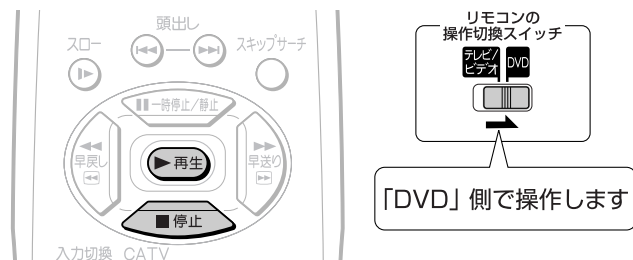
## DTS／ドルビーデジタル音声で記録されたDVDを再生するときのご注意

DVD-VIDEO

- デジタル音声出力端子に接続したオーディオ機器がDTSデコーダー内蔵ではない場合、ディスクのDTS音声を再生しないでください。また、接続したオーディオ機器がドルビーデジタルデコーダー内蔵ではない場合、ディスクのドルビーデジタル音声を再生しないでください。異音が出てスピーカーを破損したり、耳に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- DTS音声を再生するときは、モニター出力（アナログ音声出力）端子からは音が出ません。

## 再生を止めたところから再生する（つづき再生）

DVD-VIDEO　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R　VIDEO CD　CD

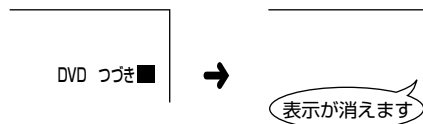
再生を止めると、本機がその場所を記憶します。次に再生をするときに記憶した場所から再生し、続きから見ることができます。

### 1 再生中に ■停止 を押し、再生を止める

- テレビ画面に「つづき」と表示されます。

### 2 ▶再生 を押す

- 再生を止めたところから、再生が始まります。

## 最初から再生したいとき

① ■停止 を押し、再生を止める
② もう一度 ■停止 を押す

③ ▶再生 を押す

- 最初から再生します。

**ヒント**

- 電源を切っても、つづき再生情報は消えません。
- ディスクによっては、つづき再生をしないものがあります。
- 再生を止めたところによっては、つづき再生の始まり位置がずれることがあります。

**ご注意**

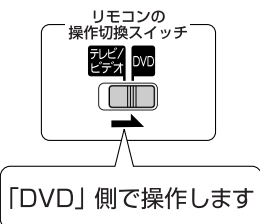
- ビデオCDのPBC再生（**53**ページ）では働きません。

**次の場合、つづき再生が解除されます。**

- ディスクトレイを開いたとき。
- ディスクナビ画面を表示させたとき。
- DVD-RW（VRフォーマット）ディスクを再生中に、そのままディスクナビ画面を出してオリジナルとプレイリストを切り換えたとき。
- ■停止ボタンを2回押したとき。
- つづき再生を実行したあと。

## 音楽用CDやビデオCDを再生する

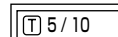
VIDEO CD　CD

「DVD」側で操作します

**1** **数字ボタン(1)～(10/0)を押して、再生したいトラック番号を選ぶ**

例）　5の場合……(5)

10の場合…(1)(10/0)

▼画面表示

T 5 / 10

- トラック番号を取り消したいときは、リターンボタンを押します。

**2** **(▶再生)または(決定)を押す**

- トラック番号を選んだ後、10秒以内に押してください。
- 選んだトラック(曲名)から再生されます。

### プレイバックコントロールで再生する(PBC再生)

VIDEO CD

テレビ画面に表示される選択用のメニューに従って、再生ができます。(PBC再生機能)

**1** **ディスクをセットし、(DVD トップメニュー)を押す**

- PBC再生が始まり、選択用のメニュー画面が表示されます。

**2** **① 数字ボタン(1)～(10/0)を押してメニュー操作(選曲など)をする**

**② (決定)を押す**

### ■その他の操作

「NEXT(次へ)」のとき ……………………………… 頭出し

「PREVIOUS(前へ)」のとき ………………… 頭出し

**ご注意**

- 画面に「DVDつづき■」が表示されているときは、DVDトップメニューボタンは働きません。もう一度■停止ボタンを押してから操作してください。

### PBC機能を使わないで再生するとき

**① (■停止)を押し、再生を止める**

**② (▶再生)を押す**

### PBC再生に戻すとき

**① (■停止)を押し、再生を止める**

- つづき再生情報が記憶されたときは、もう一度■停止ボタンを押して、つづき情報をクリアしてください。

**② (DVD トップメニュー)を押す**

**ヒント**

- ディスクによっては、決定することを「選択ボタンを押す」と表示するものがあります。そのときは、▶再生ボタンまたは決定ボタンを押してください。
- PBC再生中に、画面表示ボタンを押すと、画面下部にPBCと表示され、PBC再生かどうかを確認できます。

**MDとデジタル接続し、CDを再生してMDに録音して楽しむとき**

本機とMDをデジタル接続してCDをMDに録音したときに、MDの曲番(トラック番号)はCDの曲番(トラック番号)と同じ所に記録されますが、次の場合、CDの曲番とMDに記録された曲番が一致しないことがあります。

- CDの曲間が短い場合。
- CDをプログラム再生した場合や、再生設定でトラックの指定を行った場合など。

### DTS音声で記録されたCDを再生するときのご注意

CD

- DTSデコーダー内蔵のオーディオ機器とデジタル接続している場合、DTS音声のCDを再生するときは、再生設定の「◎」(音声選択)を「L+R」に設定してください。「L」または「R」に設定していると、デジタル信号が正しく出力されないため、音声が出ません。
- DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器とデジタル接続している場合は、DTS音声のCDを再生しないでください。異音が出てスピーカーを破損したり、耳に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- DTS音声のCDを再生すると、モニター出力(アナログ音声出力)端子からは異音が出力されます。

# DVD-RW(VRフォーマット)ディスクを再生する

## 映像から選んで再生する(ディスクナビ)

DVD-RW VRフォーマット

■ここでは、VRフォーマットで録画されたDVD-RWの再生について説明します。

**ご注意**

- ファイナライズしていないディスクは再生できない場合があります。このときは、録画したDVDレコーダーでファイナライズをしてください。

■録画または編集したDVD-RW(VRフォーマット)を再生するときは、画面(ディスクナビ)に一覧表示された画像から選んで再生することができます。

■ディスクナビでは、各タイトルの最初の映像が一覧表示されます。

「DVD」側で操作します

### 1 ディスクをセットする

- ここで▶再生ボタンを押した場合、1番目のタイトルから再生が始まります。

### 2 DVDトップメニュー または DVDメニュー を押す

- ディスクナビ画面が表示されます。
- もう一度押すと、スタートアップ画面に戻ります。

(画面の表示内容は、説明のための例です。再生するディスクによって変わります。)

### 3 ▼または▲で再生したいタイトルの映像を選び、決定を押す

- 選んだタイトルの再生が始まります。
- タイトルが3つ以上ある場合は、▼を押して行くとページが切り換わります。

## タイトル番号を入力して再生するには

タイトル番号で、再生するタイトルを選ぶこともできます。

### 1 ディスクナビ画面を出し、数字ボタン1～10/0で再生したいタイトル番号を入力する

### 2 決定を押す

- 選んだタイトルの再生が始まります。
- タイトル番号を取り消したいときは、リターンボタンを押します。

## 「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えるには

「プレイリスト」が作成されているディスクの場合は、「オリジナル」のディスクナビ画面⟷「プレイリスト」のディスクナビ画面、と切り換えることができます。

- ディスクナビ画面を表示した後、次の操作をしてください。

### ◀ または ▶ を押し、「オリジナル(ORG)」か「プレイリスト(PL)」かを選ぶ

「ORG」または「PL」

ディスクナビ(ORG) 1/5

| No. | Date Time | タイトル |
|---|---|---|
| 01 | 08/21 15:30 | 8/21 PM3:45 8CH XP |
| 02 | 10/01 13:30 | 10/01 PM2:20 10CH LP |
| 03 | 12/20 18:00 | 12/20 PM5:45 6CH XP |

⇕で選択/0～9を入力 決定を押す ◀▶でPL選択

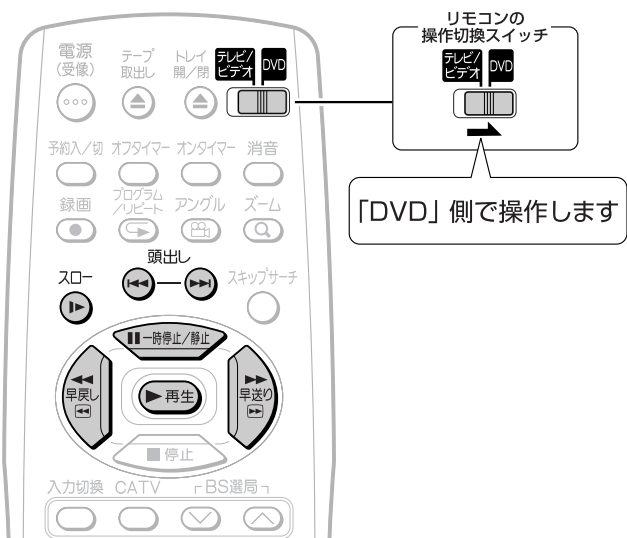
**ヒント**

- VRフォーマットで録画されたDVD-RWでは、データの書き込み状態により、音声および画像が途切れることがあります。
- 再生を停止すると、つづき再生情報が本機に記憶され、スタートアップ画面に切り換わります。この状態でディスクナビ画面を出すと、つづき再生情報はクリアされます。
- タイトル名が本機で表示できない文字(漢字など)の場合は、「＊＊＊＊・・・・」(半角で最大24文字分)の表示となります。
- ディスクナビ画面を表示したとき、タイトル映像が出るまでには多少時間がかかることがあります。

**DVD-RW(ビデオフォーマット)／DVD-Rで録画されたファイナライズ済ディスクを再生した場合**

- DVDメニューボタンまたはDVDトップメニューボタンを押すと、タイトル一覧画面(メニュー)が表示されます。「DVDディスクのメニュー画面が表示されたとき」(**52**ページ)の基本操作を参考にタイトルを選択し、再生してください。
- タイトル一覧画面(メニュー)は、録画したDVDレコーダーで作成されるため、ディスクによって表示内容は異なります。

# いろいろな再生をする

早送りや早戻し、コマ送りなどいろいろな再生操作をすることができます。
ディスクによっては、操作が禁止されている場合があります。

## 早送り・早戻し再生をする(サーチ)

DVD-VIDEO DVD-RW VRフォーマット DVD-RW ビデオフォーマット DVD-R VIDEO CD CD

① **再生中に［早送り］または［早戻し］を押す**

- 押すたびに、次のように速さが切り換わり、画面表示も切り換わります。

早送り再生
DVD▶▶1（約2倍速）→DVD▶▶2（約8倍速）→DVD▶▶3（約20倍速）→（DVD▶▶1へ戻る）

早戻し再生
DVD◀◀1（約2倍速）→DVD◀◀2（約8倍速）→DVD◀◀3（約20倍速）→（DVD◀◀1へ戻る）

② **通常の再生に戻すときは、［再生］を押す**

ヒント
- 早送り・早戻し中は、音声が出ません。
- DVDビデオではタイトルをまたぐ早送り・早戻しができません。
- DVDビデオ再生中に早送りサーチをしたとき、ディスクや再生しているシーンによっては、本書に記載のスピードにならない場合があります。
- DVDビデオやビデオCDのメニュー画面でサーチを行うと、次のメニューに進む場合や前のメニューに戻る場合があります。

## スロー再生をする

DVD-VIDEO DVD-RW VRフォーマット DVD-RW ビデオフォーマット DVD-R VIDEO CD

① **再生中に［スロー］を押す**

- 押すたびに、次のように再生速度が切り換わり、画面表示も切り換わります。

DVD▮▶1（約1/2倍速）⟷DVD▮▶2（約1/4倍速）

② **通常の再生に戻すときは、［再生］を押す**

## 静止画再生・コマ送り再生をする

DVD-VIDEO DVD-RW VRフォーマット DVD-RW ビデオフォーマット DVD-R VIDEO CD CD

① **再生中に［一時停止/静止］を押す**

- 静止画再生になります。
- 音楽用CD再生時は、一時停止になります。

② **静止画再生中に［一時停止/静止］を押す**

- コマ送りされます。

③ **通常の再生に戻すときは、［再生］を押す**

ヒント
- コマ送りは、音楽用CD再生では働きません。

## チャプターやトラックの頭出しをする

DVD-VIDEO DVD-RW VRフォーマット DVD-RW ビデオフォーマット DVD-R VIDEO CD CD

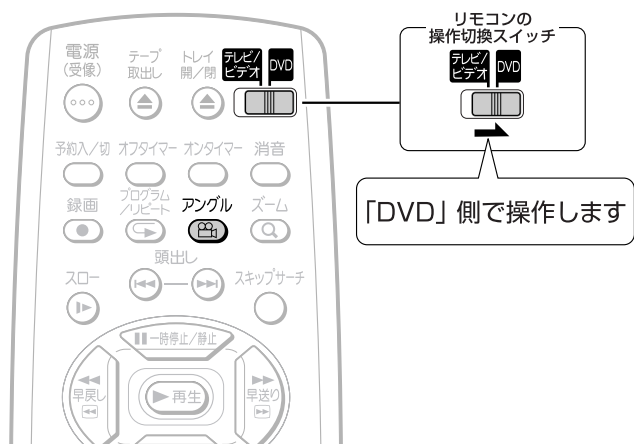
**再生中に［頭出し⏮］または［頭出し⏭］を押す**

- ⏮頭出しボタンを押すと、再生中のチャプター(トラック)の先頭に戻ります。続けて押すと、押した回数分だけ曲や場面を戻します。
- ⏭頭出しボタンを押すと、押した回数分だけ曲や場面をとび越します。

ご注意
- DVDビデオやビデオCDのメニュー画面で頭出しを行うと、次のメニューに進む場合や前のメニューに戻る場合があります。
- ディスクによっては、チャプターを表示しないものがあります。

# アングルを切り換える

DVD-VIDEO

■複数のアングルがディスクに記録されている(マルチアングル)とき、お好きなアングルに切り換えることができます。

### 再生中に アングル を押す

- 現在再生されているアングル番号が表示されます。

▼画面表示

- ボタンを押すたびに、アングルが切り換わります。お好きなアングルを選んでください。
- アングルが1つしかないディスクのときは、画面表示に「XX」と表示されます。アングル番号は表示されません。

**ヒント**

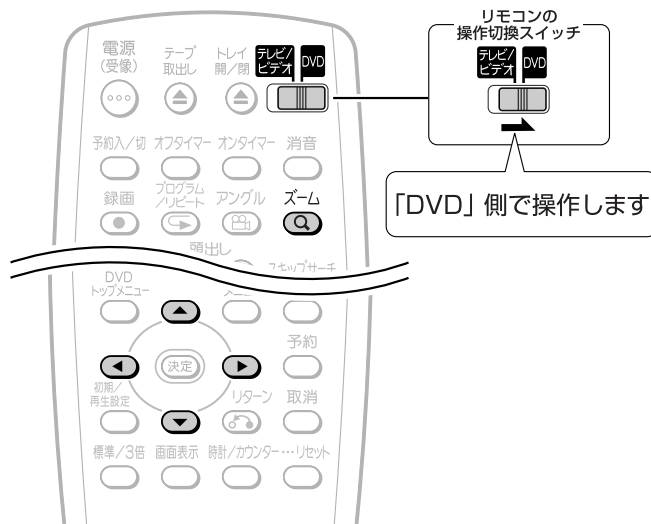
- マルチアングル機能は、それが収録されている場面でのみ働きます。
- マルチアングルの場面にならなくても、あらかじめ設定できるディスクもあります。この場合、その場面になった時点で指定したアングルになります。(DVDディスクの取扱説明書もご覧ください。)
- 画面表示は約3秒後に消えます。(決定ボタンを押して画面表示を消すこともできます。)

**ご注意**

- ディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、切り換えを禁止している場合があります。
- ディスクの再生映像をテープに録画しているときにアングルを切り換えると、録画される映像もアングルが切り換えられた映像になります。

# 映像を拡大する(ズーム)

DVD-VIDEO　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R

再生中に、お好きな映像を拡大して表示することができます。

### 1 再生中に ズーム を押す

- 映像が拡大されて「+1」が表示されます。

▼画面表示

- ズームボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

「+1(約1.2倍)」→「+2(約1.5倍)」→「+3(約2.0倍)」→「解除」→「+1(約1.2倍)」

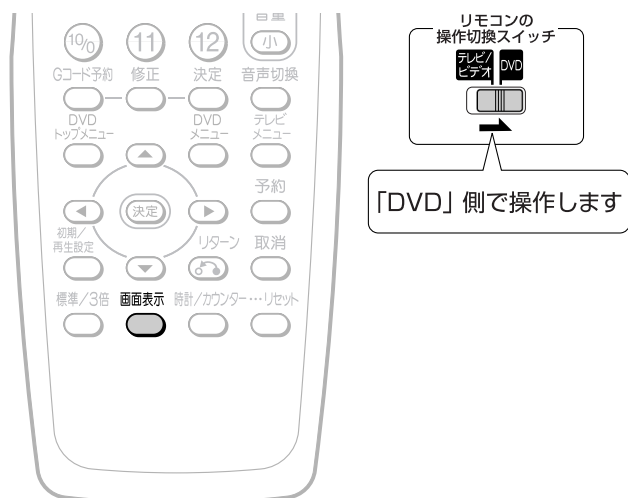
### 2 ▲▼◀▶で拡大部分を移動させる

- ズーム位置移動表示「←/→/↑/↓」が赤くなると、それ以上移動できないことを表します。
- 通常の画面に戻すときは、ズームボタンを押して「解除」を選んでください。

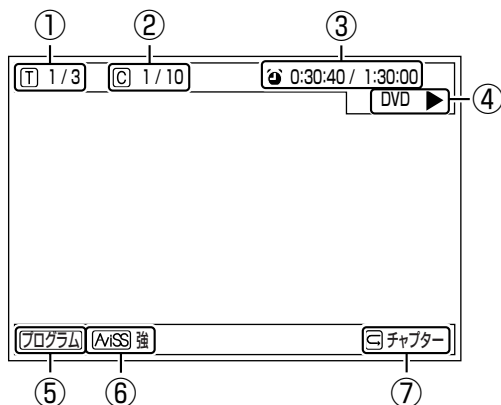
**ご注意**

- ズームに切り換えるときに画面が乱れることがあります。
- 他のボタン(DVDトップメニューボタン、DVDメニューボタン、■停止ボタンなど)を押したとき、ディスクによってはズームが解除されます。
- 字幕はズームされません。
- DVDの再生中、▲▼◀▶を押してシーンを切り換える、などの表示が出る場面では、自動的にズームが解除されます。
- ディスクの再生映像をテープに録画しているときにズームにすると、録画される映像もズームされた映像になります。

# DVD動作表示を切り換える

DVDの動作状態や頭出し、字幕や音声の切り換えを行うための設定画面を表示します。

## 画面表示の見かた

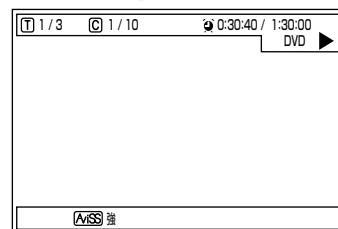
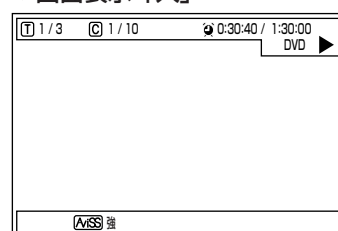
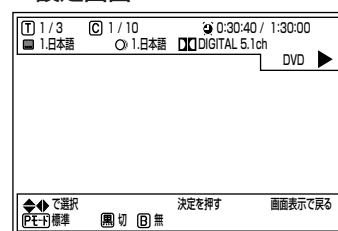
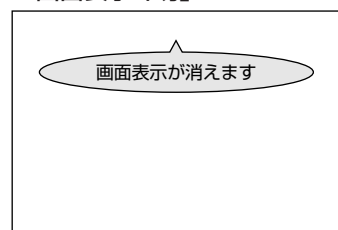
画面表示「入」の場合

☞[例] DVD再生時

① 再生中のタイトル番号／総タイトル数を表示
② 再生中のチャプター番号／総チャプター数を表示
③ 再生中の時間／タイトル総時間を表示
④ 動作状態とディスクの種類を表示
⑤ プログラム再生時表示（**64**ページ）
⑥ サラウンド設定表示（**70**ページ）
⑦ リピート再生時表示（**66**ページ）

## 画面表示の切り換えかた

画面表示

**を押す**

● 押すたびに、次のように切り換わります。

ヒント

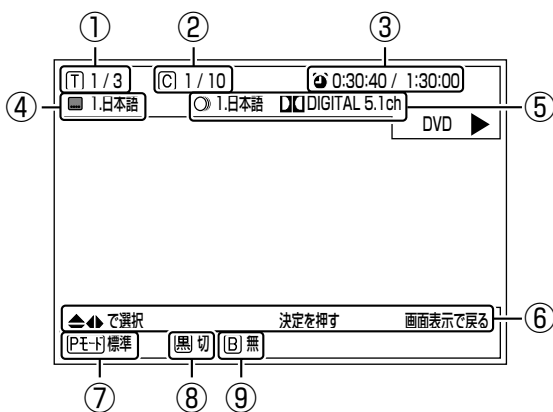
- ディスクによって、表示される内容は異なります。
- 各再生設定項目に「××」が表示されているときは、その項目が設定できない（働かない）ことを示します。
- テレビを録画中にDVDを見る場合など、テレビの画面表示とDVDの画面表示が重なって見えることがあります。このようなときは、テレビの画面表示を消すと画面が見やすくなります。テレビの画面表示を消すときは、リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にして画面表示ボタンを押して、テレビの画面表示を消してください。
- 設定画面については、**58**ページをご覧ください。

# 再生中のいろいろな設定について

DVD-VIDEO DVD-RW VRフォーマット DVD-RW ビデオフォーマット DVD-R VIDEO CD CD

■字幕やアングルの設定など、いろいろな設定を設定画面から行えます。
■タイトルやチャプター選択、タイムサーチを設定画面から行えます。
■映像に合わせ、お好みの映像調整が行えます。

## 設定画面の見かた

☞[例] DVD再生時

① タイトル選択表示（**59**ページ）
タイトルを選んで再生します。

② チャプター選択表示（**59**ページ）
チャプターを選んで再生します。

③タイムサーチ設定表示（**59**ページ）
再生したい時間を指定して再生します。

④ 字幕言語設定表示（**60**ページ）
複数の字幕言語が記録されているDVDを再生しているとき、再生したい言語を選びます。

⑤ 音声選択表示（**61**ページ）
複数の音声が記録されているDVDを再生しているとき、再生したい音声（言語などの音声方式）を選びます。

⑥ 選択や設定に使用するボタンを表示
操作ガイドを表示します。

⑦ ピクチャーモード設定表示（**61**ページ）
画面を明るくしたり、暗くしたり、白黒画面にすることができます。

⑧ 黒レベル設定表示（**62**ページ）
映像が暗くて見づらい部分を、明るくして見やすくします。

⑨ ブックマーク設定表示（**63**ページ）
再生中にブックマークを設定すると、ブックマークを記録した位置から再生が行えます。

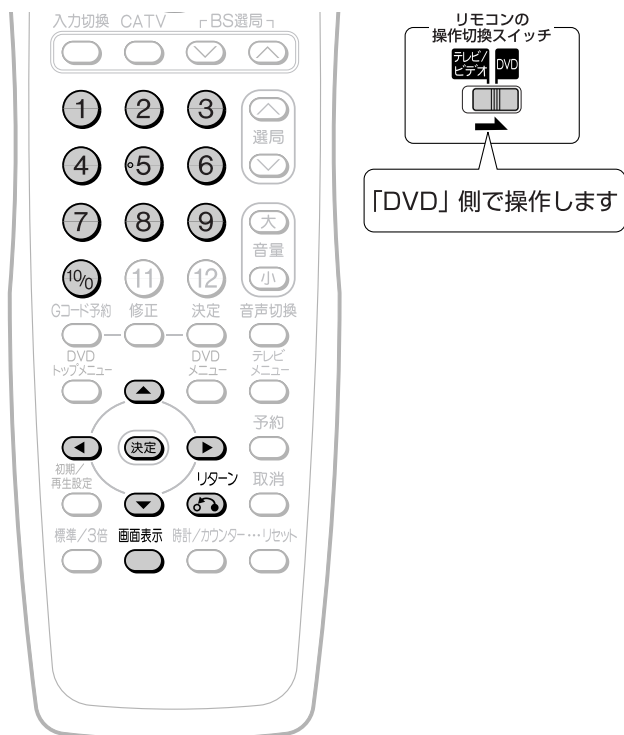
**ヒント**

- DVDビデオを再生しているときに再生設定画面を表示させていると、DVDビデオディスクから指示される操作ができないことがあります。そのようなときは、再生設定画面を解除してから操作してください。
- 各再生設定項目に「××」が表示されているときは、その項目が設定できない（働かない）ことを示します。
- ディスクの種類や記録されている内容によって、選択や設定できる項目が異なります。

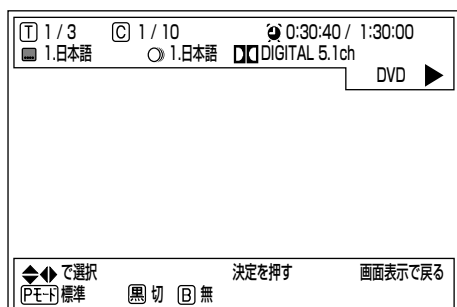
# 見たい・聞きたいところを探す

## Ⓣタイトルやⓒチャプター番号、時間指定で頭出しをする

DVD-VIDEO　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R　VIDEO CD　CD

■DVDのタイトルやチャプターまたはタイトルの時間、ビデオCDや音楽用CDのトラックで映像や曲を探すことができます。
■タイトルやトラックなどには、ディスク上で番号がつけられています。その番号を選んで頭出しをします。またタイトルの時間を入力して場面や曲を探すこともできます。
■各再生設定項目に「××」が表示されているときは、その項目が設定できない(働かない)ことを示します。
■ディスクによっては、操作を禁止している場合があります。

**1** **再生中に 画面表示 をくり返し押し、設定画面を表示する**

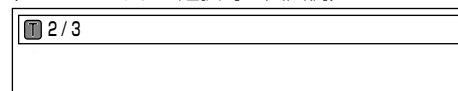
（DVD再生時の画面例）

Ⓣ 1 / 3　ⓒ 1 / 10　0:30:40 / 1:30:00
1.日本語　1.日本語　DIGITAL 5.1ch
DVD ▶
で選択　決定を押す　画面表示で戻る
PモードP 標準　黒 切　B 無

**2** **▲▼◀▶で下記の頭出し項目(マーク)を選び、決定を押す**

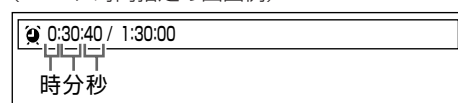
- DVDのとき
  Ⓣ タイトル選択
  ⓒ チャプター選択
  タイムサーチ(時間指定)
- ビデオCD、音楽用CDのとき
  Ⓣ トラック(曲番)選択
  タイムサーチ(時間指定)

**3** **数字ボタン1〜10/0または▲/▼を押してタイトル、チャプター、トラックなどの番号や、時間を入力する**

- 数字ボタンで入力する場合
  例)　2の場合...... 2
  　　10の場合... 1 

（DVD、タイトル選択時の画面例）

時間を入力するときは
▲または▼で数字を入力し、◀または▶で「時、分、秒」を選びます。

（DVD、時間指定の画面例）

0:30:40 / 1:30:00
時分秒

- 間違えたときは◀を押すと、「時」または「分」のところに入力箇所を戻すことができます。入力箇所を戻すと、入力していた箇所はクリアされ、「－－」表示になります。再度入力してください。
- 「」(タイムサーチ)の表示が「XX:XX:XX」のときは、タイムサーチが禁止されています。
- 数字ボタンで入力する場合
  例)　1:06:00から見るとき
  1 10/0 6   と入力します

（※「0－1－0－6－0－0」と入力することもできますが、最初の「0」を入力したときの表示は「－」のままです。「1」を入力すると、表示が「1」に変わります。）

**4** **決定を押す**

- 選んだところから再生します。

**5** **画面表示を押す**

- 設定画面が消えます。

**ヒント**

- 設定を途中で止めるときは、リターンボタンを押します。
- ビデオCDをPBC再生しているときは、時間指定での頭出しはできません。(時間指定での頭出しをしたいときは、PBC再生を解除してから行ってください。)
- プログラム再生では働きません。
- 時間を入力して頭出しをするとき、ビデオCD、音楽用CDは同一トラック内で設定することができます。

# お好みの視聴設定を選ぶ

複数の字幕や音声が記録されているDVDビデオを再生するとき、お好みに合わせて選ぶことができます。

「DVD」側で操作します

**ヒント**

- 設定を途中で止めるときは、リターンボタンを押してください。1つ前の画面に戻ります。

## 字幕を選ぶ

DVD-VIDEO

複数の言語で字幕が収録されているディスクでは、再生中にお好みの字幕を選ぶことができます。

**1** **再生中に 画面表示 をくり返し押し、設定画面を表示する**

- 画面表示の切り換えかたは、**57**ページをご覧ください。

**2** ① **▲▼◀▶で「字幕」(字幕)を選ぶ**

② **決定を押す**

**3** **▲で字幕を「入」にする**

- ▼を押すと、字幕が「切」になります。

**4** **◀または▶で字幕の言語を選ぶ**

**5** **リターン を押す**

- 続けて、他の項目を選んで設定することができます。

**6** **画面表示 を押す**

- 設定画面が消えます。

**ヒント**

- 字幕を変更した後、その言語が表示されるまでにしばらく時間がかかることがあります。
- 始めからお好みの言語で見たいときは、初期設定の「優先言語設定」で「字幕」(**70、73**ページ)の設定を行ってください。

**ご注意**

- 複数の字幕が記録されていても、ディスクによっては字幕を表示したり消したりすることや、切り換えを禁止している場合があります。
- 希望の言語にならない場合は、ディスクにその言語が収録されていません。
- 字幕が記録されていないディスクのときは、再生設定画面に「××」と表示されます。

## 音声を選ぶ

DVD-VIDEO　DVD-RW VRフォーマット　VIDEO CD　CD

複数の音声が記録されているディスクでは、再生中にお好みの音声(LPCM音声や、DTS音声など)を選ぶことができます。

**1 再生中に 画面表示 をくり返し押し、設定画面を表示する**

- 画面表示の切り換えかたは、**57**ページをご覧ください。

**2 ① ▲▼◀▶で「音声」を選ぶ**

T 1 / 3　C 1 / 10　0:30:40 / 1:30:00
1.日本語　1.日本語　DIGITAL 5.1ch
DVD

**② 決定を押す**

**3 ◀または▶で音声を選ぶ**

- DVDビデオのとき
ディスクによって選べる音声が異なります。同じ音声が2つ以上表示されたときは、音声記録方式(チャンネル数)などが異なります。
- 二重音声を記録したDVD-RW(VRフォーマット)のとき
L　　：主音声
R　　：副音声
L+R　：主音声(L)+副音声(R)
- ステレオ放送、モノラル放送を記録したDVD-RW(VRフォーマット)のときは「ステレオ」と表示され、音声切換はできません。
- 音楽用CD／ビデオCDのときは、「L+R」→「L」→「R」と切り換わります。

**4 リターン を押す**

- 続けて、他の項目を選んで設定することができます。

**5 画面表示 を押す**

- 設定画面が消えます。

**ヒント**

- 始めからお好みの音声で聞きたいときは、初期設定の「優先言語設定」で「音声」(**70、73**ページ)の設定を行ってください。
- DTS音声を聞くためには、DTSデジタルサラウンド対応プロセッサーまたはアンプが必要です。(**80**ページ)
- DTSデジタルサラウンド対応アンプなどを使ってDTS音声を楽しむときは、「DTS音声」を選んでください。
- ディスクによっては、ディスクメニューで音声を切り換えるものがあります。音声の切り換えかたは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。
- オーディオ機器と接続して、DTS記録のビデオCD、音楽用CDを本機で再生すると、本機のスピーカーからノイズが出ることがあります。そのようなときは、本機の音量を「0」にしてください。

**ご注意**

- 希望の言語や音声方式にならないときは、ディスクにその音声が収録されていません。
- DTS記録のDVDビデオを再生すると、本体のスピーカーからは、音が出ません。

## Pモードお好みの映像にする(ピクチャーモード)

DVD-VIDEO　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R　VIDEO CD

画面を全体的に明るくしたり、暗くしたり、白黒画面にするなど、お好みの映像にすることができます。

**1 再生中に 画面表示 をくり返し押し、設定画面を表示する**

- 画面表示の切り換えかたは、**57**ページをご覧ください。

**2 ① ▲▼◀▶で「Pモード」(ピクチャーモード)を選ぶ**

**② 決定を押す**

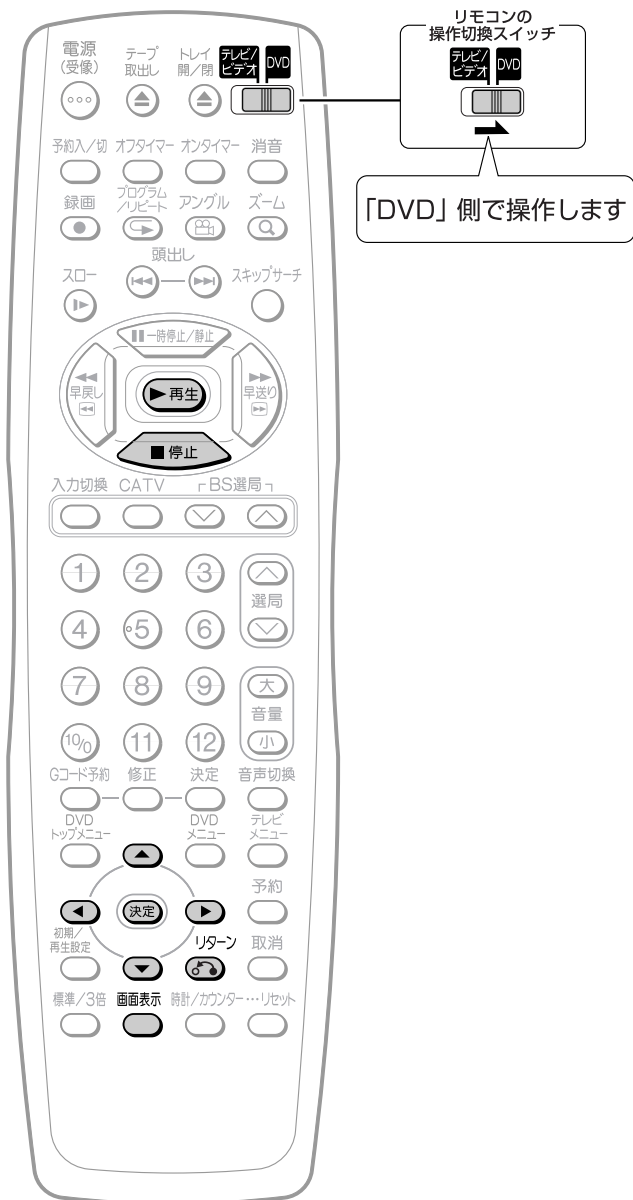
**3 ◀または▶でレベルを設定する**

- 押すたびに「標準」→「ブライト」→「マイルド」→「白黒」に切り換わります。

**4 リターン を押す**

- 続けて、他の項目を選んで設定することができます。

**5 画面表示 を押す**

- 設定画面が消えます。

## 黒暗い部分を見やすくする（黒レベル補正）

DVD-VIDEO　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R　VIDEO CD

暗い映像を再生しているときに、暗い部分を明るくして見やすくすることができます。

**1** **再生中に 画面表示 をくり返し押し、設定画面を表示する**

- 画面表示の切り換えかたは、**57**ページをご覧ください。

**2** **① ▲▼◀▶で「黒」（黒レベル補正）を選ぶ**

**② 決定を押す**

**3** **▲で黒レベル補正を「入」にする**

- ▼を押すと、黒レベル補正が「切」になります。

**4** **◀または▶でレベルを設定する**

- 押すたびに「弱」→「中」→「強」に切り換わります。

**5** **リターン を押す**

- 続けて、他の項目を選んで設定することができます。

**6** **画面表示 を押す**

- 設定画面が消えます。

## Ⓑブックマークを登録する

DVD-VIDEO　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R

ブックマークを設定すると、次にそのディスクを再生するときにブックマークを記憶した場所から再生し、続きを見ることができます。記憶できるディスクは1枚です。

**1 再生中に（画面表示）をくり返し押し、設定画面を表示する**

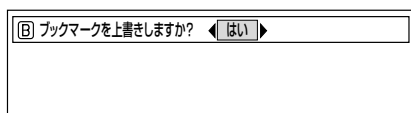
- 画面表示の切り換えかたは、**57**ページをご覧ください。

**2 ① ▲▼◀▶で「Ⓑ」（ブックマーク）を選ぶ**

**② （決定）を押す**

**3 ◀または▶でブックマークの登録を「はい」にする**

- 押すたびに「はい」←→「いいえ」に切り換わります。
- 「はい」を選び、手順**4**で（決定）を押すと、ブックマークを記憶し、停止します。
- 「いいえ」を選び、手順**4**で（決定）を押すと、設定画面に戻ります。

**■ブックマークが登録されているときは**
**◀または▶でブックマークの登録を「はい」にする**

- 「はい」を選び、手順**4**で（決定）を押すと、ブックマークを上書きし、停止します。
- 「いいえ」を選び、手順**4**で（決定）を押すと、設定画面に戻ります。

**4 （決定）を押す**

- （決定）を押した地点が「ブックマーク」として記憶されます。
（テレビ画面に約3秒間「DVDブックマーク■」と表示され、「DVD■」の表示に変わります。）

**5 （画面表示）を押す**

- 設定画面が消えます。

### ブックマークした場所から再生するとき

**① （▶再生）を押す**

**② ◀または▶でブックマークの再生を「はい」にする**

- 「いいえ」を選ぶと、ディスクの最初から再生します。
- 「消去」を選ぶと、ブックマークを消去して、ディスクの最初から再生します。

**③ （決定）を押す**

- ブックマークした場所から再生します。

**ヒント**

- 電源を切っても、ブックマークの情報は残ります。
- つづき再生情報が記憶されているときは、つづき再生します。

**ご注意**

- ディスクによっては、ブックマークできない場所もあります。

# 順番を決めて再生する（プログラム再生）

## チャプターの再生順番を設定する

DVD-VIDEO　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R

見たいチャプターを好みの順に並べかえて再生することができます。設定できるプログラム数は、最大32プログラムです。
DVD-RW（VRフォーマット）のディスクでは、プログラム再生できません。

### 1 停止中に（プログラム／リピート）を押す

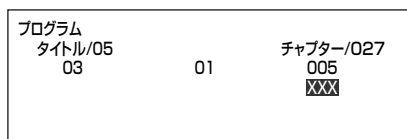
- プログラム画面が表示されます。

- もう一度プログラム／リピートボタンを押すと、スタートアップ画面に戻ります。

### 2 数字ボタン①～⑩で再生するタイトルを選び、（決定）を押す

- 選択できるタイトルは1つです。

### 3 数字ボタン①～⑩で再生するチャプターを選び、（決定）を押す

プログラム
タイトル/05　　01　　チャプター/027
03　　005
XXX

- 引き続き別のチャプターをプログラムするときは、この操作を繰り返して設定します。
- 設定したチャプターを変更したいときは、（▲）または（▼）で変更したいプログラムを選び、数字ボタンを押して設定します。

### 4 （▶再生）を押す

- 入力した順番で再生されます。

■プログラム再生を止めるときは...

（■停止）を押します。

■すべてのプログラムを削除したいときは...

チャプターの最下段「XXX」を選び、リターンボタンを2秒以上押します。

**ご注意**

- 再生中はプログラム設定ができません。
- チャプターが記録されていないDVDビデオでは働きません。
- プログラム再生が禁止されているディスクでは働きません。
- タイトルのプログラム設定はできません。
- 別のタイトルのチャプターは、同時に選択できません。

## トラックの再生順番を設定する

VIDEO CD　CD

ビデオCD、音楽用CDで、好みの順にトラックを並べかえて再生することができます。設定できるプログラム数は、最大32プログラムです。

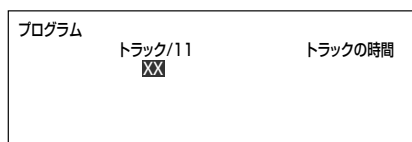
### 1 停止中に プログラム/リピート を押す

● プログラム画面が表示されます。

| プログラム | トラック/11 | トラックの時間 |
|---|---|---|
| | XX | |

● もう一度プログラム／リピートボタンを押すと、スタートアップ画面に戻ります。

### 2 数字ボタン1～10/0で再生するトラックを選び、決定を押す

| プログラム | トラック/11 | トラックの時間 |
|---|---|---|
| 01 | 06 | 00:04:00 |
| | XX | |
| | プログラム総時間 | 00:04:00 |

● 引き続き別のトラックをプログラムするときは、この操作を繰り返して設定します。
● 設定したチャプターを変更したいときは、▲または▼で変更したいプログラムを選び、数字ボタンを押して設定します。

### 3 ▶再生を押す

● 入力した順番で再生されます。

**ご注意**

● 再生中はプログラム設定ができません。
● プログラム再生が禁止されているディスクでは働きません。

### ■プログラム再生を止めるときは...

■停止を押します。

### ■再び、初めからプログラム再生を行うには...

① 停止させます。
② プログラム／リピートボタンを押します。
③ ▶再生ボタンを押します。

### ■入力したプログラムを削除したいときは...

① ▼または▼で削除したいプログラム（チャプター／トラック）にカーソルを移動します。
② リターンボタンを押します。

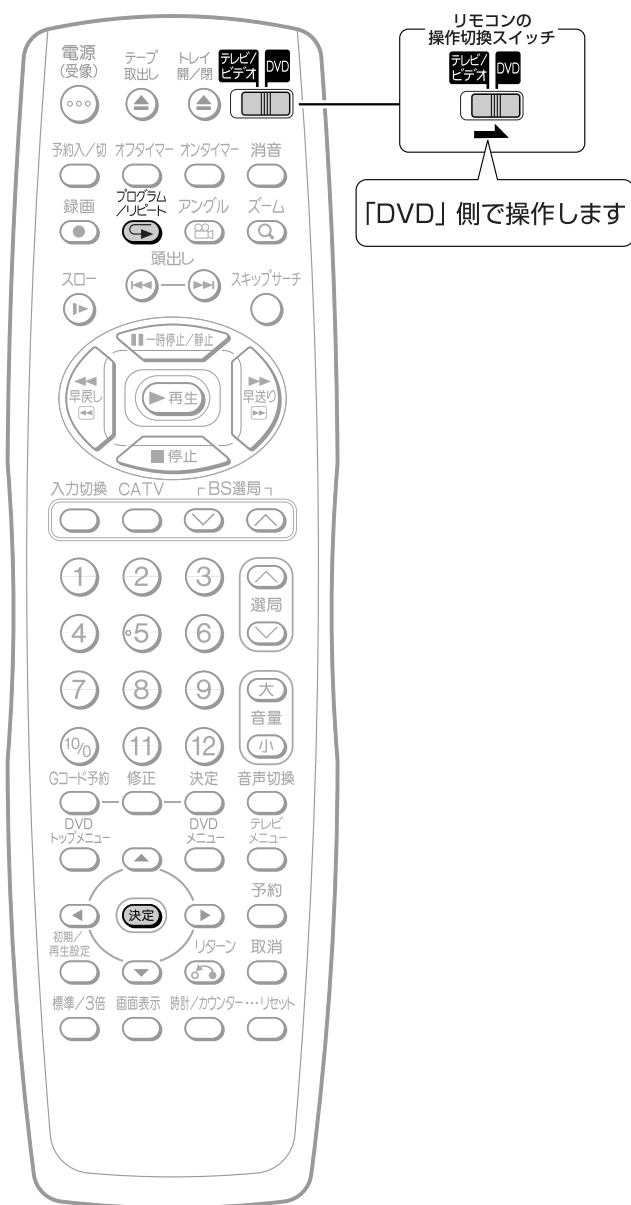
### ■すべてのプログラムを削除したいときは...

トラックの最下段「XX」を選び、リターンボタンを2秒以上押します。

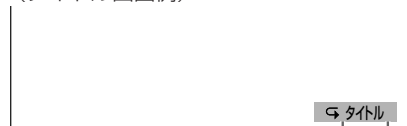
# くり返し再生する（リピート再生）

## リピート再生をする

DVD-VIDEO　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R　VIDEO CD　CD

再生中のタイトルやチャプター、トラックをくり返し再生することができます。

**1** **リピート再生したいチャプターやタイトル／トラックを選び、再生する**

**2** **プログラム/リピート を押し、リピートしたい種類を選ぶ**

（タイトル画面例）

● ボタンを押すたびに、次のようにリピートの種類が切り換わります。

### DVDの場合

**チャプターリピート：** チャプター
再生中のチャプターの再生が終わると、そのチャプターの先頭からリピート再生します。

↓

**タイトルリピート：** タイトル
再生中のタイトルの再生が終わると、そのタイトルの先頭からリピート再生します。

↓

**A-B間リピート：** A-B
A-B間リピート（**67**ページ）をご覧ください。

↓

**リピートオフ：** 切
リピート再生しません。

### DVD-RW（VRフォーマット）の場合

**タイトルリピート：** タイトル
再生中のタイトルの再生が終わると、そのタイトルの先頭からリピート再生します。

↓

**ディスクリピート：** ディスク
ディスク全体を再生し終わると、最初からリピート再生します。

↓

**A-B間リピート：** A-B
A-B間リピート（**67**ページ）をご覧ください。

↓

**リピートオフ：** 切
リピート再生しません。

次ページの手順へつづく

ビデオCD／音楽用CDの場合

**トラックリピート：** ⥀ トラック
再生中の曲（トラック）の再生が終わると、その曲の先頭からリピート再生します。

↓

**ディスクリピート：** ⥀ ディスク
ディスク全体を再生し終わると、最初からリピート再生します。

↓

**A-B間リピート：** ⥀ A-B
A-B間リピート（右記）をご覧ください。

↓

**リピートオフ：** ⥀ 切
リピート再生しません。

**3** **決定を押す**

- リピート再生されます。
- 通常の再生に戻すときは、プログラム／リピートボタンを押します。リピート再生が解除されます。

**ご注意**

- プログラム再生中はリピート再生できません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- リピート再生中に停止させると、リピート再生は解除されます。

## 再生したい範囲だけをくり返し再生する（A-B間リピート）

DVD-VIDEO / DVD-RW VRフォーマット / DVD-RW ビデオフォーマット / DVD-R / VIDEO CD / CD

再生したい範囲（シーンや曲）を指定して、くり返し再生することができます。

**1** **再生中に プログラム/リピート を3回押す**

⥀ A-

**2** **くり返し再生したいシーン（曲）の開始点で決定を押す**

- 開始点（A）が設定されます。

⥀ A-B

**3** **くり返し再生したいシーン（曲）の終点で決定を押す**

- 終点（B）が設定されます。

⥀ A-B

- これでA-B間が設定され、くり返し再生されます。
- 画面表示は、約3秒後に消えます。
- 通常の再生に戻すときは、プログラム／リピートボタンを押します。

**ヒント**

- A-B間リピート再生は同じタイトル／トラックの中で行ってください。
- 終点（B）を設定する前にタイトル／トラックが終了した場合は、そこが終点（B）になります。
- 開始点（A）より終点（B）を前に設定した場合、B-A間をくり返し再生します。
- 字幕が出るディスクの場合、A-B間の前後の字幕は表示されないことがあります。

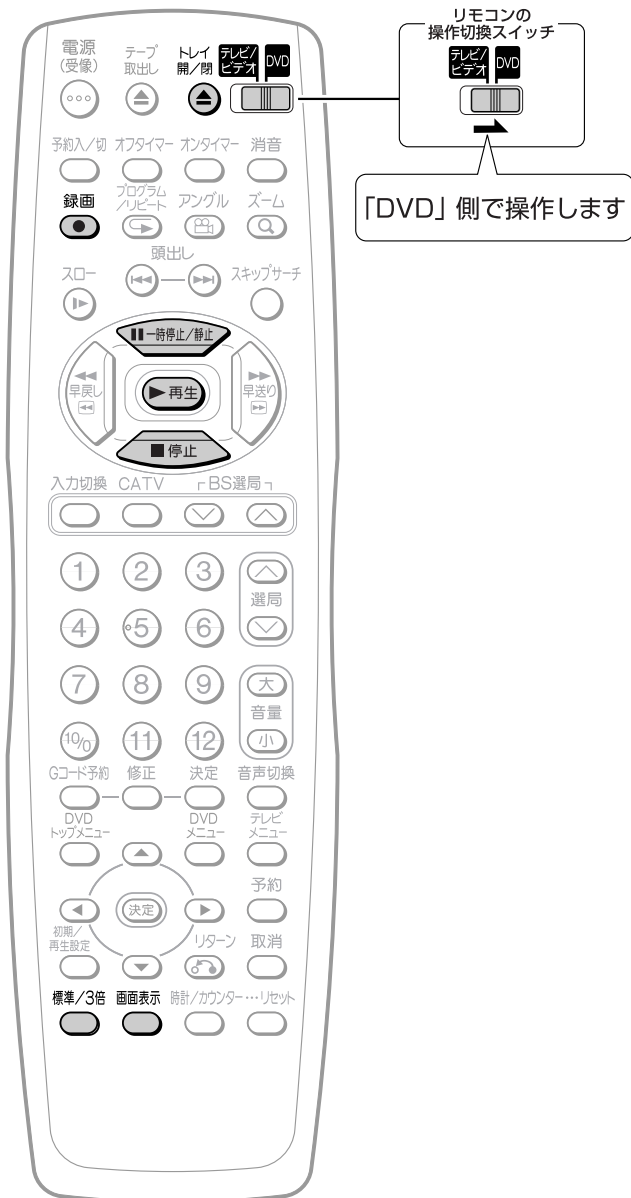
**ご注意**

- プログラム再生中はA-B間リピート再生できません。
- ディスクによっては、A-B間リピート再生が禁止されているものや、正しく動作しないものがあります。
- ■停止ボタン、DVDトップメニューボタン、DVDメニューボタンなどを押すと、A-B間リピート再生は解除されます。

# ディスクをビデオテープに編集記録する

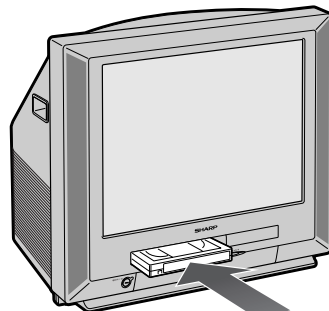
ディスクの再生映像、音声をビデオテープに編集記録することができます。

**ご注意**

- コピー防止機能のついたDVDディスク等は録画することはできません。

## ディスクのテープ編集記録をする（テープ編集モード）

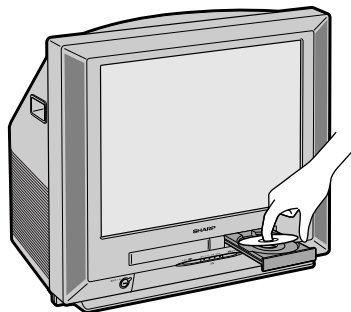
**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** ビデオの準備

**① 録画用のビデオテープを入れる**

- ビデオテープのツメが折れていないことをお確かめください。

**② リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にして 標準/3倍 を押し、録画モード（標準／3倍）を選ぶ**

**3** DVDの準備

**ディスクを入れる**

**4** **リモコンの操作切換スイッチを「DVD」側にする**

**5** **▶再生 を押してディスクを再生し、録画したいシーンの開始位置で ❚❚一時停止/静止 を押す**

**6** **画面表示 を押して、DVDの画面表示を「切」にする（57ページ）**

- 「入」の状態で編集すると、画面表示も録画されます。

次ページの手順へつづく

## 7 ▶再生を押す

- ディスクの再生がはじまります。

## 8 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする

## 9 録画を押す

- ディスクの再生映像がテープに録画されます。
- 本体の録画ボタンでも操作できます。

### ■録画を一時的に止めるときは

①リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にして、❚❚一時停止／静止ボタンを押します。
②リモコンの操作切換スイッチを「DVD」側にして、❚❚一時停止／静止ボタンを押します。

### ■録画を終了するときは

リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にして、■停止ボタンを押します。

### ■DVDの再生を停止するときは

リモコンの操作切換スイッチを「DVD」側にして、■停止ボタンを押します。

**ご注意**

- 次のようなときは故障ではありません。
  - ディスク再生時とテープ録画時で明るさが異なるとき。
  - ディスクの再生時間とテープのカウンター値が多少ずれるとき。
- ディスクからテープに録画しているときは、ぴったり録画機能は働きません。

### ディスクをテープに編集記録するときに

- コピー防止機能のついたDVDディスク等は録画することはできません。このようなディスクを録画するとコピー防止機能の働きにより、テレビで見ている映像や録画したテープの映像が乱れます。
- テープに記録できるディスクは音楽用CD･CD-R･CD-RWやコピー防止機能の付いていないDVDビデオ･DVD-R･DVD-RW･ビデオCDです。(CD-RやCD-RWは音楽用CDフォーマットまたはビデオCDフォーマットで記録されたものに限ります。)

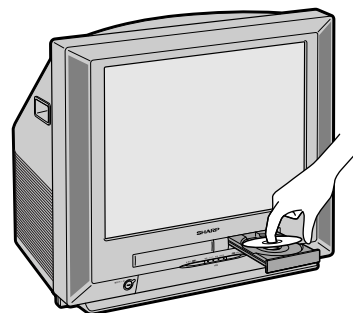
著作権について

- ディスク等の著作物から録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断に使用できません。
- 著作物を編集することは著作権法上、権利者に無断で行うことはできません。

# ビデオを録画／予約録画しながらDVDを見る

DVD-VIDEO　DVD-RW VRフォーマット　DVD-RW ビデオフォーマット　DVD-R　VIDEO CD　CD

本機はビデオを録画／予約録画(および予約録画待機)しながらDVD再生を楽しむことができます。
録画／予約録画しながらDVDを見るときは、次の操作をしてください。

## 1 テレビ番組を録画中または予約録画中に、ディスクを入れる

## 2 リモコンの操作切換スイッチを「DVD」側にする

## 3 ▶再生を押す

- ディスクの再生が始まります。
- これで、テレビ番組を録画しながらディスクの再生が楽しめます。

## 4 再生を止めるときは■停止を押す

- ⏏トレイ開／閉ボタンを押して、ディスクを取り出します。
- 再生・停止は、本体の▶再生ボタンと■停止ボタンでも操作できます。

**ヒント**

- 録画中または予約録画中、リモコンまたは本体の電源ボタンで電源を切っても、録画は継続されます。また、予約待機中に電源を切っても、予約待機状態は継続されます。
- テレビを見るとき(または録画映像を見るとき)は、選局∨／∧ボタンを押すか、リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にしてチャンネルボタンを押してください。ディスクの再生が停止し、テレビチャンネルに切り換わります。

# DVDの初期設定を変更する

使用状況に合わせて「初期設定画面」を使い、再生に関するいろいろな設定をすることができます。
基本的な操作については、「初期設定画面の使いかた」(**72**ページ)をご覧ください。

□表示は、工場出荷時の設定を表します。

## 初期設定の設定項目

### ①優先言語設定（設定は73ページ）

DVDビデオ再生時に、優先的に表示させる字幕や言語、再生する音声などを設定します。

| 設定 | | 内容説明 |
|---|---|---|
| 音声 | 日本語 | 日本語で再生したいとき。 |
| | 英語 | 英語で再生したいとき。 |
| | ディスク | ディスクの最優先言語で再生したいとき。 |
| | その他 | 上記以外の言語で再生したいとき。 |
| 字幕 | 日本語 | 日本語の字幕を表示させたいとき。 |
| | 英語 | 英語の字幕を表示させたいとき。 |
| | ディスク | 音声言語に合わせて自動的に字幕を表示します。（例：音声で日本語を選んでいるとき、日本語の音声が再生されたときは、字幕を表示しません。英語など日本語以外の音声が再生されたときは、日本語の字幕を表示します。） |
| | その他 | 上記以外の言語で字幕を表示させたいとき。 |
| DVDメニュー | 日本語 | メニュー画面を日本語で表示させたいとき。 |
| | 英語 | メニュー画面を英語で表示させたいとき。 |
| | ディスク | メニュー画面をディスクの最優先言語で表示させたいとき。 |
| | その他 | メニュー画面を、上記以外の言語で表示させたいとき。 |

### ②映像出力設定（72ページを参考に設定）

テレビ画面に表示する映像のサイズ(横縦比)を設定します。

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| 4:3 PS<br>(パンスキャン) | PS指定のワイド画像は映像の左右を自動的にカットしてテレビ画面全体に表示します。<br>(4:3画像はそのまま再生されます。) |
| 4:3 LB<br>(レターボックス) | ワイド画像は横長のまま表示し、画面の上下は黒く表示します。<br>(4:3画像はそのまま再生されます。) |
| 16:9<br>(ワイドテレビ) | 本機のモニター出力端子を使ってワイドテレビまたは、ワイドモードのあるテレビと接続するとき。 |

**ご注意**

- ディスクによっては、「4：3 LB」あるいは「4：3 PS」に設定しても、自動的にどちらかで再生されることがあります。
- 本機のみで視聴する場合や4：3画面のテレビと接続している場合に「16：9」を選んでいると、ワイド画像を再生したとき、縦長の画像になります。

### ③サラウンド設定（72ページを参考に設定）

ディスクに記録されている音声に合わせて、サラウンド効果を設定します。

**■ステレオワイド**

ステレオ音声(2ch)のディスク再生時に、サラウンド音声で再生する設定をします。

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| 切<br>弱<br>中<br>強 | ステレオ2chの音声記録ディスク再生時に、サラウンドの設定をします。<br>画面表示を「オート」や「入」にしたとき、AViSS「切〜強」で表示されます。 |

**■バーチャルサラウンド**

マルチチャンネル音声(5.1ch)などのディスク再生時に、サラウンド音声で再生する設定をします。

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| 切<br>弱<br>中<br>強 | マルチチャンネルの音声記録ディスク再生時に、バーチャルサラウンドの設定をします。<br>画面表示を「オート」や「入」にしたとき、S3S「切〜強」で表示されます。 |

**ご注意**

- 音声がひずむときや、聞きにくいときは、「切」にしてください。
- 「DIGITAL出力レベル」(**71**ページ)が「シフト」に設定してあるときは、サラウンド設定は働きません。

**オーディオ機器と接続しているとき**

- サラウンド設定が働いているときは、接続したオーディオ機器ではフロントスピーカーからしか音声は出ません。フロントスピーカー以外のスピーカーも使うときは、サラウンド設定を「切」にしてください。
- サラウンド設定を働かせるときは、接続した機器側のサラウンド機能を「切」にしてください。

## ④音声出力設定（72ページを参考に設定）

デジタル接続したときの音声や、ディスク再生時の音声を設定します。

**■DIGITAL出力レベル**

ドルビーデジタル音声の音の強弱の幅(ダイナミックレンジ)を調整し、平均的な大きさの音量にします。

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| シフト | ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量で聞こえるように、平均音量を上げます。 |
| ノーマル | 記録されている音声のまま出力します。 |

ヒント

- ディスク再生時、音声が正常に聞こえないときは、「ノーマル」にしてください。
- オーディオ機器と接続したときは、「DIGITAL出力レベル」を「ノーマル」に設定することをおすすめします。

**■DIGITAL出力**

本機をAV機器とデジタル接続したとき、ドルビーデジタル信号のデジタル出力方式を選びます。

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| ビットストリーム | ドルビーデジタルデコーダー内蔵のオーディオ機器を接続しているときに選んでドルビーサラウンドが楽しめます。また、DTSデジタルサラウンド対応アンプなどと接続してDTS音声が楽しめます。 |
| D-PCM | リアスピーカーの音声成分（チャンネル）を含むドルビーデジタル音声を2チャンネルに変換して再生します。ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していないアンプとデジタル接続する場合はこの設定を選んでください。 |

ご注意

- 2chオーディオ機器やMDとデジタル接続する場合は、「DIGITAL出力」を必ず「D-PCM」にしてください。「ビットストリーム」だと耳を刺激するような雑音が発生し、スピーカーを破損するおそれがあるほか、MDなどに正しく録音されません。

**■シネマボイス**

センターchの収録されたDVD(ドルビーデジタル3ch以上)のセンターch音量(セリフの音量)を上げることができます。映画ソフトを視聴するときなど、セリフが聞きづらいときに効果的です。

| 設定 | 内容説明 |
|---|---|
| 入 | セリフの音量を上げたいときは、この設定にします。 |
| 切 | この機能を使わないときは、この設定にします。 |

ヒント

- シネマボイス設定はセンターchの音量を上げるためのもので、他のチャンネルのセリフには効果はありません。
- 「入」にしても、ディスクによっては効果の出にくいものや、出ないものもあります。

## ⑤視聴制限設定（設定は74ページ）

暗証番号を登録して、視聴年齢制限のあるDVDビデオの再生を制限する設定をします。

**■パスワード**

視聴制限を設定するとき、または変更するための暗証番号です。

## ⑥メニュー項目表示

選択しているメニュー項目を表示します。

## ⑦操作ガイド

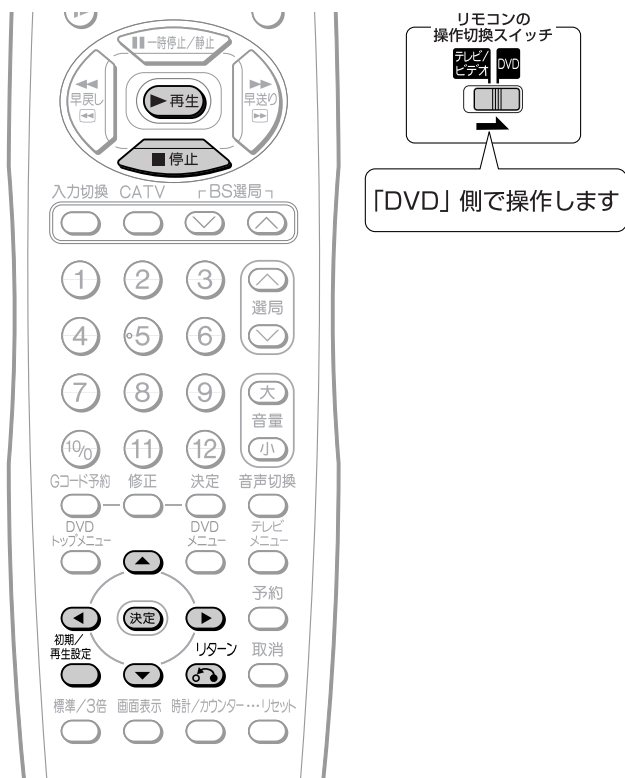
選択しているメニューを設定するとき、使用するボタンを案内します。



次ページへつづく

# DVDの初期設定を変更する(つづき)

使用状況に合わせて「初期設定画面」を使い、画質や音声などいろいろな設定をすることができます。各項目については、**70**〜**71**ページをご覧ください。

## 初期設定画面の使いかた

「DVD」側で操作します

**1** **リモコンの操作切換スイッチを「DVD」側にする**

**2** **■ ディスクが入っていないとき**

**(►再生)を押す**

- DVD使用モードになり(DVD⏏開/閉ボタンがオレンジ色点灯)、DVDスタートアップ画面(**51**ページ)が表示されます。

**■ ディスクが入っているとき**

**① (►再生)を押し、一度再生する**

- DVD使用モードになります。(DVD⏏開/閉ボタンがオレンジ色点灯。)

**② (■停止)を押す**

- DVDスタートアップ画面(**51**ページ)が表示されます。

**3** **(初期/再生設定)を押す**

- 初期設定画面が表示されます。

ガイド表示

**4** **① (▽)または(△)で設定したい項目のアイコンを選ぶ**

**② (決定)を押す**

- 選択した設定の項目画面が表示されます。

**5** **① 各初期設定の設定内容(70〜71ページ)を参照し、(◁)または(▷)で設定を選ぶ**

**② (リターン)を押す**

- 画面下のガイド表示にしたがって設定を進めてください。
- この後、選択する画面になったときは、この手順を繰り返し設定します。

**6** **(初期/再生設定)を押し、設定を終える**

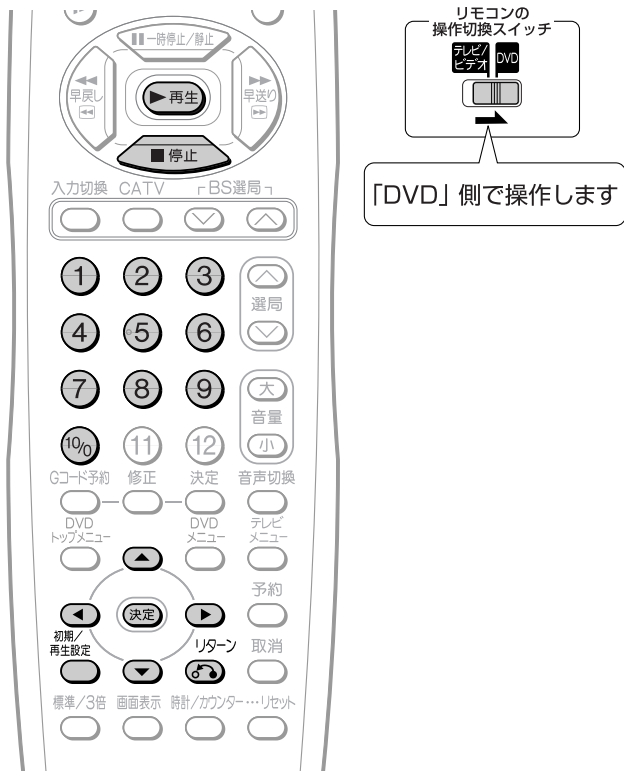
- DVDスタートアップ画面に戻ります。

**■ 1つ前の画面に戻るときは**

リターンボタンを押します。

# ディスク言語を設定する

DVD-VIDEO

複数の言語で字幕や音声、メニューが記録されているディスクを再生したときに、優先的に選ばれる言語を設定します。設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が再生されます。ディスクに記録されている言語を確認して設定してください。

「DVD」側で操作します

**1** **リモコンの操作切換スイッチを「DVD」側にする**

**2** **■ ディスクが入っていないとき**

**再生を押す**

- DVD使用モードになり(DVD⏏開/閉ボタンがオレンジ色点灯)、DVDスタートアップ画面(**51**ページ)が表示されます。

**■ ディスクが入っているとき**

① **再生を押し、一度再生する**

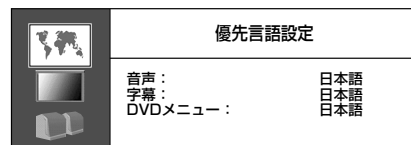
- DVD使用モードになります。(DVD⏏開/閉ボタンがオレンジ色点灯。)

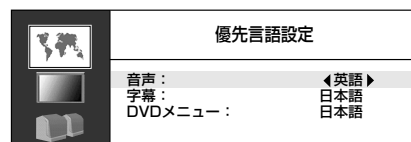
② **停止を押す**

- DVDスタートアップ画面(**51**ページ)が表示されます。

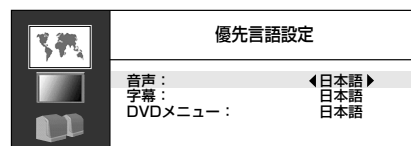
**3** **初期/再生設定を押す**

- 初期設定画面が表示されます。

**4** ① **▽または△で「優先言語設定」を選ぶ**

② **決定を押す**

**5** **▽または△で「音声」を選ぶ**

- 字幕言語を変更するときは「字幕」を、メニュー言語を変更するときは「DVDメニュー」を選びます。この後は、手順**6**と同様の手順で設定します。

**6** **◁または▷で優先的に再生される言語を選ぶ**

- 選択内容については、**70**ページをご覧ください。

**■その他の言語を設定するときは**

- 「その他」を選び、「言語コード一覧表」(**115**ページ)から設定したい言語コードを入力します。

(例:イタリア語コード「7384」を入力する場合)

① ◁または▷で「その他:＿＿＿」を選ぶ

② 数字ボタンで⑦③⑧④と入力する

③ 決定を押す

- イタリア語が2文字のアルファベット「IT」と表示されます。

**7** **リターンを押す**

- 初期設定画面に戻ります。

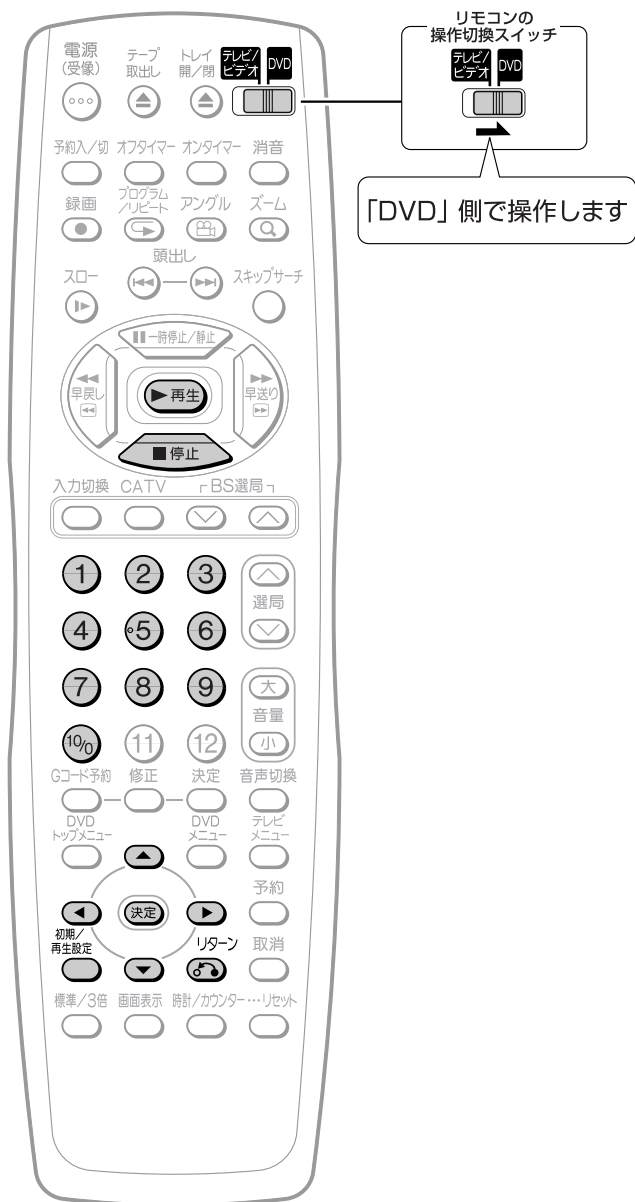
**8** **初期/再生設定を押し、設定を終える**

- DVDスタートアップ画面に戻ります。

# 視聴制限を設定する

DVD-VIDEO

■暴力シーンなどを含むDVDビデオの中には、視聴制限を設けているものがあります。
本機のレベルをディスクのレベルより小さくしておくと、これらのDVDビデオの視聴を制限することができます。

■ここでは、視聴制限のレベルとパスワードを設定します。この設定は再生中にはできません。

**1** **リモコンの操作切換スイッチを「DVD」側にする**

**2** **■ ディスクが入っていないとき**

**(▶再生)を押す**

- DVD使用モードになり(DVD⏏開/閉ボタンがオレンジ色点灯)、DVDスタートアップ画面(**51**ページ)が表示されます。

**■ ディスクが入っているとき**

**① (▶再生)を押し、一度再生する**

- DVD使用モードになります。(DVD⏏開/閉ボタンがオレンジ色点灯。)

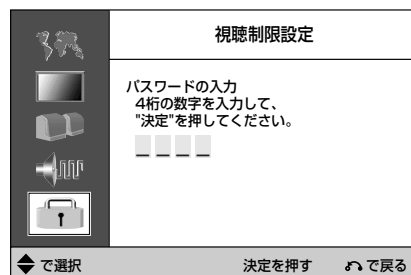
**② (■停止)を押す**

- DVDスタートアップ画面(**51**ページ)が表示されます。

**3** **(初期/再生設定)を押す**

- 初期設定画面が表示されます。

**4** **(▽)または(△)で「視聴制限設定」を選び、(決定)を押す**

- パスワード入力画面が表示されます。

- 一度パスワードを入力すると、「____」表示になります。

**5** **① 数字ボタン(1)〜(10/0)でパスワード(数字)を入力する**

- パスワードが登録されます。
- パスワードは、メモなどして控えておくことをおすすめします。

**② (決定)を押す**

次ページの手順へつづく

## 6

① **カーソル(反転表示)が「レベル」に移動します**

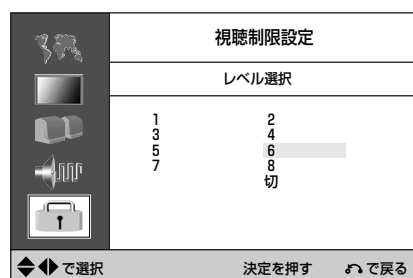
② **決定を押す**

## 7

① **▲▼◀▶で希望のレベルを選ぶ**

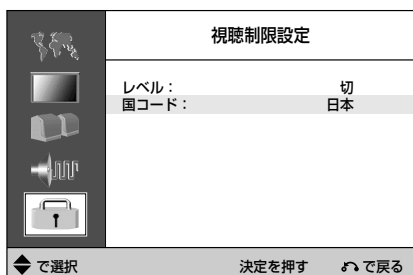
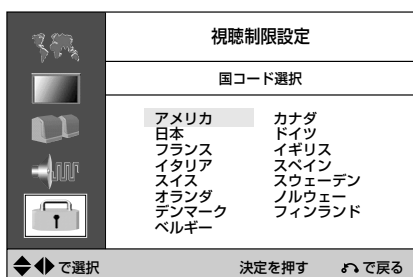


② **決定を押す**

## 8

① **▼を押して「国コード」に移動させる**



② **決定を押す**

## 9

① **▲▼◀▶で設定したい国コードを選ぶ**

② **決定を押す**

- 視聴制限の設定が終了します。
- リターンボタンを押すと、初期設定画面に戻ります。

## 10

**初期／再生設定を押し、設定を終える**

- DVDスタートアップ画面(**51**ページ)に戻ります。

### 一般的な視聴制限レベルの設定について

レベル1を設定すると
　成人指定ディスクと一般向けディスク(R指定含む)が再生できません。
レベル2～3を設定すると
　成人指定ディスクと一般向け制限付き(R)指定ディスクが再生できません。
レベル4～7を設定すると
　成人指定ディスクが再生できません。
- レベル4～7のディスクは中学生以下が見ることのできない内容です。

レベル8に設定すると
　すべてのディスクが制限無しで再生できます。
「切」に設定すると
　視聴制限レベルを「切」にします。

### 国コードについて

本機では、次の国コードを設定できます。ディスクに指定されている国コードを指定してください。

| アメリカ | スウェーデン | マレーシア |
|---|---|---|
| カナダ | オランダ | インドネシア |
| 日本 | ノルウェー | 台湾 |
| ドイツ | デンマーク | フィリピン |
| フランス | フィンランド | オーストラリア |
| イギリス | ベルギー | ロシア |
| イタリア | 香港 | 中国 |
| スペイン | シンガポール | |
| スイス | タイ | |

### パスワードについて

次の場合に、パスワードが必要です。
- 設定した視聴制限レベルを変更するとき。
- ディスクを再生中に視聴制限が働いて、視聴制限一時変更画面が表示されたとき。このとき、パスワードを入力して一時的に視聴制限レベルを変更することができます。

**ヒント**

- パスワードを変更したいときや忘れてしまったときは、手順**5**で■停止ボタンを4回押したあと、決定を押します。パスワードが解除され、パスワードを設定しなおすことができます。
- 設定した視聴制限レベルが正しく働くかどうか、ディスクを再生してご確認ください。正しく働かないときは、国コードを変更して再度ご確認ください。

# システムアップ

# 前面入力自動切換について

■本機は、前面入力(外部2入力)端子にゲーム機 など外部機器を接続しているとき、外部機器の電源を入れると、外部機器から出力される信号を検知して、外部入力の映像に自動的に切り換える「前面入力自動切換」機能を備えています。

■「前面入力自動切換」機能を使うときは、「入力自動切換」を「入」に設定してください。
(**77**ページ)

## 前面入力自動切換の動作例

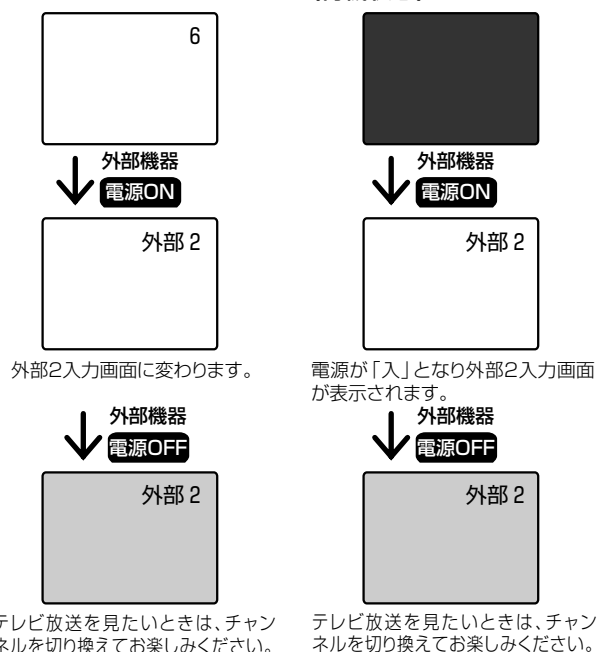
①テレビを見ているとき

外部2入力画面に変わります。

テレビ放送を見たいときは、チャンネルを切り換えてお楽しみください。

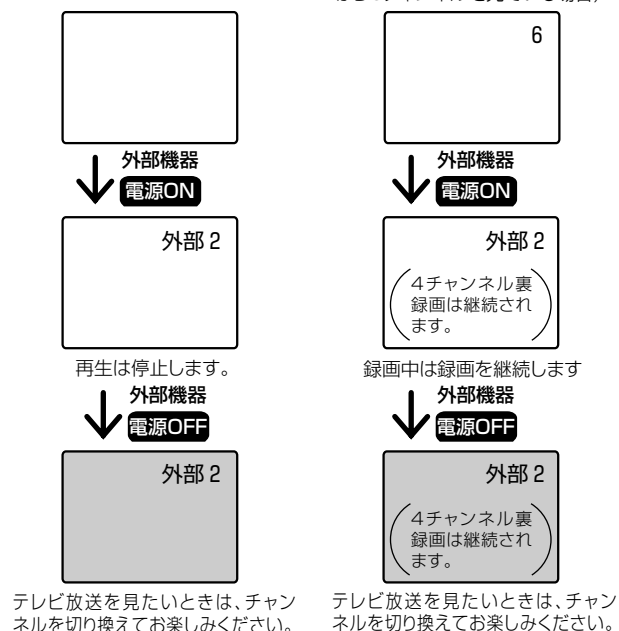
②リモコンでテレビ電源「切」(待機状態)のとき

電源が「入」となり外部2入力画面が表示されます。

テレビ放送を見たいときは、チャンネルを切り換えてお楽しみください。

③再生中(内蔵ビデオまたはDVD)のとき

④裏番組録画のとき
(例. 4チャンネルを裏番組録画しながら6チャンネルを見ている場合)

③ テレビ放送を見たいときは、チャンネルを切り換えてお楽しみください。

④ テレビ放送を見たいときは、チャンネルを切り換えてお楽しみください。

## 前面入力自動切換の設定のしかた

**1　本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2　リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3　テレビメニュー を押し、メニュー画面を表示する**

**4　① ▽ または △ で「チャンネル・初期設定」を選ぶ**

**② 決定 を押す**

**5　▽ または △ で「入力自動切換」を選ぶ**

**6　① ◁ または ▷ で「入」を選ぶ**

**② 決定 を押す**

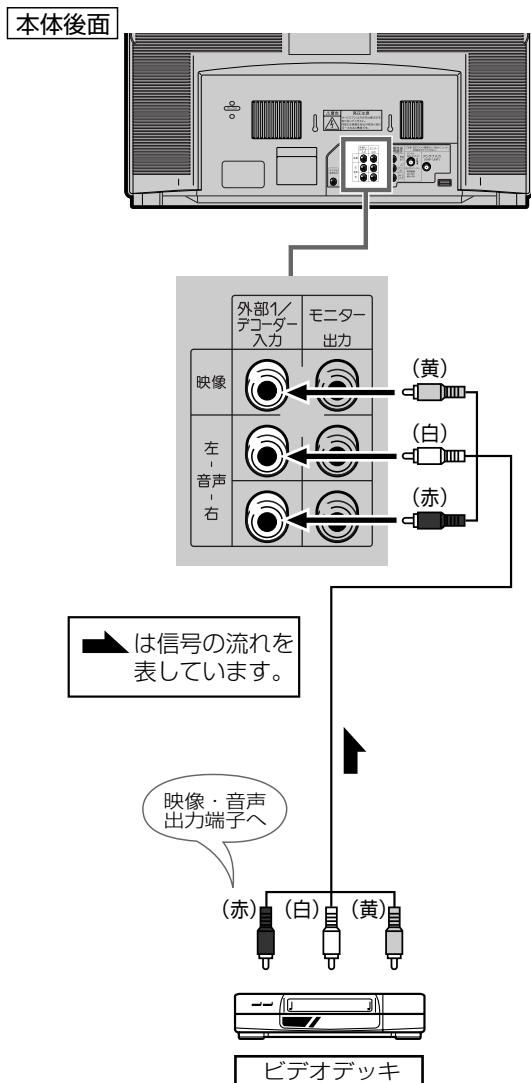
- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

**ご注意**

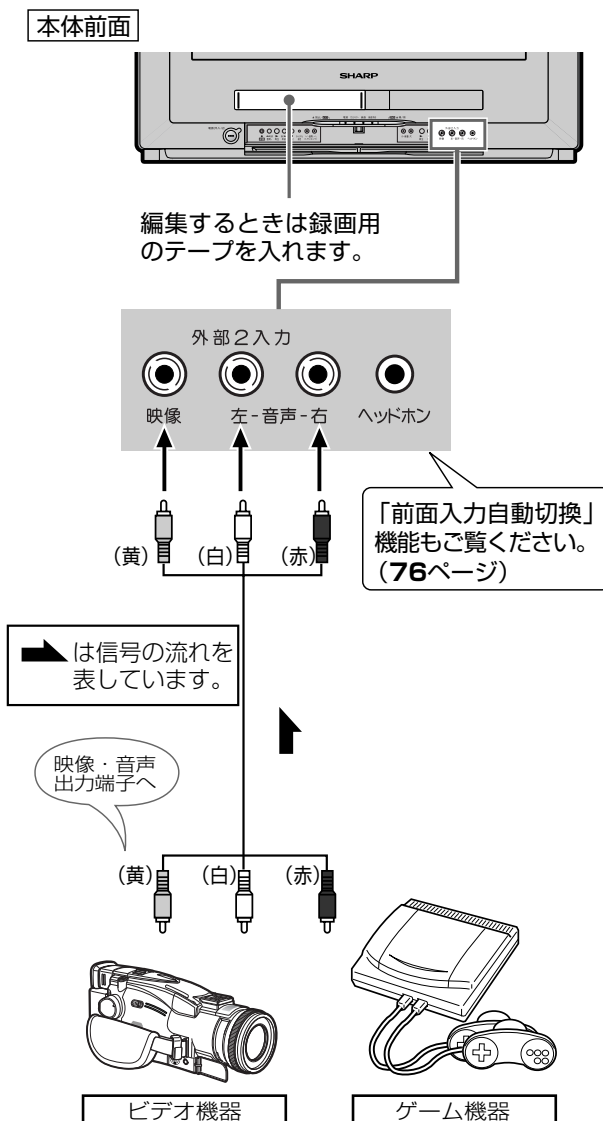
- ふだん外部機器をご使用にならないときは、外部機器の主電源スイッチを切るか、本機の前面入力端子から外部機器をはずしておいてください。
誤って外部機器の電源が入った場合、テレビの電源が自動的に入ってしまいます。

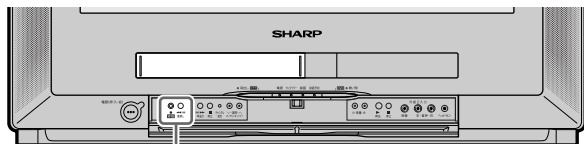
# 外部機器を接続し、再生・編集する

映像・音声接続用のプラグと端子は、黄(映像)・白(音声左)・赤(音声右)の色分けがしてあります。プラグと接続機器側端子の色が合うように接続してください。

## 外部1入力端子(後面入力端子)に接続する場合

ヒント

- 接続のしかたは、接続する外部機器の取扱説明書をご覧ください。
- BSチューナー、CSチューナーなども接続方法は同じです。

## 外部2入力端子(前面入力端子)に接続する場合

ヒント

- ビデオカメラによっては、専用コードでつなぐ場合があります。接続のしかたは、ビデオカメラの取扱説明書もご覧ください。

**① 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**② リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

## 再生する

**1** 入力切換 **を押し、ビデオ機器を接続している外部入力番号に切り換える**

- 押すたびに、次のように切り換わります。

→テレビ→ 外部1 → 外部2
（後面端子）（前面端子）

- 外部1端子に接続しているときは、メニュー画面の「BS設定」で「外部1入力設定」を「外部1」に設定しておいてください。（**81**ページ）

**2** **ビデオ機器を再生状態にする**

## 編集するとき

**1** **本機に録画用ビデオテープを入れる**

- ツメが折れていないことを確認します。

**2** 入力切換 **を押し、ビデオ機器を接続している外部入力番号に切り換える**

- 上記「再生する」の手順**1**も参照してください。

**3** **編集するテープを再生側ビデオ機器で再生する**

- 再生側ビデオ機器本体の再生ボタンを押します。

**4** **本体の●録画ボタンを押す**

- リモコンの●録画ボタンを押さないでください。リモコンの●録画ボタンを押すと、場合によってはリモコン信号を再生側ビデオ機器が検知して録画の状態になることがあります。再生するテープのツメを折って使用して頂くか、録画ボタンは本体のボタンをご使用ください。
- 不要な部分をカットしたいときは、Ⅱ一時停止／静止ボタンを押します。
- 押すたびに「録画一時停止」⟷「録画一時停止解除」します。
- 編集をやめるときは、■停止ボタンを押します。

**ヒント**

編集について

- ビデオカメラなどで録画したビデオテープの不要部分をカットしたり、何本ものビデオテープを1本にまとめることができます。
- BSチューナー、CSチューナーなども接続方法は同じです。

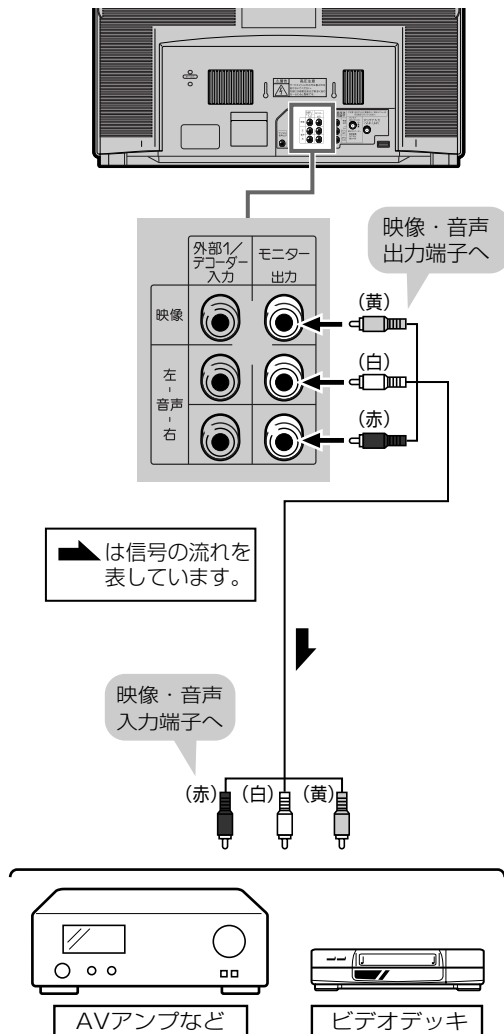
**ご注意**

- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権上、権利者に無断で使用できません。

# 外部機器を接続して楽しむ

## モニター出力端子に接続するとき（アナログ接続）

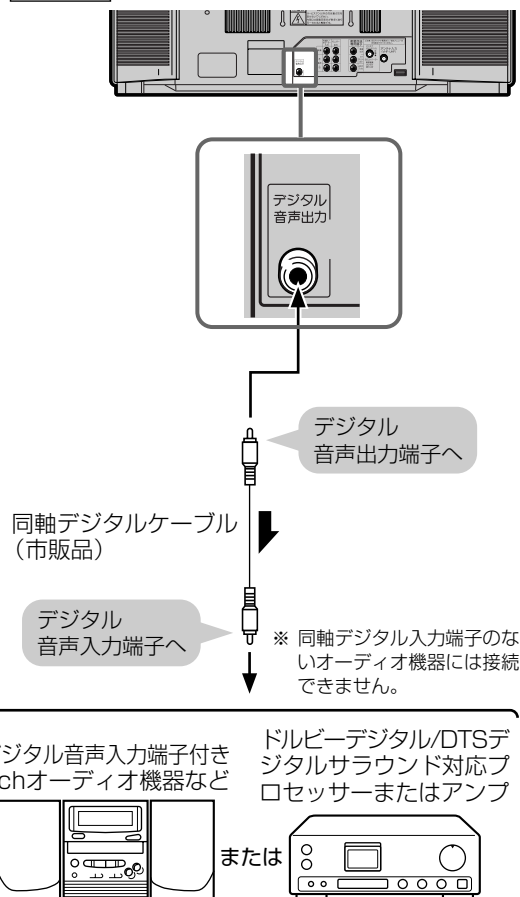
本機の音声を2chオーディオ機器に接続して、音声を楽しむこともできます。

本体後面

**ご注意**

- オーディオ機器と接続したときは、DVD初期設定の「音声出力設定」で、「DIGITAL出力レベル」を「ノーマル」に設定することをおすすめします。「シフト」に設定すると、ディスク再生時に音声が正常に聞こえない場合があります。（**71**ページ）

## デジタル音声出力端子と接続する(2chオーディオやドルビーデジタル(5.1ch)、DTS音声を楽しむとき)

デジタル音声入力端子付きの2chオーディオ機器に接続して2chオーディオを楽しむことができます。また、ドルビーデジタル／DTSデジタルサラウンド対応プロセッサーまたはアンプに接続して通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル(5.1ch)やDTSの迫力ある音響効果を楽しむことができます。

本体後面

接続後、下記のDVD初期設定を行ってください。

| 接続する機器 | 設定する項目 | 選ぶ内容 |
|---|---|---|
| ドルビーデジタル(5.1ch) DTS音声対応の オーディオ機器 | 「音声出力設定」の「DIGITAL出力」 | 「ビットストリーム」（**71**ページ） |
| 2chオーディオ機器 | 「音声出力設定」の「DIGITAL出力」 | 「D-PCM」（**71**ページ） |

**ヒント**

- DTSデジタルサラウンド音声を楽しむために、ディスクメニューでDTS音声を選ぶか、再生設定の「 」（音声選択）でDTS音声を選んでください。また、CDの場合は、「L＋R」を選んでください。

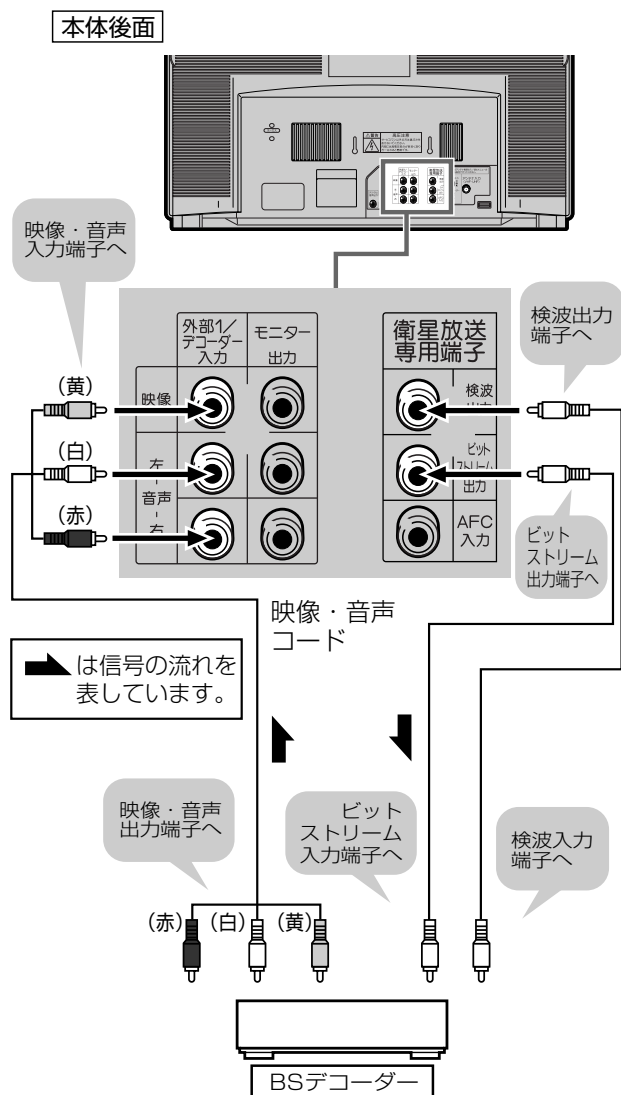
**ご注意**

デジタル音声出力について

- 接続しているアンプ等の機器によっては、サーチ(早送り1速)中の音声が出なくなることがあります。
- デジタル音声出力端子からは、テレビ、ビデオの音声は出力されません。
- 96kHzサンプリングのリニアPCM音声で記録されているDVDビデオを再生したとき、デジタル出力される音声は48kHzサンプリングの音声となります。

# WOWOW(ワウワウ)や独立音声放送を楽しむ

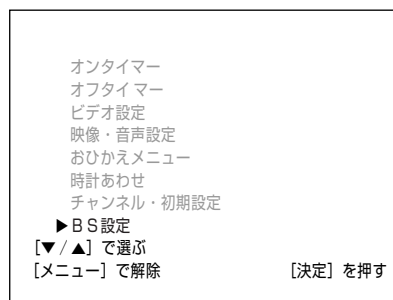
WOWOW(ワウワウ)(BS5)や独立音声放送など、有料の衛星放送を視聴するには各放送局との受信契約とBSデコーダーの接続が必要です。
デコーダーは下記のように接続し、「外部1入力設定」を「デコーダー」に設定します。

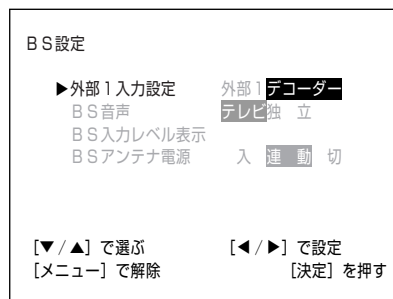
本体後面

## 外部1入力設定を「デコーダー」に設定する

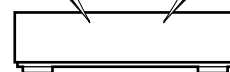
**1 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3**
**① テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する**
**② ▼または▲で「BS設定」を選ぶ**

**③ 決定を押す**

**4**
**① 「▶」が「外部1入力設定」にある状態で、◀または▶を押し、「デコーダー」を選ぶ**

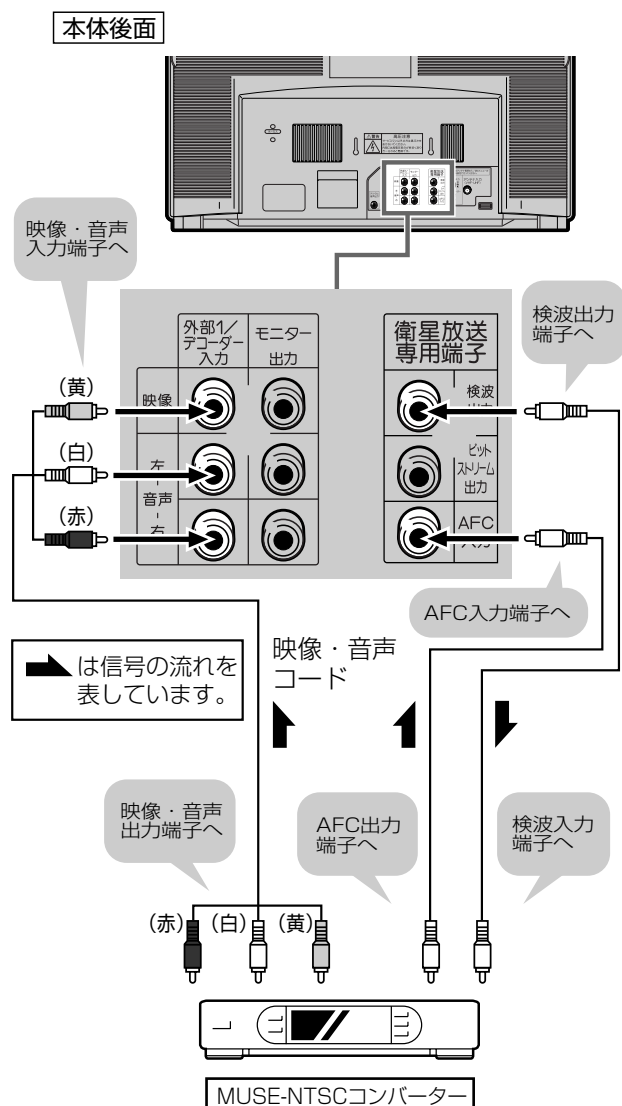
**② 決定を押す**

**5 BS選局 ∨ ∧ で視聴したいBSチャンネルを選ぶ**

**6 BSデコーダーの電源を入れる**

- WOWOW(ワウワウ)を視聴する場合
  BSデコーダーの音声選択を「テレビ」にします。
- 独立音声放送を聴く場合
  BSデコーダーの音声選択を「独立」にします。

**ご注意**

- 外部1入力をデコーダーに設定すると、入力切換ボタンを操作しても「外部1」は選択できません。
- ＢＳデコーダーを接続して有料の衛星放送を見ているときは、音声モードは表示されません。
- 有料衛星放送を受信中、音声(テレビ／独立、主／副)は、本機側で切り換えができません。BSデコーダーで音声を切り換えます。くわしくはBSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- WOWOW(BS5)のチャンネルが変更されたときは、BS外部チャンネルを再設定してください。(**98**ページ)

# ハイビジョン放送を見るとき

ハイビジョン放送を見るには、市販のMUSE-NTSCコンバーターが必要です。

☞[例]BS9チャンネルのハイビジョン放送を見る

## 1 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる

## 2 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする

## 3

① テレビメニュー を押し、メニュー画面を表示する

② ▽または△で「BS設定」を選ぶ

オンタイマー
オフタイマー
ビデオ設定
映像・音声設定
おひかえメニュー
時計あわせ
チャンネル・初期設定
▶ＢＳ設定
[▼/▲] で選ぶ
[メニュー] で解除　　[決定] を押す

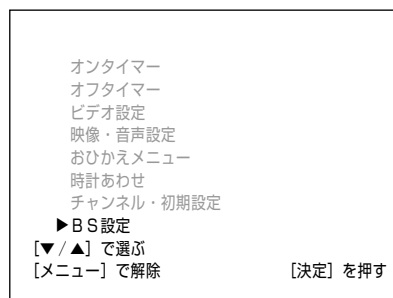
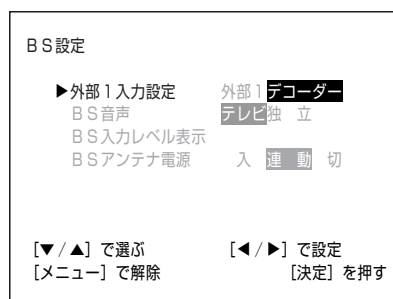
③ 決定 を押す

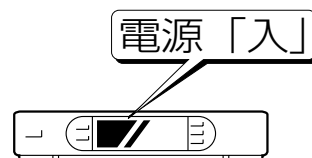
## 4

① 「▶」が「外部1入力設定」にある状態で、◁または▷を押し、「デコーダー」を選ぶ

ＢＳ設定

| | |
|---|---|
| ▶外部１入力設定 | 外部１ デコーダー |
| ＢＳ音声 | テレビ 独　立 |
| ＢＳ入力レベル表示 | |
| ＢＳアンテナ電源 | 入　連　動　切 |

[▼/▲] で選ぶ　　[◀/▶] で設定
[メニュー] で解除　　[決定] を押す

② 決定 を押す

## 5 MUSE-NTSCコンバーターの電源を入れる

## 6 BS選局 ▽ △で「BS9」を選ぶ

**ご注意**

- 外部1入力をデコーダーに設定すると、入力切換ボタンを操作しても「外部1」は選択できません。
- ハイビジョン放送チャンネルを受信中、音声(テレビ／独立、主／副)は、本機側で切り換えができません。
  MUSE-NTSCコンバーター側で音声を切り換えます。このとき、本機では音声モードは表示されません。
  くわしくは、MUSE-NTSCコンバーターの取扱説明書をご覧ください。
- MUSE-NTSCコンバーターは、ハイビジョン放送を現在のテレビの方式であるNTSCに変換するため、ハイビジョン本来の高画質は得られません。
- ハイビジョン放送(BS9)のチャンネルが変更されたときは、BS外部チャンネルを再設定してください。(**98**ページ)

# 接続と準備の進めかた

次の手順に従って、接続と準備を行ってください。
本機が使用できる状態になります。

**1** **付属品をご確認ください**
…☞ 3ページ

**2** **テレビの転倒防止をする**
…☞ 右をご覧ください

**3** **アンテナ線を接続する**
…☞ 84ページ

**4** **電源コードをつなぐ**
…☞ 86ページ

**5** **BSアンテナ電源を設定する**
…☞ 87ページ

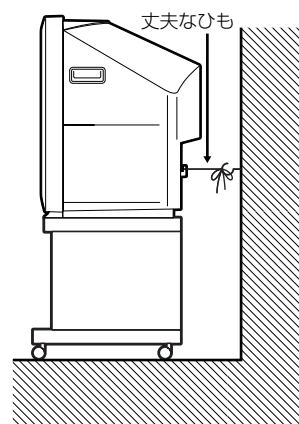
**6** **リモコンの準備をする**
…☞ 17ページ

**7** **チャンネル設定をする**
…☞ 90ページ

**8** **時計を合わせる**
…☞ 106ページ

# テレビの転倒防止について

## 壁または柱などを利用して固定してください。

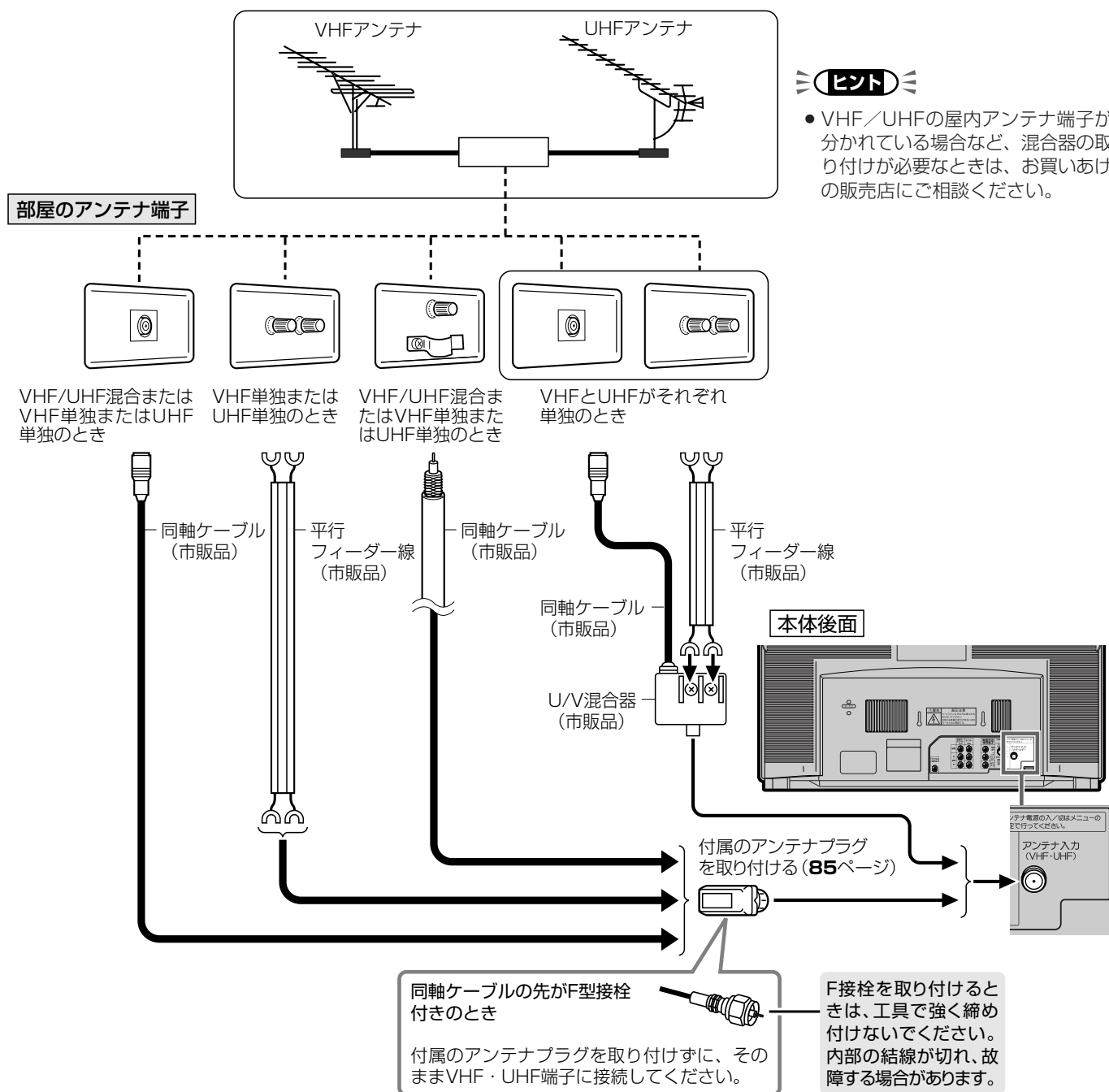
テレビ本体裏面のフック(電源コード掛け部など)を利用し、壁や柱など確実に固定できる堅牢部に取り付けてください。(キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿をご使用ください。)
テレビを移動させるときは、固定されたひもをはずしてから行ってください。

**⚠ 注意**

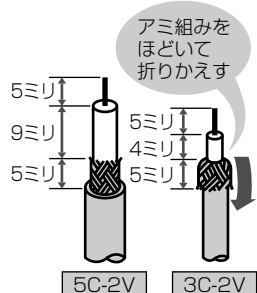
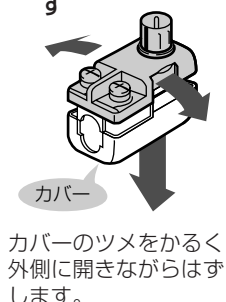
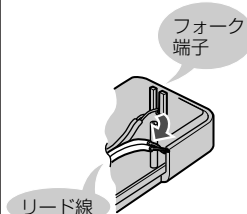
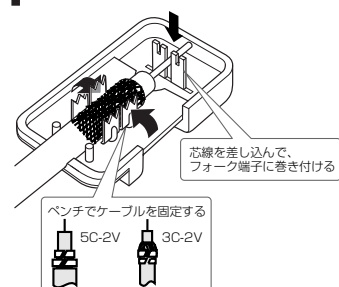
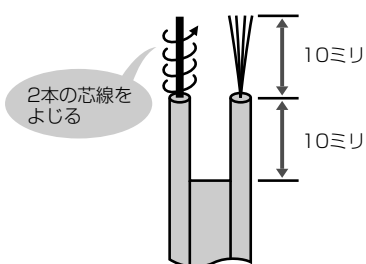
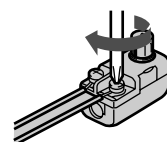
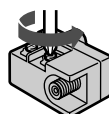
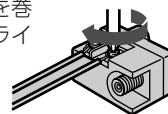
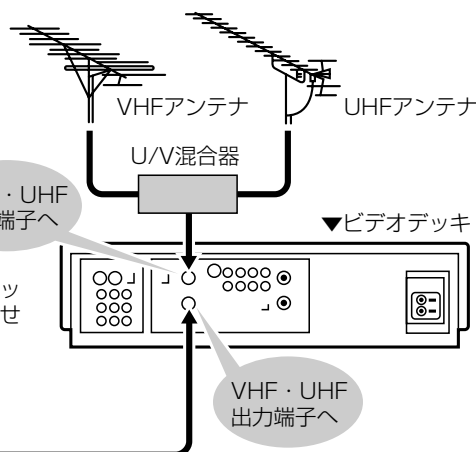
不意の地震のときや、お子様がテレビに登ったり、ぶら下がったりしますと、テレビが倒れてけがをするおそれがあります。安心してご使用いただくために、転倒防止策の実施をお願いいたします。
転倒防止用パーツが必要なときは、販売店にご相談ください。

# アンテナ線を接続する

■アンテナ線は付属のアンテナプラグ(**85**ページ)につないでから、本機のアンテナ入力(VHF・UHF)端子に接続します。ただし、ご家庭のアンテナ線の種類によっては接続のしかたが異なります。
■本機のアンテナ入力(VHF・UHF)端子は、VHFとUHFの混合接続タイプです。
VHFとUHFが独立している場合は、市販のVHF／UHF混合器を使って接続してください。

## アンテナ線の接続のしかた

- 接続を始める前に、本機の電源を切っておいてください。
- アンテナ線や部屋のアンテナ端子の種類に応じて、下図のように本機後面のアンテナ入力(VHF・UHF)端子に接続してください。

## アンテナ線と接続プラグの取り付けかた

### 同軸ケーブルを接続するとき（付属のアンテナプラグ以外は市販品をお求めください。）

### 平行フィーダー線を接続するとき

**本機とビデオデッキを接続する**
（VHF／UHF混合アンテナの場合）

※アンテナプラグの形状は、イラストと多少異なります。

次ページへつづく

# アンテナ線を接続する（つづき）

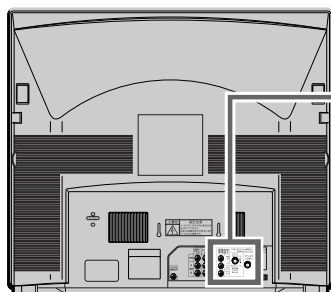
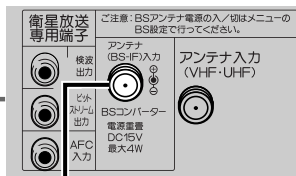
## BSアンテナの接続のしかた

BS放送用のアンテナ線は、専用のものをご使用ください。BSアンテナの接続のしかたなど、くわしくはお買いあげの販売店にご相談ください。BSアンテナを接続するときは、必ずBSアンテナ電源(**87**ページ)を「切」にしてください。（工場出荷時は「切」に設定されています。）

本体後面

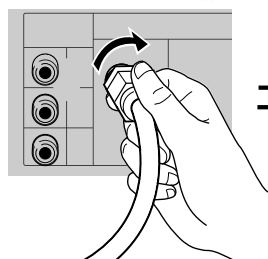
▼衛星放送専用端子部

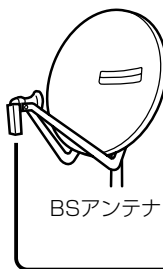
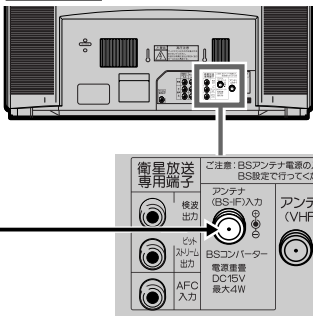
衛星放送専用端子　ご注意：BSアンテナ電源の入／切はメニューのBS設定で行ってください。

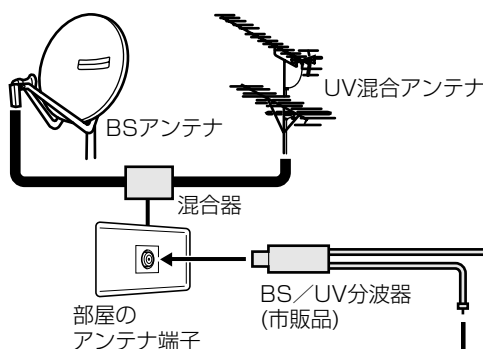
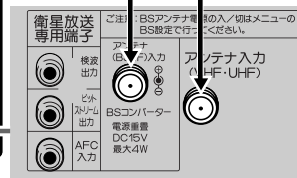
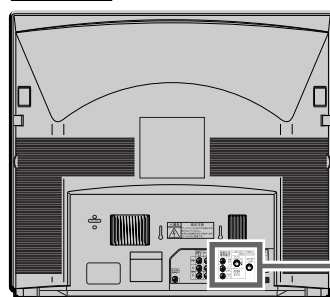
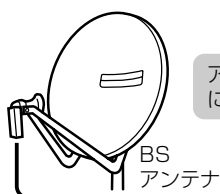
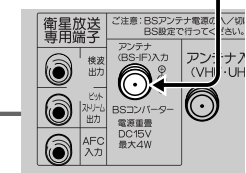
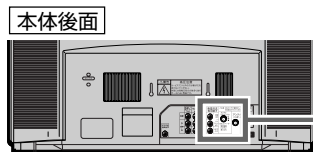
検波出力　ビットストリーム出力　AFC入力　アンテナ(BS-IF)入力　BSコンバーター電源重畳DC15V最大4W　アンテナ入力（VHF・UHF）

**BSアンテナ入力端子（BS-IF）**

BSアンテナからの衛星放送用ケーブル（同軸ケーブル）をつなぎます。この端子は、BSアンテナに取り付けられたBSコンバーター＋15Vの電源を供給する働きももっています。

**ご注意**

- F接栓を取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。内部の結線が切れ、故障する場合があります。

### BS アンテナを単独で接続するとき

衛星放送用ケーブルを BS アンテナ入力端子に接続します。

### 本機と BS 内蔵ビデオなどを接続するとき

### BSとVHF・UHFが混合されているとき（共聴システムの場合）

BS ／ UV 分波器（市販品）を使用して接続します。

BSアンテナを接続した場合、つづいて「BSアンテナ電源を設定する」(**87**ページ)、「BSアンテナ入力レベルを表示し調整する」(**88**ページ)を行ってください。

## 電源コードをつなぐ

すべての接続が終わったら、電源コードをコンセントにつなぎます。

## BSアンテナ電源を設定する

BS放送を見るために、BSアンテナに電源を供給する方法を設定します。

［　］表示は、工場出荷時の設定を表します。

| | |
|---|---|
| ［切］ | 本体からBSアンテナへ電源を供給しません。 |
| 入 | 本体の電源が「入」のとき、BSアンテナに電源を供給します。待機状態（電源ランプ赤色点灯）のときも、BSアンテナに電源を供給します。 |
| 連動 | BS放送を見ているとき、BSアンテナに電源を供給します。 |

### 1 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる

### 2 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする

### 3 テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する

▼画面表示

### 4 ① ▽または△で「BS設定」を選ぶ

オンタイマー
オフタイマー
ビデオ設定
映像・音声設定
おひかえメニュー
時計あわせ
チャンネル・初期設定
▶ＢＳ設定
［▼/▲］で選ぶ
［メニュー］で解除　　［決定］を押す

**② 決定を押す**

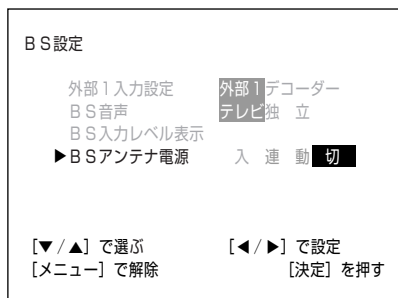
次ページの手順へつづく

# アンテナ線を接続する（つづき）

**5** ① ▽または△で「BSアンテナ電源」を選ぶ

BS設定

外部１入力設定　外部１ デコーダー
BS音声　テレビ 独　立
BS入力レベル表示
▶BSアンテナ電源　入　連　動　切

[▼/▲] で選ぶ　[◀/▶] で設定
[メニュー] で解除　[決定] を押す

② ◁または▷で「入」、「連動」または「切」を選ぶ

**6** 決定を押す

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

**ヒント**

分配器を使って2台(以上)のBS機器を楽しむ場合のアンテナ電源の供給について

- 全端子通電型分配器のご使用をおすすめします。
- 片端子通電型の分配器をご使用されますと、BSアンテナに電源を供給している機器の電源を切ると、他の機器でBS放送が受信できなくなります。

| 分配器の種類 | アンテナへの電源供給 |
|---|---|
| 全端子通電型分配器 | 分配器のすべての出力端子から電源を供給 |
| 片端子通電型分配器 | 分配器の1つの出力端子からのみ電源を供給 |

- BSアンテナ入力端子にアンテナ線を接続するときは、必ずBSアンテナ電源を「切」にしてから行ってください。

## BSアンテナ入力レベルを表示し調整する

BSアンテナの入力レベルを画面表示できますので、BSアンテナを設置するときのめやすとして使えます。

**1** 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる

**2** リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする

**3** BS選局 ▽ △を押し、BS放送を受信する

**4** テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する

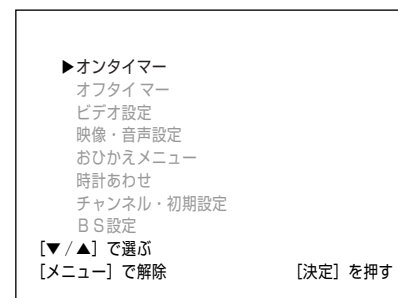
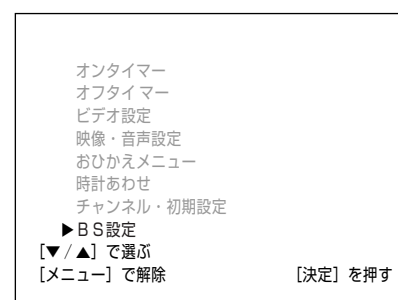
▼画面表示

▶オンタイマー
オフタイマー
ビデオ設定
映像・音声設定
おひかえメニュー
時計あわせ
チャンネル・初期設定
BS設定
[▼/▲] で選ぶ
[メニュー] で解除　[決定] を押す

**5** ① ▽または△で「BS設定」を選ぶ

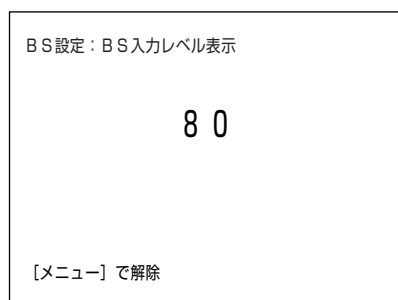
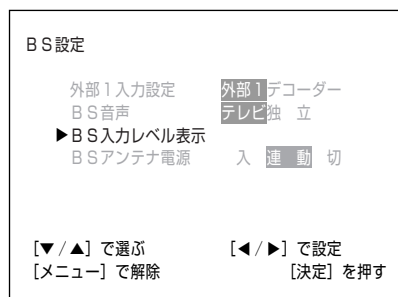
オンタイマー
オフタイマー
ビデオ設定
映像・音声設定
おひかえメニュー
時計あわせ
チャンネル・初期設定
▶BS設定
[▼/▲] で選ぶ
[メニュー] で解除　[決定] を押す

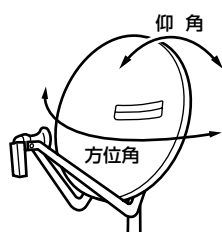
② 決定を押す

次ページの手順へつづく

## 6 ▽または△で「BS入力レベル表示」を選び、(決定)を押す

ＢＳ設定：ＢＳ入力レベル表示

８０

［メニュー］で解除

## 7 アンテナの角度を調整し、入力レベルが大きく、映りが良い位置で固定する

- 調整は、アンテナの「取扱説明書」を参照してください。
- BS入力レベル表示の最大値は99までです。

BSアンテナ

## 8 テレビメニューを押し、画面表示を消す

**ヒント**

アンテナ入力レベルが小さく映りが悪いときは
- アンテナからの信号を分配した場合などの信号の劣化にはブースターが必要です。また、BSアンテナの設置のしかた等、くわしいことはお買いあげの販売店にご相談ください。
- BS入力レベル表示は、アンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値は、具体的な信号強度などを示すものではありません。

# チャンネル設定をする

チャンネル設定には、「地域番号設定」(自動設定)と「個別設定」(1局ずつチャンネル設定)の2つの方法があります。

### ■地域番号設定(自動設定)とは

**ご使用になる場所にもっとも近い都市(受信している電波を送信している都市)を100ページに掲載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。**

- その地域に合わせ、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域番号一覧表(**101**～**104**ページ)には放送局名を記載しています。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、個別設定をしてください。

### ■1局ずつ設定(個別設定)とは

**地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。**

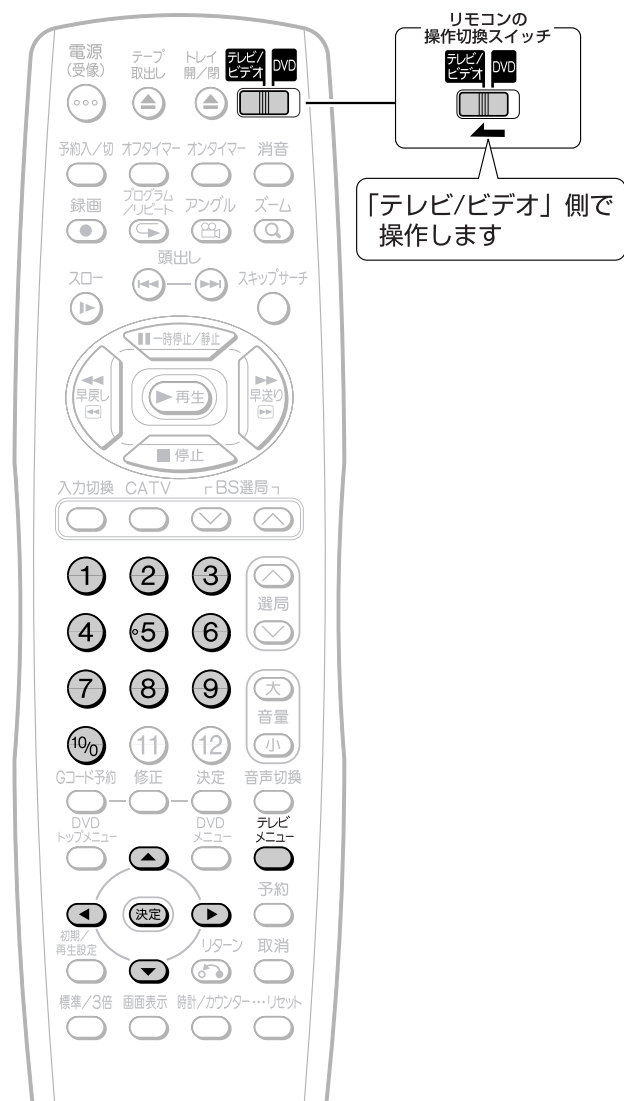
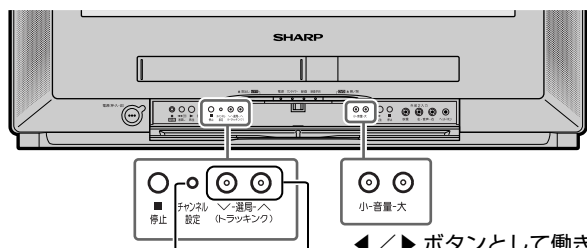
**ヒント**

- 工場出荷時(地域番号「000」)は、VHF1～12チャンネルとBS5、BS7、BS9、BS11チャンネルが受信できるように設定されています。
  (ＢＳ５チャンネルはＢＳデコーダー、ＢＳ９チャンネルはMUSE-NTSCコンバーターが必要です。)

**CATV(ケーブルテレビ)をご覧になるときは**

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル(アダプター)が必要になります。(スクランブルのかかった放送は有料です。)
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。
  詳しくは、CATV会社にご相談ください。
  CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

## 地域番号で設定する

お住まいの地域にもっとも近い都市の地域番号を入力すると、自動的にチャンネルを設定できます。
「地域番号早見表」(**100**ページ)、「地域番号一覧表」(**101**～**104**ページ)で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認した上で、お住まいの地域にもっとも近い地域番号を入力してください。

**本体のチャンネル設定ボタンでチャンネル・初期設定画面を表示することもできます。**

- 本体前面とびら内のチャンネル設定ボタンを先の細いもので、画面表示が出るまで押し続けます。

☞[例]地域番号「030」(東京23区)の受信チャンネルに設定する

### 1 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる

### 2 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする

### 3 テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する

▼画面表示

### 4 ① ▼または▲で「チャンネル・初期設定」を選ぶ

オンタイマー
オフタイマー
ビデオ設定
映像・音声設定
おひかえメニュー
時計あわせ
▶チャンネル・初期設定
ＢＳ設定

**② 決定を押す**

### 5 ① ▼または▲で「地域番号設定」を選ぶ

**② 決定を押す**

次ページの手順へつづく

# チャンネル設定をする（つづき）

## 6 数字ボタン①〜⑩/0で、地域番号一覧表で確認した番号を入力する

- 「030」と入力するときは、⑩/0 ③ ⑩/0と押します。

チャンネル・初期設定：地域番号設定

地域番号　　　　0 3 0

取扱説明で番号を確認し設定してください
［◀/▶］で選ぶ　［0～9，▼/▲］で設定
［メニュー］で解除［チャンネル設定/決定］で完了

■地域番号は、カーソルボタンで入力することもできます。

① ▲または▼で最初の番号を入力する
② ▶で入力箇所を移動する
③ 上記の手順を繰り返し、残りの番号を入力する

## 7 決定を押す

地域番号設定（地域番号０３０）

チャンネル設定終了

- 画面表示は自動的に消えます。

■地域番号を設定しても映らない、または別のチャンネルを追加したいときは、「個別にチャンネルを設定する」（**93**ページ）を行ってください。

■テレビ画面に表示されるチャンネルを変えたいときは、「画面のチャンネル表示を変える」（**95**ページ）を行ってください。

■不要なチャンネルが映るときは「チャンネルをとばして選局する（チャンネルスキップ）」（**96**ページ）を行ってください。

**ヒント**

- 「地域番号一覧表」に放送局名が記載されていないチャンネルは、個別設定画面でチャンネルをスキップ設定することをおすすめします。（**96**ページ）

**ご注意**

- ご使用になる地域の電波状態や地理的条件などにより、放送局や受信チャンネルが「地域番号一覧表」と異なる場合があります。
- DVD使用時、ビデオ再生・録画時はチャンネル設定ができません。テレビチャンネルを選局してから行ってください。

### ■UHF放送のチャンネル設定について

チャンネル設定画面が見づらく、設定しづらいときは、つぎの手順で先に放送を受信してから設定を行ってください。

①本体前面とびら内のチャンネル設定ボタンを先の細いもので、画面表示が出るまで押し続ける。

②リモコンの▼を押して「個別設定」を選び、決定ボタンを押す。

③リモコンの▼を押して「受信チャンネル」を選ぶ。

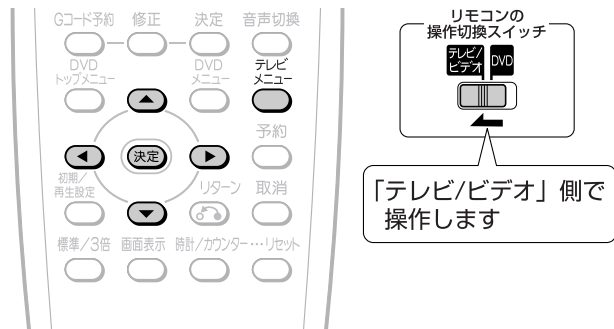
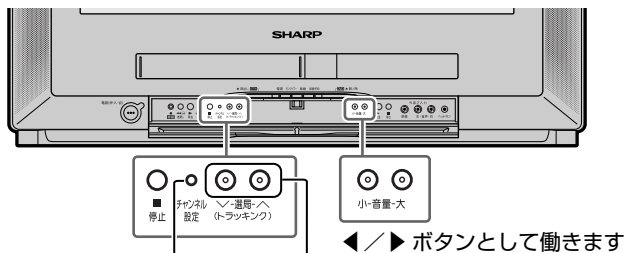
④リモコンの◀を、放送が受信できるまで押し続ける。

行きすぎたときは、▶を押して戻します。

⑤決定ボタンを押す。

## 個別にチャンネルを設定する

次のようなときは、1局ずつチャンネル設定をしてください。

- 地域番号一覧表に当てはまらない
- 地域番号設定をしても映らない、またはきれいに映らない
- チャンネル設定をした後、別のチャンネルを追加したい

**本体のチャンネル設定ボタンでチャンネル・初期設定画面を表示することもできます。**

- 本体前面とびら内のチャンネル設定ボタンを先の細いもので、画面表示が出るまで押し続けます。

☞［例］チャンネルボタン「5」にUHF放送「42」チャンネルを受信する

### 1 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる

### 2 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする

### 3 テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する

▼画面表示

### 4 ① ▼または▲で「チャンネル・初期設定」を選ぶ

**② 決定を押す**

### 5 ① ▼または▲で「個別設定」を選ぶ

**② 決定を押す**

### 6 ◀または▶でリモコン番号「5」を選ぶ

- 押すたびに、

の順で切り換わります。

### 7 ▼または▲で「受信チャンネル」を選ぶ

次ページの手順へつづく

# チャンネル設定をする（つづき）

## 8 ◀または▶で受信したいチャンネルに合わせる

- 押すたびに、0〜62 ←→ C13〜C38 の順で切り換わります。

## 9 ▼または▲で「ガイドチャンネル」を選ぶ

## 10 ◀または▶でガイドチャンネルを合わせる

- ガイドチャンネルについては**105**ページをご覧ください。

## 11 ■続けて他のチャンネルも設定するときは

**▼または▲で「▶」を「リモコン番号」に戻す**

- 手順**6**〜**10**をくり返します。

## 12 ■設定を終了するときは

**決定を押す**

- 通常画面に戻ります。

**ヒント**

- 個別設定画面の表示内容は、放送の種類（VHF・UHF/BS/CATV）によって異なります。
- 画面に表示するチャンネル番号をご使用の地域で使われている、使いなれたチャンネル表示に変えたいときは、**95**ページの操作を行ってください。

- **映像が正常に映らないときは、手動で微調整を行ってください。**
  ① ▼または▲で「受信微調整」を選びます。
  ② ◀または▶で、映像が最良になるよう調整します。

  ③ 設定を終了するときは、決定ボタンを押します。

**ご注意**

- Gコード予約で正確に番組を予約するために、本機が実際に受信する放送局のチャンネルとガイドチャンネル（**105**ページ）が正しく設定されているか確認してください。

### ケーブルテレビ（CATV）の受信について

■ CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
■ CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。
■ 本機のCATVチャンネルは、C13〜C38チャンネルの範囲で選局できます。

### 個別チャンネル設定画面の用語

**■リモコン番号**
- リモコンのチャンネル（数字）ボタンの番号です。
- BSチャンネルでは、BS1〜BS15を選びます。

**■受信チャンネル**
- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。CATV放送を受信するときは、ここでCATVの受信チャンネルを設定します。
- 本機は、地上放送（0〜62チャンネル）、CATV（C13〜C38チャンネル）、BS放送（BS1〜BS15チャンネル）を受信できます。

**■ガイドチャンネル**
- Gコード予約をするために必要な、放送局ごとに付けられた識別番号です。「ガイドチャンネル一覧表」（**105**ページ）をご覧ください。
- Gコード予約をするためには、このガイドチャンネルを記憶させておく必要があります。

**■チャンネル表示**
- テレビ画面に表示されるチャンネルのことです。
- ご使用の地域で使われている、使いなれたチャンネル表示に変えることができます。

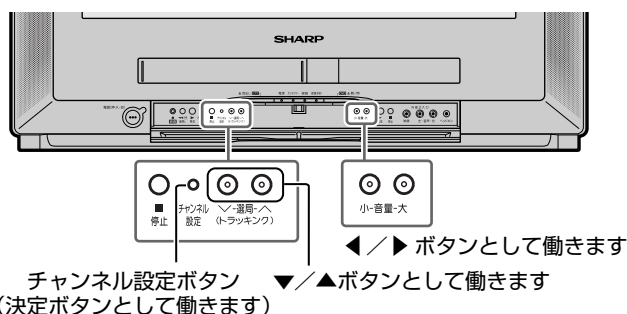
**■受信微調整**
- 受信したチャンネルの映りが悪いなど、ご使用になる地域によっては、調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。そのようなときに調整します。

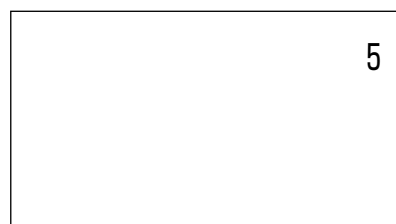
**■スキップ**
- スキップを「入」にしておくと、選局（∧／∨）ボタンで選局するときに、そのチャンネルをとび越して選局できるようになります。

## 画面のチャンネル表示を変える

画面に表示するチャンネル番号をご使用の地域で使われている、使いなれたチャンネル表示に変えることができます。

**本体のチャンネル設定ボタンでチャンネル・初期設定画面を表示することもできます。**

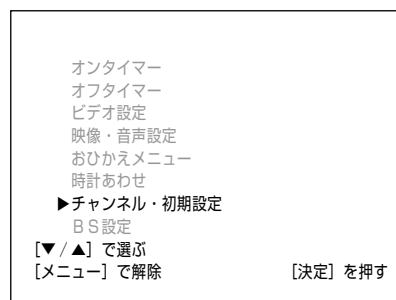
- 本体前面とびら内のチャンネル設定ボタンを先の細いもので、画面表示が出るまで押し続けます。

☞ [例] チャンネルボタン「5」を「47」に書き換える

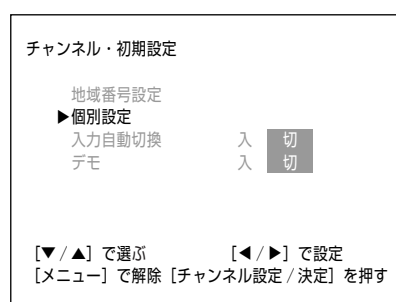
**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3** **チャンネルボタン⑤を押し、チャンネル「5」を選局する**

▼画面表示

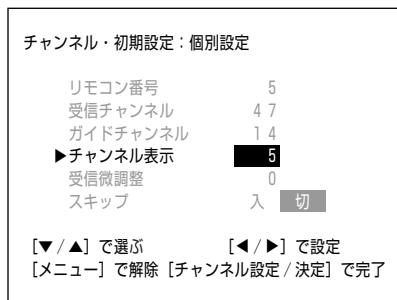
**4** **テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する**

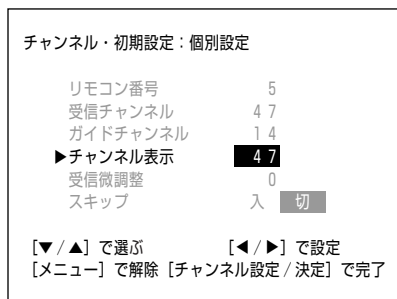
**5** **① ▼または▲で「チャンネル・初期設定」を選ぶ**

**② 決定を押す**

**6** **① ▼または▲で「個別設定」を選ぶ**

**② 決定を押す**

次ページの手順へつづく

# チャンネル設定をする
## （つづき）

### 7 ▽または△で「チャンネル表示」を選ぶ

### 8 ◁または▷で使いなれたチャンネル番号にする

- ◁で数字が戻り、▷で数字が進みます。

- チャンネル表示は、使いなれた新聞の番組欄などに合わせると、予約のときに便利です。
- チャンネル表示には、0〜99、BS1、BS3、BS5、BS7、BS9、BS11、BS13、BS15、C13〜C38があり、自由に設定することができます。

### 9 決定を押す

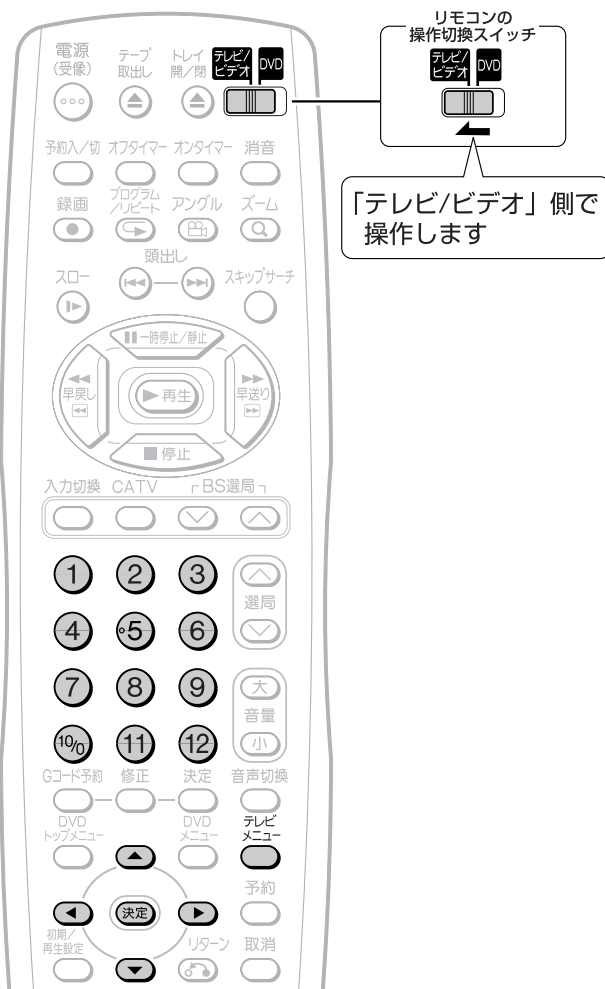
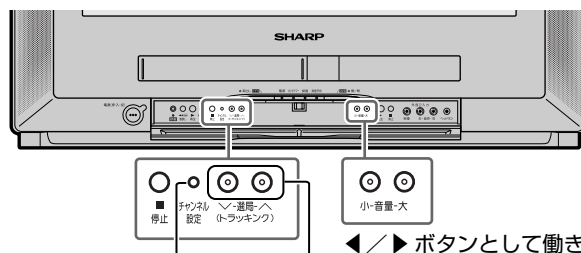
- 画面のチャンネル表示が書き換わり、通常画面に戻ります。

**ヒント**

- リモコン番号の箇所をBSチャンネルにしている場合、チャンネル表示はBS1、BS3、BS5、BS7、BS9、BS11、BS13、BS15の中から選ぶことができます。

## チャンネルをとばして選局する（チャンネルスキップ）

■チャンネルスキップを設定すると、本体とリモコンの選局（∧／∨）ボタンでの選局や、録画予約操作のときなど、空きチャンネル（放送のないチャンネル）をとばして選局できます。（オンタイマーのチャンネル設定は除きます。）

■CATVチャンネルは工場出荷時、チャンネルスキップ「入」の状態となっています。CATV会社と受信契約し、CATV放送を視聴する場合は、必要なチャンネルのスキップ設定を「切」（解除）にしてください。

**本体のチャンネル設定ボタンでチャンネル・初期設定画面を表示することもできます。**

- 本体前面とびら内のチャンネル設定ボタンを先の細いもので、画面表示が出るまで押し続けます。

☞［例］チャンネルボタン「5」をスキップする

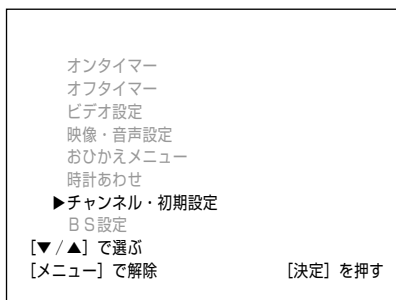
**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

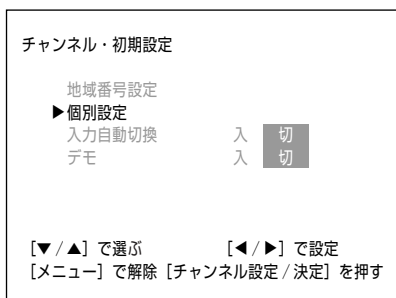
**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

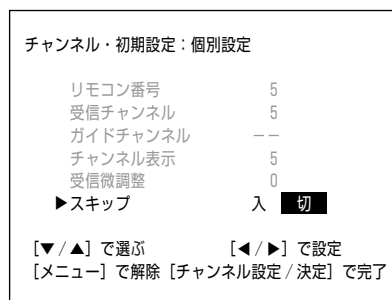
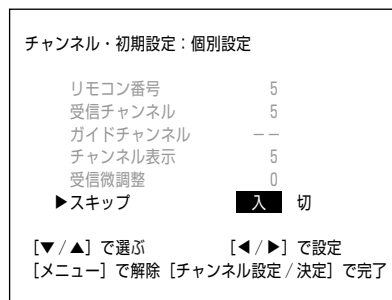
**3** **チャンネルボタン⑤を押し、チャンネル「5」を選局する**

▼画面表示

**4** **テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する**

**5** **① ▼または▲で「チャンネル・初期設定」を選ぶ**

**② 決定を押す**

**6** **① ▼または▲で「個別設定」を選ぶ**

**② 決定を押す**

**7** **▼または▲で「スキップ」を選ぶ**

**8** **◀または▶で「入」を選ぶ**

- 「入」にすると、選局したときにそのチャンネルがとばされ(スキップされ)ます。
- 「切」にすると、チャンネルスキップは解除されます。

**9** **決定を押す**

- 通常画面に戻ります。

**ヒント**

**CATVチャンネルのスキップを解除するときは**
- 手順**3**でCATVチャンネルを選局し、手順**4**〜**8**の操作を行いスキップを「切」にして、決定します。(CATVチャンネルの選局のしかたは**21**ページをご覧ください。)

**BSチャンネルをスキップさせるときは**
- 手順**3**でBS選局ボタンを押してBSチャンネルを選局し、手順**4**〜**9**の操作を行ってください。
- BSチャンネルのスキップを解除させるときは、個別設定画面を出し、リモコン番号の箇所をスキップ解除させたいBSチャンネルにして、手順**7**〜**8**の操作でスキップを「切」にして、決定します。

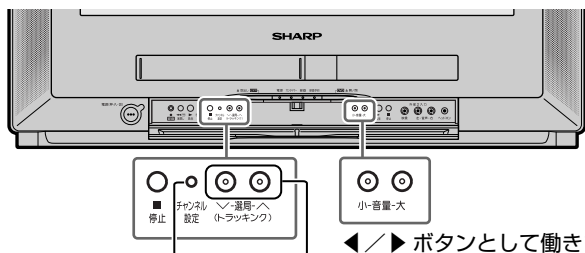
次ページへつづく

# チャンネル設定をする（つづき）

## BS外部チャンネルを設定する

■デコーダーなどを使うBSチャンネルが変更になったときに設定します。

■本機は、WOWOW（ワウワウ）の「BS5」チャンネルと、ハイビジョン放送の「BS9」チャンネルを工場出荷時にBS外部チャンネルに設定しています。BSチャンネルが変更になったときは、新しいチャンネルに合わせて、必ずBS外部チャンネルの再設定を行ってください。

**本体のチャンネル設定ボタンでチャンネル・初期設定画面を表示することもできます。**

● 本体前面とびら内のチャンネル設定ボタンを先の細いもので、画面表示が出るまで押し続けます。

☞[例]「BS11」をBS外部チャンネルに設定するとき

### 1 本体の電源ボタンを押し、電源を入れる

### 2 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする

### 3 BS選局 ∨ ∧ で「BS11」チャンネルを選ぶ

### 4 テレビメニュー を押し、メニュー画面を表示する

▼画面表示

### 5 ① ▼または▲で「チャンネル・初期設定」を選ぶ

② 決定を押す

### 6 ① ▼または▲で「個別設定」を選ぶ

② 決定を押す

次ページの手順へつづく

## 7

**① ▼または▲で「外部設定」を選び**

**② ◀または▶で「入」を選ぶ**

- 「入」にすると、手順**3**で選局したチャンネルがBS外部チャンネルに設定されます。
- 「切」にすると、手順**3**で選局したチャンネルのBS外部チャンネル設定が解除されます。

## 8

**決定を押す**

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

# チャンネル設定をする（つづき）

## 地域番号早見表

（※の付いた都市名については、下のヒント「地上デジタル放送の開始にともなう受信チャンネルの変更について」をご覧ください。）

| 五十音 | 都　市　名 | 地域番号 |
|---|---|---|
| あ | 会津若松市 | 021 |
| | 青森市 | 010 |
| | 明石市 | 063 |
| | 昭島市 | 030 |
| | 秋田市 | 015 |
| | 阿久根市 | 095 |
| | 上尾市 | 027 |
| | 朝霞市 | 027 |
| | 旭川市 | 002 |
| | 足利市 | 027 |
| | 厚木市 | 033 |
| | 網走市 | 001 |
| | 我孫子市 | 029 |
| | 尼崎市 | 061 |
| | 安城市 | 054 |
| い | 飯田市 | 045 |
| | 池田市 | 061 |
| | 生駒市 | 061 |
| | 石巻市 | 014 |
| | 和泉市 | 061 |
| | 伊勢崎市 | 025 |
| | 伊丹市 | 061 |
| | 市川市 | 029 |
| | 一宮市 | 054 |
| | 市原市 | 029 |
| | 茨木市 | 061 |
| | 今治市 | 081 |
| | 入間市 | 027 |
| | いわき市 | 020 |
| | 岩国市 | 077 |
| う | 宇治市 | 060 |
| | 宇都宮市 | 024<br>101※ |
| | 宇部市 | 076 |
| | 浦安市 | 029 |
| え | 海老名市 | 033 |
| | 江別市 | 001 |
| お | 青梅市 | 030 |
| | 大分市 | 091 |
| | 大垣市 | 047 |
| | 大阪市 | 061 |
| | 大館市 | 016 |
| | 大津市 | 058 |
| | 大牟田市 | 086 |
| | 岡崎市 | 054 |
| | 岡山市 | 070 |
| | 沖縄市 | 096 |
| | 小樽市 | 007 |
| | 小田原市 | 035 |
| | 帯広市 | 005 |
| | 小山市 | 027 |
| か | 各務原市 | 048<br>106※ |
| | 加古川市 | 063 |
| | 鹿児島市 | 094 |
| | 橿原市 | 065 |
| か | 柏市 | 029 |
| | 春日井市 | 054 |
| | 春日部市 | 027 |
| | 門真市 | 061 |
| | 金沢市 | 041 |
| | 鎌倉市 | 033 |
| | 刈谷市 | 054 |
| | 川口市 | 027 |
| | 川越市 | 027 |
| | 川崎市 | 033 |
| | 河内長野市 | 061 |
| | 川西市 | 064 |
| き | 木更津市 | 029 |
| | 岸和田市 | 061 |
| | 北九州市 | 084 |
| | 北見市 | 009 |
| | 岐阜市 | 047 |
| | 京都市1 | 060 |
| | 京都市2 | 098 |
| | 桐生市 | 026<br>102※ |
| く | 釧路市 | 004 |
| | 熊谷市 | 028<br>103※ |
| | 熊本市 | 090 |
| | 倉敷市 | 070 |
| | 久留米市 | 085 |
| | 呉市 | 073 |
| こ | 高知市 | 082 |
| | 甲府市 | 043 |
| | 神戸市 | 061 |
| | 郡山市 | 019 |
| | 小金井市 | 030 |
| | 越谷市 | 027 |
| | 小平市 | 030 |
| | 小牧市 | 054 |
| | 小松市 | 041 |
| さ | さいたま市 | 027 |
| | 堺市 | 061 |
| | 佐賀市 | 087 |
| | 酒田市 | 018 |
| | 相模原市 | 033 |
| | 佐倉市 | 029 |
| | 佐世保市 | 089 |
| | 札幌市 | 001 |
| | 座間市 | 033 |
| | 狭山市 | 027 |
| し | 静岡市 | 049 |
| | 下関市 | 075 |
| | 周南市 | 074 |
| | 上越市 | 038 |
| す | 吹田市 | 061 |
| | 鈴鹿市 | 057 |
| せ | 瀬戸市 | 054 |
| | 仙台市 | 013 |
| そ | 草加市 | 027 |
| た | 大東市 | 061 |
| | 高岡市 | 040 |
| | 高崎市 | 025 |
| | 高槻市 | 061 |
| | 高松市 | 078 |
| | 宝塚市 | 061 |
| | 立川市 | 030 |
| | 多摩市 | 032<br>105※ |
| ち | 茅ヶ崎市 | 034 |
| | 千葉市 | 029 |
| | 調布市 | 030 |
| つ | 津市 | 057 |
| | つくば市 | 029 |
| | 土浦市 | 029 |
| | 鶴岡市 | 018 |
| と | 東京23区 | 030 |
| | 徳島市 | 097 |
| | 所沢市 | 027 |
| | 鳥取市 | 067 |
| | 苫小牧市 | 006 |
| | 富山市 | 039 |
| | 豊川市 | 055 |
| | 豊田市 | 056 |
| | 豊中市 | 061 |
| | 豊橋市 | 055 |
| | 富田林市 | 061 |
| な | 長岡市 | 037 |
| | 長崎市 | 088 |
| | 長野市 | 044 |
| | 流山市 | 029 |
| | 名古屋市 | 054 |
| | 那覇市 | 096 |
| | 奈良市 | 065 |
| | 習志野市 | 029 |
| に | 新潟市 | 037 |
| | 新座市 | 027 |
| | 新居浜市 | 080 |
| | 西宮市 | 061 |
| ぬ | 沼津市 | 052 |
| ね | 寝屋川市 | 061 |
| の | 野田市 | 029 |
| | 延岡市 | 093 |
| は | 函館市 | 003 |
| | 秦野市 | 036 |
| | 八王子市 | 031<br>104※ |
| | 八戸市 | 011 |
| | 羽曳野市 | 061 |
| | 浜田市 | 069 |
| | 浜松市 | 050 |
| | 半田市 | 054 |
| ひ | 東大阪市 | 061 |
| | 東久留米市 | 030 |
| | 東村山市 | 030 |
| | 彦根市 | 059 |
| ひ | 日立市 | 023 |
| | ひたちなか市 | 022 |
| | 日野市 | 030 |
| | 姫路市 | 062 |
| | 枚方市 | 061 |
| | 平塚市 | 034 |
| | 弘前市 | 010 |
| | 広島市 | 071 |
| ふ | 福井市 | 042 |
| | 福岡市 | 083 |
| | 福島市 | 019 |
| | 福山市 | 072 |
| | 富士市 | 051 |
| | 藤枝市 | 053 |
| | 藤沢市 | 033 |
| | 富士宮市 | 051 |
| | 府中市（東京） | 030 |
| | 船橋市 | 029 |
| へ | 別府市 | 091 |
| ほ | 防府市 | 074 |
| ま | 前橋市 | 025 |
| | 町田市 | 033 |
| | 松江市 | 068 |
| | 松阪市 | 057 |
| | 松戸市 | 029 |
| | 松原市 | 061 |
| | 松本市 | 046 |
| | 松山市 | 079 |
| み | 三郷市 | 027 |
| | 三島市 | 052 |
| | 三鷹市 | 030 |
| | 水戸市 | 022 |
| | 都城市 | 092 |
| | 宮崎市 | 092 |
| む | 武蔵野市 | 030 |
| | 室蘭市 | 008 |
| も | 盛岡市 | 012 |
| | 守口市 | 061 |
| や | 矢板市 | 100※ |
| | 焼津市 | 049 |
| | 八尾市 | 061 |
| | 八千代市 | 029 |
| | 八代市 | 090 |
| | 山形市 | 017 |
| | 山口市 | 074 |
| | 大和市 | 033 |
| よ | 横須賀市 | 033 |
| | 横浜市 | 033 |
| | 四日市市 | 057 |
| | 米子市 | 068 |
| わ | 和歌山市1 | 066<br>107※ |
| | 和歌山市2 | 099 |

■地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は当社の調査によるものです。（2005年6月現在）

**ヒント**

**工場出荷時の設定は、「000」です。**

- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表（**101**～**104**ページ）に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます（地域番号「000」は除く）。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。受信できないときは「個別チャンネル設定」で1局ずつ個別に設定してください。

**※地上デジタル放送の開始にともなう受信チャンネルの変更について**

- 2003年12月以降、お住まいの地域ごとに地上デジタル放送が開始されます。
- ※印の付いた地域番号100～107は地上デジタル放送の開始にともない受信チャンネルが変更された場合に設定してください。受信チャンネル（アナログ周波数）は、中継局によって異なる場合があります。
- 表以外の地域にお住まいの方は、一局ずつ手動で設定してください。

## 地域番号一覧表

- 放送局名が記載されていないチャンネルは、個別設定画面でチャンネルをスキップ設定することをおすすめします。（**96**ページ）
- ガイドチャンネルとは、Gコード予約をするために必要な放送局ごとの識別番号のことです。（**105**ページ）

（※の付いた地域番号については、**100**ページもご覧ください。）

| 都道府県 | 都市名 | 地域番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 選局番号 | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル |
| 北海道 | 札幌 | 001 | 1<br>北海道放送<br>1 | 2 | 3<br>NHK総合<br>80 | 17<br>テレビ北海道<br>17 | 5<br>札幌テレビ<br>5 | 6 | 27<br>北海道文化放送<br>27 | 8 | 35<br>北海道テレビ<br>35 | 10 | 11 | 12<br>NHK教育<br>90 |
| | 旭川 | 002 | 1 | 2<br>NHK教育<br>90 | 33<br>テレビ北海道<br>17 | 37<br>北海道文化放送<br>27 | 39<br>北海道テレビ<br>35 | 6 | 7<br>札幌テレビ<br>5 | 8 | 9<br>NHK総合<br>80 | 10 | 11<br>北海道放送<br>1 | 12 |
| | 函館 | 003 | 21<br>テレビ北海道<br>17 | 27<br>北海道文化放送<br>27 | 35<br>北海道テレビ<br>35 | 4<br>NHK総合<br>80 | 5 | 6<br>北海道放送<br>1 | 7 | 8 | 9 | 10<br>NHK教育<br>90 | 11 | 12<br>札幌テレビ<br>5 |
| | 釧路 | 004 | 1 | 2<br>NHK教育<br>90 | 39<br>北海道テレビ<br>35 | 41<br>北海道文化放送<br>27 | 5 | 6 | 7<br>札幌テレビ<br>5 | 8 | 9<br>NHK総合<br>80 | 10 | 11<br>北海道放送<br>1 | 12 |
| | 帯広 | 005 | 32<br>北海道文化放送<br>27 | 2 | 34<br>北海道テレビ<br>35 | 4<br>NHK総合<br>80 | 5 | 6<br>北海道放送 | 7 | 8 | 9 | 10<br>札幌テレビ<br>5 | 11 | 12<br>NHK教育<br>90 |
| | 苫小牧 | 006 | 47<br>テレビ北海道<br>17 | 49<br>NHK教育<br>90 | 51<br>NHK総合<br>80 | 53<br>北海道文化放送<br>27 | 55<br>北海道放送<br>1 | 57<br>札幌テレビ<br>5 | 61<br>北海道テレビ<br>35 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | 小樽 | 007 | 24<br>テレビ北海道<br>17 | 2<br>NHK教育<br>90 | 26<br>北海道文化放送<br>27 | 4<br>北海道テレビ<br>35 | 5 | 6 | 7<br>札幌テレビ<br>5 | 8 | 9<br>北海道放送<br>1 | 10 | 11<br>NHK総合<br>80 | 12 |
| | 室蘭 | 008 | 1 | 2<br>NHK教育<br>90 | 29<br>テレビ北海道<br>17 | 37<br>北海道文化放送<br>27 | 39<br>北海道テレビ<br>35 | 6 | 7<br>札幌テレビ<br>5 | 8 | 9<br>NHK総合<br>80 | 10 | 11<br>北海道放送<br>1 | 12 |
| | 北見 | 009 | 1 | 2<br>NHK教育<br>90 | 3 | 4 | 59<br>北海道文化放送<br>27 | 61<br>北海道テレビ<br>35 | 7<br>札幌テレビ<br>5 | 8 | 9<br>NHK総合<br>80 | 10 | 53<br>北海道放送<br>1 | 12 |
| 青森 | 青森 | 010 | 1<br>青森放送テレビ<br>1 | 2 | 3<br>NHK総合<br>80 | 4 | 5<br>NHK教育<br>90 | 6 | 38<br>青森テレビ<br>38 | 8 | 34<br>青森朝日放送<br>34 | 10 | 11 | 12 |
| | 八戸 | 011 | 1 | 2 | 33<br>青森テレビ<br>38 | 4 | 31<br>青森朝日放送<br>34 | 6 | 7<br>NHK教育<br>90 | 8 | 9<br>NHK総合<br>80 | 10 | 11<br>青森放送テレビ<br>1 | 12 |
| 岩手 | 盛岡 | 012 | 1 | 2 | 3 | 4<br>NHK総合<br>80 | 5 | 6<br>IBCテレビ<br>6 | 7 | 8<br>NHK教育<br>90 | 31<br>岩手朝日テレビ<br>20 | 35<br>テレビ岩手<br>35 | 11 | 33<br>めんこいテレビ<br>33 |
| 宮城 | 仙台 | 013 | 1<br>東北放送<br>1 | 2 | 3<br>NHK総合<br>80 | 4 | 5<br>NHK教育<br>90 | 6 | 32<br>東日本放送<br>32 | 8 | 34<br>宮城テレビ<br>34 | 10 | 11 | 12<br>仙台放送<br>12 |
| | 石巻 | 014 | 59<br>東北放送<br>1 | 2 | 51<br>NHK総合<br>80 | 4 | 49<br>NHK教育<br>90 | 6 | 61<br>東日本放送<br>32 | 8 | 55<br>宮城テレビ<br>34 | 10 | 11 | 57<br>仙台放送<br>12 |
| 秋田 | 秋田 | 015 | 1 | 2<br>NHK教育<br>90 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9<br>NHK総合<br>80 | 31<br>秋田朝日放送<br>31 | 11<br>秋田放送テレビ<br>11 | 37<br>秋田テレビ<br>37 |
| | 大館 | 016 | 1 | 2<br>（NHK教育）<br>―― | 3 | 4<br>（NHK総合）<br>―― | 5 | 6<br>（秋田放送テレビ）<br>―― | 7 | 8<br>NHK教育<br>90 | 9<br>NHK総合<br>80 | 59<br>秋田朝日放送<br>31 | 11<br>秋田放送テレビ<br>11 | 57<br>秋田テレビ<br>37 |
| 山形 | 山形 | 017 | 1 | 2 | 3 | 4<br>NHK教育<br>90 | 5 | 36<br>テレビユー山形<br>36 | 30<br>さくらんぼテレビ<br>30 | 8<br>NHK総合<br>80 | 9 | 10<br>山形放送<br>10 | 11 | 38<br>山形テレビ<br>38 |
| | 鶴岡 | 018 | 1<br>山形放送<br>10 | 2 | 3<br>NHK総合<br>80 | 4 | 5 | 6<br>NHK教育<br>90 | 7 | 39<br>山形テレビ<br>38 | 9 | 22<br>テレビユー山形<br>36 | 11 | 24<br>さくらんぼテレビ<br>30 |
| 福島 | 福島 | 019 | 1 | 2<br>NHK教育<br>90 | 31<br>テレビユー福島<br>31 | 4 | 33<br>福島中央テレビ<br>33 | 6 | 35<br>福島放送<br>35 | 8 | 9<br>NHK総合<br>80 | 10 | 11<br>福島テレビ<br>11 | 12 |
| | いわき | 020 | 1 | 62<br>テレビユー福島<br>31 | 3 | 4<br>NHK総合<br>80 | 5 | 58<br>福島中央テレビ<br>33 | 7 | 8<br>福島テレビ<br>11 | 9 | 10<br>NHK教育<br>90 | 11 | 60<br>福島放送<br>35 |
| | 会津若松 | 021 | 1<br>NHK総合<br>80 | 2 | 3<br>NHK教育<br>90 | 4 | 5 | 6<br>福島テレビ<br>11 | 7 | 47<br>テレビユー福島<br>31 | 9 | 37<br>福島中央テレビ<br>33 | 11 | 41<br>福島放送<br>35 |
| 茨城 | 水戸 | 022 | 44<br>NHK総合<br>80 | 2 | 46<br>NHK教育<br>90 | 42<br>日本テレビ<br>4 | 5 | 40<br>TBSテレビ<br>6 | 7 | 38<br>フジテレビ<br>8 | 9 | 36<br>テレビ朝日<br>10 | 11 | 32<br>テレビ東京<br>12 |
| | 日立 | 023 | 52<br>NHK総合<br>80 | 2 | 50<br>NHK教育<br>90 | 54<br>日本テレビ<br>4 | 5 | 56<br>TBSテレビ<br>6 | 7 | 58<br>フジテレビ<br>8 | 9 | 60<br>テレビ朝日<br>10 | 11 | 62<br>テレビ東京<br>12 |
| 栃木 | 宇都宮 | 024 | 29<br>NHK総合<br>80 | 2 | 27<br>NHK教育<br>90 | 25<br>日本テレビ<br>4 | 5 | 23<br>TBSテレビ<br>6 | 7 | 21<br>フジテレビ<br>8 | 31<br>とちぎテレビ<br>23 | 19<br>テレビ朝日<br>10 | 11 | 17<br>テレビ東京<br>12 |
| | 矢板 | 100 | 40<br>NHK総合<br>80 | 2 | 30<br>NHK教育<br>90 | 36<br>日本テレビ<br>4 | 33<br>とちぎテレビ<br>23 | 42<br>TBSテレビ<br>6 | 7 | 45<br>フジテレビ<br>8 | 9 | 59<br>テレビ朝日<br>10 | 11 | 61<br>テレビ東京<br>12 |
| | 宇都宮 | 101※ | 51<br>NHK総合<br>80 | 2 | 49<br>NHK教育<br>90 | 53<br>日本テレビ<br>4 | 5 | 55<br>TBSテレビ<br>6 | 7 | 57<br>フジテレビ<br>8 | 31<br>とちぎテレビ<br>23 | 41<br>テレビ朝日<br>10 | 11 | 44<br>テレビ東京<br>12 |

次ページへつづく

# チャンネル設定をする（つづき）

## 地域番号一覧表（つづき）

| | 選局番号 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 都道府県 | 都市名 | 地域番号 | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル |
| 群馬 | 前橋 | 025 | ５２<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ５０<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ５４<br>日本テレビ<br>４ | ４０<br>放送大学<br>１６ | ５６<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ５８<br>フジテレビ<br>８ | ９ | ６０<br>テレビ朝日<br>１０ | ４８<br>群馬テレビ<br>４８ | ６２<br>テレビ東京<br>１２ |
| | 桐生 | 026 | ４３<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ４５<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ３９<br>日本テレビ<br>４ | ４０<br>放送大学<br>１６ | ３７<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ３５<br>フジテレビ<br>８ | ９ | ３３<br>テレビ朝日<br>１０ | ４１<br>群馬テレビ<br>４８ | ３１<br>テレビ東京<br>１２ |
| | | 102※ | ５１<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ５７<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ５３<br>日本テレビ<br>４ | ４０<br>放送大学<br>１６ | ５５<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ３５<br>フジテレビ<br>８ | ９ | ５９<br>テレビ朝日<br>１０ | ４１<br>群馬テレビ<br>４８ | ６１<br>テレビ東京<br>１２ |
| 埼玉 | さいたま | 027 | １<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ３<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ４<br>日本テレビ<br>４ | １６<br>放送大学<br>１６ | ６<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ８<br>フジテレビ<br>８ | ３８<br>テレビ埼玉<br>３８ | １０<br>テレビ朝日<br>１０ | １１ | １２<br>テレビ東京<br>１２ |
| | 熊谷 | 028 | ３３<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ３５<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ２５<br>日本テレビ<br>４ | ５ | ２３<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | １６<br>放送大学<br>１６ | ２１<br>フジテレビ<br>８ | ２８<br>テレビ埼玉<br>３８ | １９<br>テレビ朝日<br>１０ | １１ | １７<br>テレビ東京<br>１２ |
| | | 103※ | ５１<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ３５<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ５３<br>日本テレビ<br>４ | ５ | ５５<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | １６<br>放送大学<br>１６ | ５７<br>フジテレビ<br>８ | ３０<br>テレビ埼玉<br>３８ | ５９<br>テレビ朝日<br>１０ | １１ | ６１<br>テレビ東京<br>１２ |
| 千葉 | 千葉 | 029 | １<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ３<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ４<br>日本テレビ<br>４ | １６<br>放送大学<br>１６ | ６<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ８<br>フジテレビ<br>８ | ４２<br>テレビ神奈川<br>４２ | １０<br>テレビ朝日<br>１０ | ４６<br>千葉テレビ<br>４６ | １２<br>テレビ東京<br>１２ |
| 東京 | ２３区 | 030 | １<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ３<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ４<br>日本テレビ<br>４ | １４<br>東京メトロポリタン<br>１４ | ６<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ３８<br>テレビ埼玉<br>３８ | ８<br>フジテレビ<br>８ | ４２<br>テレビ神奈川<br>４２ | １０<br>テレビ朝日<br>１０ | ４６<br>千葉テレビ<br>４６ | １２<br>テレビ東京<br>１２ |
| | 八王子 | 031 | ５１<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ４９<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ５３<br>日本テレビ<br>４ | ４７<br>東京メトロポリタン<br>１４ | ６５<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ５７<br>フジテレビ<br>８ | ９ | ５９<br>テレビ朝日<br>１０ | １１ | ６１<br>テレビ東京<br>１２ |
| | | 104※ | ３３<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ２９<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ３５<br>日本テレビ<br>４ | ４０<br>東京メトロポリタン<br>１４ | ３７<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ３１<br>フジテレビ<br>８ | ９ | ４５<br>テレビ朝日<br>１０ | １１ | ６２<br>テレビ東京<br>１２ |
| | 多摩 | 032 | ３０<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ３２<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ２６<br>日本テレビ<br>４ | ２８<br>東京メトロポリタン<br>１４ | ２４<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ２２<br>フジテレビ<br>８ | ９ | ２０<br>テレビ朝日<br>１０ | １１ | １８<br>テレビ東京<br>１２ |
| | | 105※ | ４９<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ４７<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ５１<br>日本テレビ<br>４ | ６１<br>東京メトロポリタン<br>１４ | ５３<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ５５<br>フジテレビ<br>８ | ９ | ５７<br>テレビ朝日<br>１０ | １１ | ５９<br>テレビ東京<br>１２ |
| 神奈川 | 横浜 | 033 | １<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ３<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ４<br>日本テレビ<br>４ | １６<br>放送大学<br>１６ | ６<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ８<br>フジテレビ<br>８ | ４２<br>テレビ神奈川<br>４２ | １０<br>テレビ朝日<br>１０ | １１ | １２<br>テレビ東京<br>１２ |
| | 茅ケ崎 | 034 | ３３<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ２９<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ３５<br>日本テレビ<br>４ | ５ | ３７<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ３９<br>フジテレビ<br>８ | ３１<br>テレビ神奈川<br>４２ | ４１<br>テレビ朝日<br>１０ | １１ | ４３<br>テレビ東京<br>１２ |
| | 小田原 | 035 | ５２<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ５０<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ５４<br>日本テレビ<br>４ | ５ | ５６<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ５８<br>フジテレビ<br>８ | ４６<br>テレビ神奈川<br>４２ | ６０<br>テレビ朝日<br>１０ | １１ | ６２<br>テレビ東京<br>１２ |
| | 秦野 | 036 | ４７<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ４９<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ５１<br>日本テレビ<br>４ | ５ | ５３<br>ＴＢＳテレビ<br>６ | ７ | ５５<br>フジテレビ<br>８ | ６１<br>テレビ神奈川<br>４２ | ５７<br>テレビ朝日<br>１０ | １１ | ５９<br>テレビ東京<br>１２ |
| 新潟 | 新潟 | 037 | ２１<br>新潟テレビ２１<br>２１ | ２ | ２９<br>テレビ新潟<br>２９ | ４ | ５<br>新潟放送<br>５ | ６ | ７ | ８<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ９ | ３５<br>新潟総合テレビ<br>３５ | １１ | １２<br>ＮＨＫ教育<br>９０ |
| | 上越 | 038 | １<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ２ | ３<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ４ | ５ | ３７<br>新潟テレビ２１<br>２１ | ７ | ２７<br>テレビ新潟<br>２９ | ９ | １０<br>新潟放送<br>５ | １１ | ３３<br>新潟総合テレビ<br>３５ |
| 富山 | 富山 | 039 | １<br>北日本テレビ<br>１ | ２ | ３<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | １０<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ３２<br>チューリップ<br>３２ | ３４<br>富山テレビ<br>３４ |
| | 高岡 | 040 | ５０<br>北日本テレビ<br>１ | ２ | ４８<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ４ | ５ | ６ | ７ | ８ | ９ | ４６<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ４２<br>チューリップ<br>３２ | ４４<br>富山テレビ<br>３４ |
| 石川 | 金沢 | 041 | １ | ２ | ３ | ４<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ５ | ６<br>ＭＲＯテレビ<br>６ | ２５<br>北陸朝日放送<br>２５ | ８<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ９ | ３３<br>テレビ金沢<br>３３ | １１ | ３７<br>石川テレビ<br>３７ |
| 福井 | 福井 | 042 | ３９<br>福井テレビ<br>３９ | ２ | ３<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ４ | ５ | ６<br>ＭＲＯテレビ<br>６ | ７ | ８ | ９<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | １０ | １１<br>ＦＢＣテレビ<br>１１ | １２ |
| 山梨 | 甲府 | 043 | １<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ２ | ３<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ４ | ５<br>山梨放送<br>５ | ６ | ３７<br>テレビ山梨<br>３７ | ８ | ９ | １０ | １１ | １２ |
| 長野 | 長野 | 044 | １ | ４４<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ５０<br>長野朝日放送<br>２０ | ４ | ４０<br>テレビ信州<br>３０ | ６ | ４２<br>長野放送<br>３８ | ８ | ４６<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | １０ | ４８<br>信越放送<br>１１ | １２ |
| | 飯田 | 045 | ４４<br>長野朝日放送<br>２０ | ２ | ３<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | ４<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ５ | ６<br>信越放送<br>１１ | ７ | ４２<br>テレビ信州<br>３０ | ９ | ４０<br>長野放送<br>３８ | １１ | １２ |
| | 松本 | 046 | １ | ４４<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ５０<br>長野朝日放送<br>２０ | ４ | ４８<br>テレビ信州<br>３０ | ６ | ４２<br>長野放送<br>３８ | ８ | ４６<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | １０ | ４０<br>信越放送<br>１１ | １２ |
| 岐阜 | 岐阜 | 047 | １<br>東海テレビ<br>１ | ２ | ３<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ４ | ５<br>ＣＢＣテレビ<br>５ | ６ | ３５<br>中京テレビ<br>３５ | ８ | ９<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | １０ | １１<br>名古屋テレビ<br>１１ | ３７<br>岐阜放送<br>３７ |
| | 各務原 | 048 | １<br>東海テレビ<br>１ | ２ | ３<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ４ | ５<br>ＣＢＣテレビ<br>５ | ６ | ３５<br>中京テレビ<br>３５ | ８ | ９<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | １０ | １１<br>名古屋テレビ<br>１１ | ２８<br>岐阜放送<br>３７ |
| | | 106※ | １<br>東海テレビ<br>１ | ２ | ３<br>ＮＨＫ総合<br>８０ | ４ | ５<br>ＣＢＣテレビ<br>５ | ６ | ３５<br>中京テレビ<br>３５ | ８ | ９<br>ＮＨＫ教育<br>９０ | １０ | １１<br>名古屋テレビ<br>１１ | ４１<br>岐阜放送<br>３７ |

| 都道府県 | 都市名 | 地域番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 選局番号 | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル |
| 静岡 | 静岡 | 049 | 1 | 2<br>NHK教育<br>90 | 31<br>静岡第1テレビ<br>31 | 4 | 33<br>静岡朝日テレビ<br>33 | 6 | 35<br>テレビ静岡<br>35 | 8 | 9<br>NHK総合<br>80 | 10 | 11<br>静岡放送<br>11 | 12 |
| | 浜松 | 050 | 1 | 30<br>静岡第1テレビ<br>31 | 3 | 4<br>NHK総合<br>80 | 5 | 6<br>静岡放送<br>11 | 7 | 8<br>NHK教育<br>90 | 9 | 28<br>静岡朝日テレビ<br>33 | 11 | 34<br>テレビ静岡<br>35 |
| | 富士 | 051 | 1 | 54<br>NHK教育<br>90 | 27<br>静岡第1テレビ<br>31 | 4 | 29<br>静岡朝日テレビ<br>33 | 6 | 39<br>テレビ静岡<br>35 | 8 | 52<br>NHK総合<br>80 | 10 | 41<br>静岡放送<br>11 | 12 |
| | 沼津 | 052 | 1 | 51<br>NHK教育<br>90 | 61<br>静岡第1テレビ<br>31 | 4 | 57<br>静岡朝日テレビ<br>33 | 6 | 59<br>テレビ静岡<br>35 | 8 | 53<br>NHK総合<br>80 | 10 | 55<br>静岡放送<br>11 | 12 |
| | 藤枝 | 053 | 1 | 44<br>NHK教育<br>90 | 24<br>静岡第1テレビ<br>31 | 4 | 26<br>静岡朝日テレビ<br>33 | 6 | 38<br>テレビ静岡<br>35 | 8 | 42<br>NHK総合<br>80 | 10 | 40<br>静岡放送<br>11 | 12 |
| 愛知 | 名古屋 | 054 | 1<br>東海テレビ<br>1 | 2 | 3<br>NHK総合<br>80 | 4 | 5<br>CBCテレビ<br>5 | 6 | 35<br>中京テレビ<br>35 | 8 | 9<br>NHK教育<br>90 | 10 | 11<br>名古屋テレビ<br>11 | 25<br>テレビ愛知<br>25 |
| | 豊橋 | 055 | 56<br>東海テレビ<br>1 | 2 | 54<br>NHK総合<br>80 | 4 | 62<br>CBCテレビ<br>5 | 6 | 58<br>中京テレビ<br>35 | 8 | 50<br>NHK教育<br>90 | 10 | 60<br>名古屋テレビ<br>11 | 52<br>テレビ愛知<br>25 |
| | 豊田 | 056 | 57<br>東海テレビ<br>1 | 2 | 53<br>NHK総合<br>80 | 4 | 55<br>CBCテレビ<br>5 | 6 | 59<br>中京テレビ<br>35 | 8 | 51<br>NHK教育<br>90 | 10 | 61<br>名古屋テレビ<br>11 | 49<br>テレビ愛知<br>25 |
| 三重 | 津 | 057 | 1<br>東海テレビ<br>1 | 2 | 3<br>NHK総合<br>80 | 4 | 5<br>CBCテレビ<br>5 | 6 | 35<br>中京テレビ<br>35 | 8 | 9<br>NHK教育<br>90 | 33<br>三重テレビ<br>33 | 11<br>名古屋テレビ<br>11 | 25<br>テレビ愛知<br>25 |
| 滋賀 | 大津 | 058 | 1 | 28<br>NHK総合<br>80 | 3 | 36<br>毎日テレビ<br>4 | 5 | 38<br>ABCテレビ<br>6 | 7 | 40<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 42<br>読売テレビ<br>10 | 30<br>びわ湖放送<br>30 | 46<br>NHK教育<br>90 |
| | 彦根 | 059 | 1 | 52<br>NHK総合<br>80 | 3 | 54<br>毎日テレビ<br>4 | 56<br>びわ湖放送<br>30 | 58<br>ABCテレビ<br>6 | 7 | 60<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 62<br>読売テレビ<br>10 | 11 | 50<br>NHK教育<br>90 |
| 京都 | 京都1 | 060 | 1 | 2<br>NHK総合<br>80 | 36<br>サンテレビ<br>36 | 4<br>毎日テレビ<br>4 | 19<br>テレビ大阪<br>19 | 6<br>ABCテレビ<br>6 | 34<br>京都テレビ<br>34 | 8<br>関西テレビ<br>8 | 26<br>奈良テレビ<br>55 | 10<br>読売テレビ<br>10 | 11 | 12<br>NHK教育<br>90 |
| | 京都2 | 098 | 32<br>NHK京都<br>（32） | 2<br>NHK総合<br>80 | 34<br>京都テレビ<br>34 | 4<br>毎日テレビ<br>4 | 21<br>テレビ大阪<br>19 | 6<br>ABCテレビ<br>6 | 7 | 8<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 10<br>読売テレビ<br>10 | 11 | 12<br>NHK教育<br>90 |
| 大阪 | 大阪 | 061 | 1 | 2<br>NHK総合<br>80 | 36<br>サンテレビ<br>36 | 4<br>毎日テレビ<br>4 | 19<br>テレビ大阪<br>19 | 6<br>ABCテレビ<br>6 | 34<br>京都テレビ<br>34 | 8<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 10<br>読売テレビ<br>10 | 30<br>テレビ和歌山<br>30 | 12<br>NHK教育<br>90 |
| 兵庫 | 神戸 | 061 | 1 | 2<br>NHK総合<br>80 | 36<br>サンテレビ<br>36 | 4<br>毎日テレビ<br>4 | 19<br>テレビ大阪<br>19 | 6<br>ABCテレビ<br>6 | 34<br>京都テレビ<br>34 | 8<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 10<br>読売テレビ<br>10 | 30<br>テレビ和歌山<br>30 | 12<br>NHK教育<br>90 |
| | 姫路 | 062 | 1 | 50<br>NHK総合<br>80 | 56<br>サンテレビ<br>36 | 54<br>毎日テレビ<br>4 | 5 | 58<br>ABCテレビ<br>6 | 7 | 60<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 62<br>読売テレビ<br>10 | 11 | 52<br>NHK教育<br>90 |
| | 明石 | 063 | 1 | 51<br>NHK総合<br>80 | 55<br>サンテレビ<br>36 | 53<br>毎日テレビ<br>4 | 19<br>テレビ大阪<br>19 | 57<br>ABCテレビ<br>6 | 7 | 59<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 61<br>読売テレビ<br>10 | 30<br>テレビ和歌山<br>30 | 49<br>NHK教育<br>90 |
| | 川西 | 064 | 1 | 29<br>NHK総合<br>80 | 33<br>サンテレビ<br>36 | 35<br>毎日テレビ<br>4 | 5 | 37<br>ABCテレビ<br>6 | 7 | 39<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 41<br>読売テレビ<br>10 | 11 | 31<br>NHK教育<br>90 |
| 奈良 | 奈良 | 065 | 1 | 2<br>NHK総合<br>80 | 36<br>サンテレビ<br>36 | 4<br>毎日テレビ<br>4 | 19<br>テレビ大阪<br>19 | 6<br>ABCテレビ<br>6 | 62<br>奈良テレビ<br>ーー | 8<br>関西テレビ<br>8 | 55<br>奈良テレビ<br>55 | 10<br>読売テレビ<br>10 | 11 | 12<br>NHK教育<br>90 |
| 和歌山 | 和歌山1 | 066 | 1 | 32<br>NHK総合<br>80 | 3 | 42<br>毎日テレビ<br>4 | 5 | 44<br>ABCテレビ<br>6 | 7 | 46<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 48<br>読売テレビ<br>10 | 30<br>テレビ和歌山<br>30 | 26<br>NHK教育<br>90 |
| | | 107※ | 1 | 32<br>NHK総合<br>80 | 3 | 42<br>毎日テレビ<br>4 | 5 | 44<br>ABCテレビ<br>6 | 7 | 46<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 48<br>読売テレビ<br>10 | 30<br>テレビ和歌山<br>30 | 25<br>NHK教育<br>90 |
| | 和歌山2 | 099 | 1 | 50<br>NHK総合<br>80 | 3 | 54<br>毎日テレビ<br>4 | 5 | 58<br>ABCテレビ<br>6 | 7 | 60<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 62<br>読売テレビ<br>10 | 56<br>テレビ和歌山<br>30 | 52<br>NHK教育<br>90 |
| 鳥取 | 鳥取 | 067 | 1<br>日本海テレビ<br>1 | 2 | 3<br>NHK総合<br>80 | 4<br>NHK教育<br>90 | 5 | 6 | 7 | 24<br>山陰中央テレビ<br>34 | 9 | 22<br>BSSテレビ<br>10 | 11 | 12 |
| 島根 | 松江 | 068 | 30<br>日本海テレビ<br>1 | 2 | 34<br>山陰中央テレビ<br>34 | 4 | 5 | 6<br>NHK総合<br>80 | 7 | 8 | 9 | 10<br>BSSテレビ<br>10 | 11 | 12<br>NHK教育<br>90 |
| | 浜田 | 069 | 1 | 2<br>NHK総合<br>80 | 54<br>日本海テレビ<br>1 | 4 | 5<br>BSSテレビ<br>10 | 6 | 7 | 58<br>山陰中央テレビ<br>34 | 9<br>NHK教育<br>90 | 10 | 11 | 12 |
| 岡山 | 岡山 | 070 | 23<br>テレビせとうち<br>23 | 2 | 3<br>NHK教育<br>90 | 4 | 5<br>NHK総合<br>80 | 25<br>瀬戸内海テレビ<br>33 | 35<br>OHKテレビ<br>35 | 8 | 9<br>西日本放送<br>9 | 10 | 11<br>山陽放送<br>11 | 12 |

次ページへつづく

## 地域番号一覧表（つづき）

| 都道府県 | 選局番号 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 都市名 | 地域番号 | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル | 受信チャンネル<br>放送局名<br>ガイドチャンネル |
| 広島 | 広島 | 071 | 31<br>テレビ新広島<br>31 | 2 | 3<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 4<br>ＲＣＣテレビ<br>4 | 5 | 6 | 7<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 8 | 9 | 35<br>広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ<br>35 | 11 | 12<br>広島テレビ<br>12 |
| | 福山 | 072 | 1<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 2 | 24<br>広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ<br>35 | 4 | 26<br>テレビ新広島<br>31 | 6 | 7<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 8 | 9 | 10<br>ＲＣＣテレビ<br>4 | 11 | 12<br>広島テレビ<br>12 |
| | 呉 | 073 | 1<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 2 | 24<br>広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ<br>35 | 4 | 5<br>広島テレビ<br>12 | 6 | 26<br>テレビ新広島<br>31 | 8 | 9<br>ＲＣＣテレビ<br>4 | 10 | 11<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 12 |
| 山口 | 山口 | 074 | 1<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 2 | 3 | 4 | 52<br>山口朝日放送<br>28 | 6 | 38<br>テレビ山口<br>38 | 8 | 9<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 10 | 11<br>山口放送<br>11 | 12 |
| | 下関 | 075 | 41<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 2<br>九州朝日放送<br>1 | 23<br>ＴＶＱ九州<br>19 | 4<br>山口放送<br>11 | 21<br>山口朝日放送<br>28 | 6<br>（ＮＨＫ総合）<br>—— | 33<br>テレビ山口<br>38 | 8<br>ＲＫＢ毎日放送<br>4 | 39<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 10<br>テレビ西日本<br>9 | 35<br>福岡放送<br>37 | 12<br>ＮＨＫ教育<br>—— |
| | 宇部 | 076 | 14<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 2<br>九州朝日放送<br>1 | 3 | 4 | 31<br>山口朝日放送<br>28 | 6<br>ＮＨＫ総合<br>—— | 20<br>テレビ山口<br>38 | 8<br>ＲＫＢ毎日放送<br>4 | 16<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 10<br>テレビ西日本<br>9 | 18<br>山口放送<br>11 | 12 |
| | 岩国 | 077 | 1<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 2 | 3 | 4<br>ＲＣＣテレビ<br>4 | 22<br>テレビ山口<br>38 | 6 | 28<br>山口朝日放送<br>28 | 8 | 9<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 10<br>南海テレビ<br>10 | 11<br>山口放送<br>11 | 12<br>広島テレビ<br>12 |
| 徳島 | 徳島 | 097 | 1<br>四国テレビ<br>1 | 2 | 3<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 4<br>毎日テレビ<br>4 | 5 | 6<br>ＡＢＣテレビ<br>6 | 7 | 8<br>関西テレビ<br>8 | 9 | 10<br>読売テレビ<br>10 | 11 | 12<br>ＮＨＫ教育<br>90 |
| 香川 | 高松 | 078 | 33<br>瀬戸内海テレビ<br>33 | 2 | 39<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 4 | 37<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 6 | 31<br>ＯＨＫテレビ<br>35 | 8 | 41<br>西日本放送<br>9 | 10 | 29<br>山陽放送<br>11 | 19<br>テレビせとうち<br>23 |
| 愛媛 | 松山 | 079 | 1 | 2<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 3 | 29<br>あいテレビ<br>29 | 25<br>愛媛朝日テレビ<br>25 | 6<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 7 | 37<br>テレビ愛媛<br>37 | 9 | 10<br>南海テレビ<br>10 | 11 | 35<br>広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ<br>35 |
| | 新居浜 | 080 | 1 | 2<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 3 | 4<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 14<br>愛媛朝日テレビ<br>25 | 6<br>南海テレビ<br>10 | 7 | 36<br>テレビ愛媛<br>37 | 9 | 10 | 27<br>あいテレビ<br>29 | 12 |
| | 今治 | 081 | 1 | 30<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 3 | 27<br>あいテレビ<br>29 | 14<br>愛媛朝日テレビ<br>25 | 32<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 7 | 36<br>テレビ愛媛<br>37 | 9 | 34<br>南海テレビ<br>10 | 11 | 38<br>広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ<br>35 |
| 高知 | 高知 | 082 | 1 | 2 | 3 | 4<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 5 | 6<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 7 | 8<br>高知放送<br>8 | 9 | 38<br>テレビ高知<br>38 | 11 | 12<br>高知さんさんテレビ<br>40 |
| 福岡 | 福岡 | 083 | 1<br>九州朝日放送<br>1 | 2 | 3<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 4<br>ＲＫＢ毎日放送<br>4 | 5 | 6<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 7 | 8 | 9<br>テレビ西日本<br>9 | 10 | 19<br>ＴＶＱ九州放送<br>19 | 37<br>福岡放送<br>37 |
| | 北九州 | 084 | 1 | 2<br>九州朝日放送<br>1 | 23<br>ＴＶＱ九州放送<br>19 | 35<br>福岡放送<br>37 | 5 | 6<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 7 | 8<br>ＲＫＢ毎日放送<br>4 | 9 | 10<br>テレビ西日本<br>9 | 11 | 12<br>ＮＨＫ教育<br>90 |
| | 久留米 | 085 | 57<br>九州朝日放送<br>1 | 2 | 46<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 48<br>ＲＫＢ毎日放送<br>4 | 5 | 54<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 7 | 8 | 60<br>テレビ西日本<br>9 | 10 | 14<br>ＴＶＱ九州放送<br>19 | 52<br>福岡放送<br>37 |
| | 大牟田 | 086 | 58<br>九州朝日放送<br>1 | 19<br>ＴＶＱ九州放送<br>19 | 53<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 61<br>ＲＫＢ毎日放送<br>4 | 5 | 50<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 7 | 8 | 55<br>テレビ西日本<br>9 | 10 | 43<br>福岡放送<br>37 | 12 |
| 佐賀 | 佐賀 | 087 | 19<br>ＴＶＱ九州放送<br>19 | 36<br>サガテレビ<br>36 | 40<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 38<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 48<br>ＲＫＢ毎日放送<br>4 | 52<br>福岡放送<br>37 | 57<br>九州朝日放送<br>1 | 60<br>テレビ西日本<br>9 | 9<br><br>80 | 10 | 11<br>熊本放送<br>11 | 12 |
| 長崎 | 長崎 | 088 | 1<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 2 | 3<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 4 | 5<br>長崎放送<br>5 | 6 | 37<br>テレビ長崎<br>37 | 8 | 27<br>長崎文化放送<br>27 | 10 | 25<br>長崎国際テレビ<br>25 | 12 |
| | 佐世保 | 089 | 1 | 2<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 3 | 17<br>長崎国際テレビ<br>25 | 5 | 31<br>長崎文化放送<br>27 | 7 | 8<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 9 | 10<br>長崎放送<br>5 | 11 | 35<br>テレビ長崎<br>37 |
| 熊本 | 熊本 | 090 | 1 | 2<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 16<br>熊本朝日放送<br>16 | 4 | 22<br>熊本県民テレビ<br>22 | 6 | 34<br>テレビ熊本<br>34 | 8 | 9<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 10 | 11<br>熊本放送<br>11 | 12 |
| 大分 | 大分 | 091 | 1<br>（ＮＨＫ教育）<br>—— | 2 | 3<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 34<br>あいテレビ<br>29 | 5<br>大分テレビ<br>5 | 6<br>（ＮＨＫ総合）<br>—— | 36<br>テレビ大分<br>36 | 32<br>テレビ愛媛<br>37 | 24<br>大分朝日放送<br>24 | 10<br>南海テレビ<br>10 | 11 | 12<br>ＮＨＫ教育<br>90 |
| 宮崎 | 宮崎 | 092 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 35<br>テレビ宮崎<br>35 | 7 | 8<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 9 | 10<br>宮崎放送<br>10 | 11 | 12<br>ＮＨＫ教育<br>90 |
| | 延岡 | 093 | 1 | 2<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 3 | 4<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 5 | 6<br>宮崎放送<br>10 | 7 | 39<br>テレビ宮崎<br>35 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 鹿児島 | 鹿児島 | 094 | 1<br>南日本放送<br>1 | 2 | 3<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 4 | 5<br>ＮＨＫ教育<br>90 | 6 | 32<br>鹿児島放送<br>32 | 8 | 38<br>鹿児島テレビ<br>38 | 10 | 30<br>鹿児島読売ﾃﾚﾋﾞ<br>30 | 12 |
| | 阿久根 | 095 | 1 | 30<br>鹿児島読売ﾃﾚﾋﾞ<br>30 | 3 | 23<br>鹿児島放送<br>32 | 5 | 35<br>鹿児島テレビ<br>38 | 7 | 8<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 9 | 10<br>南日本放送<br>1 | 11 | 12<br>ＮＨＫ教育<br>90 |
| 沖縄 | 那覇 | 096 | 1 | 2<br>ＮＨＫ総合<br>80 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8<br>沖縄テレビ<br>8 | 28<br>琉球朝日放送<br>28 | 10<br>琉球放送テレビ<br>10 | 11 | 12<br>ＮＨＫ教育<br>90 |

※受信チャンネルと放送局名は、今後変更される場合があります。

## ガイドチャンネル一覧表

ガイドチャンネルとは、Ｇコード予約をするために必要な放送局ごとに付けられた識別番号です。

| | 放送局名 | ガイドチャンネル |
|---|---|---|
| 全国 | ＮＨＫ総合 | 80 |
| | ＮＨＫ教育 | 90 |
| | [ＢＳ] | |
| | ＢＳ１ | 71 |
| | ＢＳ３ | 72 |
| | ＢＳ５　ＷＯＷＯＷ | 73 |
| | ＢＳ７　ＮＨＫ衛星第１ | 74 |
| | ＢＳ９ | 75 |
| | ＢＳ１１　ＮＨＫ衛星第２ | 76 |
| | ＢＳ１３ | 77 |
| | ＢＳ１５ | 78 |
| | [ＣＳ] | |
| | ＣＮＮ | 81 |
| | ミュージックチャンネル | 82 |
| | スターチャンネル | 83 |
| | スペースシャワーＴＶ | 84 |
| | スポーツアイ | 85 |
| | 衛星劇場 | 86 |
| | ＧＡＯＲＡ（ガオラ） | 87 |
| | ホームチャンネル | 88 |
| | スカイ・Ａ | 89 |
| | ＢＢＣ | 91 |
| | ファミリー劇場 | 92 |
| | スーパーチャンネル | 93 |
| | ザ・ゴルフチャンネル | 94 |
| | [ケーブルテレビ] | |
| | 日本テレビケーブルニュース | 40 |
| | CSN1ムービーチャンネル | 49 |
| | チャンネルNECO | 50 |
| | ゴルフネットワーク | 51 |
| | 朝日ニュースター | 99 |
| 北海道 | 北海道放送（ＨＢＣ） | 1 |
| | 札幌テレビ（ＳＴＶ） | 5 |
| | テレビ北海道（ＴＶＨ） | 17 |
| | 北海道文化（ＵＨＢ） | 27 |
| | 北海道テレビ（ＨＴＢ） | 35 |
| 青森 | 青森放送（ＲＡＢ） | 1 |
| | 青森テレビ（ＡＴＶ） | 38 |
| | 青森朝日（ＡＢＡ） | 34 |
| 岩手 | 岩手放送（ＩＢＣ） | 6 |
| | 岩手朝日テレビ | 20 |
| | テレビ岩手（ＴＶＩ） | 35 |
| | めんこい（ＭＩＴ） | 33 |
| 秋田 | 秋田放送（ＡＢＳ） | 11 |
| | 秋田テレビ（ＡＫＴ） | 37 |
| | 秋田朝日 | 31 |
| 宮城 | 東北放送（ＴＢＣ） | 1 |
| | 仙台放送（ＯＸ） | 12 |
| | 宮城テレビ（ＭＭＴ） | 34 |
| | 東日本放送（ＫＨＢ） | 32 |
| 山形 | 山形放送（ＹＢＣ） | 10 |
| | さくらんぼテレビ | 30 |
| | 山形テレビ（ＹＴＳ） | 38 |
| | テレビユー山形（ＴＵＹ） | 36 |
| 福島 | 福島テレビ（ＦＴＶ） | 11 |
| | 福島中央（ＦＣＴ） | 33 |
| | テレビユー福島（ＴＵＦ） | 31 |
| | 福島放送（ＫＦＢ） | 35 |

| | 放送局名 | ガイドチャンネル |
|---|---|---|
| 関東 | 日本テレビ（ＮＴＶ） | 4 |
| | 東京放送（ＴＢＳ） | 6 |
| | フジテレビ（ＣＸ） | 8 |
| | テレビ朝日（ＡＮＢ） | 10 |
| | テレビ東京（ＴＸ） | 12 |
| | 東京メトロポリタンテレビジョン | 14 |
| | 放送大学 | 16 |
| | とちぎテレビ | 23 |
| | テレビ神奈川（ＴＶＫ） | 42 |
| | テレビ埼玉（ＴＶＳ） | 38 |
| | 千葉テレビ（ＣＴＣ） | 46 |
| | 群馬テレビ（ＧＴＶ） | 48 |
| 新潟 | 新潟放送（ＢＳＮ） | 5 |
| | 新潟総合（ＮＳＴ） | 35 |
| | テレビ新潟（ＴＮＮ） | 29 |
| | 新潟テレビ21（ＮＴ21） | 21 |
| 長野 | 信越放送（ＳＢＣ） | 11 |
| | 長野放送（ＮＢＳ） | 38 |
| | テレビ信州（ＴＳＢ） | 30 |
| | 長野朝日（ＡＢＮ） | 20 |
| 山梨 | 山梨放送（ＹＢＳ） | 5 |
| | テレビ山梨（ＵＴＹ） | 37 |
| 静岡 | 静岡放送（ＳＢＳ） | 11 |
| | テレビ静岡（ＳＵＴ） | 35 |
| | 静岡朝日テレビ（ＳＡＴＶ） | 33 |
| | 静岡第1（ＳＤＴ） | 31 |
| 中京 | 東海テレビ（ＴＨＫ） | 1 |
| | 中日テレビ（ＣＢＣ） | 5 |
| | 名古屋テレビ（ＮＢＮ） | 11 |
| | 中京テレビ（ＣＴＶ） | 35 |
| | テレビ愛知（ＴＶＡ） | 25 |
| | 岐阜放送（ＧＢＳ） | 37 |
| | 三重テレビ（ＭＴＶ） | 33 |
| 富山 | 北日本テレビ（ＫＮＢ） | 1 |
| | 富山テレビ（Ｔ34） | 34 |
| | テレビユー富山（チューリップ） | 32 |
| 石川 | 北陸放送（ＭＲＯ） | 6 |
| | 石川テレビ（ＩＴＣ） | 37 |
| | テレビ金沢（ＫＴＫ） | 33 |
| | 北陸朝日（ＨＡＢ） | 25 |
| 福井 | 福井放送（ＦＢＣ） | 11 |
| | 福井テレビ（ＦＴＢ） | 39 |
| 関西 | 毎日テレビ（ＭＢＳ） | 4 |
| | 朝日放送（ＡＢＣ） | 6 |
| | 関西テレビ（ＫＴＶ） | 8 |
| | 読売テレビ（ＹＴＶ） | 10 |
| | テレビ大阪（ＴＶＯ） | 19 |
| | NHK京都 | 32 |
| | 京都テレビ（ＫＢＳ） | 34 |
| | サンテレビ（ＳＵＮ） | 36 |
| | 奈良テレビ（ＴＶＮ） | 55 |
| | テレビ和歌山（ＷＴＶ） | 30 |
| | びわ湖放送（ＢＢＣ） | 30 |
| 岡山 | 山陽放送（ＲＳＫ） | 11 |
| | 岡山放送（ＯＨＫ） | 35 |
| | テレビせとうち（ＴＳＣ） | 23 |
| | 西日本放送（ＲＮＣ） | 9 |
| | 瀬戸内海テレビ（ＫＳＢ） | 33 |

| | 放送局名 | ガイドチャンネル |
|---|---|---|
| 広島 | 中国放送（ＲＣＣ） | 4 |
| | 広島テレビ（ＨＴＶ） | 12 |
| | テレビ新広島（ＴＳＳ） | 31 |
| | 広島ホーム（ＨＯＭＥ） | 35 |
| 鳥取・島根 | 山陰放送（ＢＳＳ） | 10 |
| | 日本海テレビ（ＮＫＴ） | 1 |
| | 山陰中央（ＴＳＫ） | 34 |
| 山口 | 山口放送（ＫＲＹ） | 11 |
| | テレビ山口（ＴＹＳ） | 38 |
| | 山口朝日放送（ＹＡＢ） | 28 |
| 香川 | 西日本放送（ＲＮＣ） | 9 |
| | 瀬戸内海テレビ（ＫＳＢ） | 33 |
| | 山陽放送（ＲＳＫ） | 11 |
| | 岡山放送（ＯＨＫ） | 35 |
| | テレビせとうち（ＴＳＣ） | 23 |
| 愛媛 | 南海テレビ（ＲＮＢ） | 10 |
| | テレビ愛媛（ＥＢＣ） | 37 |
| | 愛媛朝日テレビ（ＥＡＴ） | 25 |
| | あいテレビ | 29 |
| 徳島 | 四国テレビ（ＪＲＴ） | 1 |
| 高知 | 高知テレビ（ＲＫＣ） | 8 |
| | テレビ高知（ＫＵＴＶ） | 38 |
| | 高知さんさんテレビ | 40 |
| 福岡 | 九州朝日放送（ＫＢＣ） | 1 |
| | ＲＫＢ毎日（ＲＫＢ） | 4 |
| | テレビ西日本（ＴＮＣ） | 9 |
| | 福岡放送（ＦＢＳ） | 37 |
| | ＴＶＱ九州放送（ＴＶＱ） | 19 |
| 大分 | 大分放送（ＯＢＳ） | 5 |
| | テレビ大分（ＴＯＳ） | 36 |
| | 大分朝日放送（ＯＡＢ） | 24 |
| 佐賀 | サガテレビ（ＳＴＳ） | 36 |
| 長崎 | 長崎放送（ＮＢＣ） | 5 |
| | テレビ長崎（ＫＴＮ） | 37 |
| | 長崎文化（ＮＣＣ） | 27 |
| | 長崎国際（ＮＩＢ） | 25 |
| 熊本 | 熊本放送（ＲＫＫ） | 11 |
| | テレビ熊本（ＴＫＵ） | 34 |
| | 熊本県民（ＫＫＴ） | 22 |
| | 熊本朝日（ＫＡＢ） | 16 |
| 宮崎 | 宮崎放送（ＭＲＴ） | 10 |
| | テレビ宮崎（ＵＭＫ） | 35 |
| 鹿児島 | 南日本放送（ＭＢＣ） | 1 |
| | 鹿児島テレビ（ＫＴＳ） | 38 |
| | 鹿児島放送（ＫＫＢ） | 32 |
| | 鹿児島読売テレビ（ＫＹＴ） | 30 |
| 沖縄 | 琉球放送（ＲＢＣ） | 10 |
| | 沖縄テレビ（ＯＴＶ） | 8 |
| | 琉球朝日放送（ＱＡＢ） | 28 |

# 時計を合わせる

■録画予約をするときやオンタイマーを使うときなど、はじめに時計を設定しておく必要があります。
■時計が合っていないと正確な録画予約やオンタイマー設定ができません。

## 設定のしかた

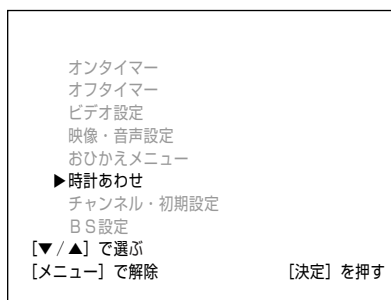
☞[例]2005年10月10日の午前8時45分に合わせるとき

**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3** テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する

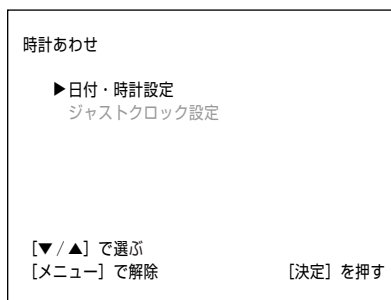
**4** ① ▼または▲で「時計あわせ」を選ぶ

▼画面表示

② 決定を押す

**5** ① ▼または▲で「日付・時計設定」を選ぶ

② 決定を押す

次ページの手順へつづく

## 6

① ▲または▼で「年」を合わせる

時計あわせ：日付・時計設定
2005年　1月　1日（土）
午前　0：00
［◀/▶］で選ぶ　［▼/▲］で設定
［決定］で完了

② ▶を押す

## 7

① ▲または▼で「月」を合わせる

時計あわせ：日付・時計設定
2005年10月　1日（土）
午前　0：00
［◀/▶］で選ぶ　［▼/▲］で設定
［決定］で完了

② ▶を押す

## 8

① ▲または▼で「日」を合わせる

時計あわせ：日付・時計設定
2005年10月10日（月）
午前　0：00
［◀/▶］で選ぶ　［▼/▲］で設定
［決定］で完了

② ▶を押す

## 9

① ▲または▼で「時」を合わせる

時計あわせ：日付・時計設定
2005年10月10日（月）
午前　8：00
［◀/▶］で選ぶ　［▼/▲］で設定
［決定］で完了

② ▶を押す

## 10

① ▲または▼で「分」を合わせる

時計あわせ：日付・時計設定
2005年10月10日（月）
午前　8：45
［◀/▶］で選ぶ　［▼/▲］で設定
［決定］で完了

② 決定を押す

- これで「時計あわせ」は完了です。
- 「分」の設定後、決定ボタンを押す前にテレビメニューボタンを押し画面表示を消してしまうと、時間は設定されません。
- 設定した時計表示は、リモコンの時計／カウンターボタンで画面右下に表示させることができます。（**36**ページ）

ヒント

**「時計あわせ」について**

- 2097年12月31日までの時刻を設定できます。
- 停電のあとや電源プラグをACコンセントから抜いたときは、現在時刻の設定は解除されます。
再度「時計あわせ」をしてください。
- 時計を合わせ直すとき、手順**6**～**10**の各操作中に1分間、操作がないと、設定内容は記憶されません。

**正確に合わせたいときは**

手順**10**で「分」を合わせるとき、時報などに合わせて、決定ボタンを押してください。
時計は、「分」を合わせた後、決定ボタンを押したときから作動します。

**手順6～10で間違えたときは**

① ◀を押し、変更したい項目にカーソルを戻します。
② ▲または▼で合わせ直します。
③ 先に進めるときは、▶を押します。

**ご注意**

- 録画予約「入」のときは「時計あわせ」ができません。リモコンの予約入／切ボタンで予約「切」にしてから行ってください。

# ジャストクロック(自動時刻合わせ)機能について

■ジャストクロック機能は、NHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。

■ジャストクロックの設定チャンネルをNHK教育テレビに合わせておくと、本機が毎日朝7時、昼12時、夜7時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのときに時報が放送されると、それに合わせて誤差を自動修正します。

「テレビ/ビデオ」側で操作します

## 設定のしかた

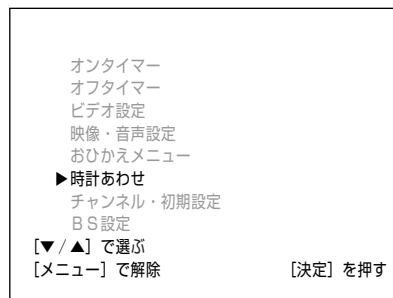
**1** **本体の電源ボタンを押し、電源を入れる**

**2** **リモコンの操作切換スイッチを「テレビ／ビデオ」側にする**

**3** **テレビメニューを押し、メニュー画面を表示する**

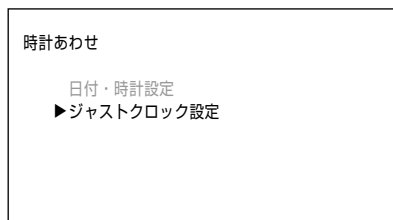
**4** **① ▽または△で「時計あわせ」を選ぶ**

▼画面表示

オンタイマー
オフタイマー
ビデオ設定
映像・音声設定
おひかえメニュー
▶時計あわせ
チャンネル・初期設定
ＢＳ設定
[▼/▲] で選ぶ
[メニュー] で解除 [決定] を押す

**② 決定を押す**

**5** **① ▽または△で「ジャストクロック設定」を選ぶ**

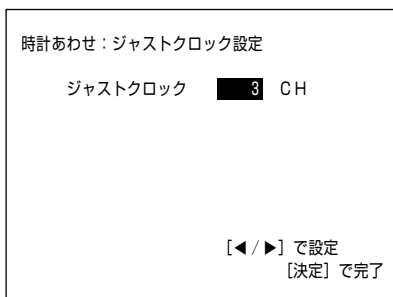
時計あわせ

日付・時計設定
▶ジャストクロック設定

**② 決定を押す**

**6** **① ◁または▷で設定チャンネルを合わせる**

時計あわせ：ジャストクロック設定

ジャストクロック 3 ＣＨ

[◀/▶] で設定
[決定] で完了

- 必ず「NHK教育」のチャンネルに合わせてください。

**② 決定を押す**

### ヒント

- チャンネル設定を「地域番号設定」で行うと、ジャストクロックの設定チャンネルは自動的にNHK教育テレビに設定されます。
- ジャストクロック機能を使いたくないときは、ジャストクロックの設定チャンネルをNHK教育テレビ以外のチャンネルに設定してください。

### ご注意

**次のような場合、ジャストクロック機能は正しく働きません**

- 時計合わせがされていない。
- 本体時計が3分以上ずれている。
- 時報が放送されなかったとき。
- 時報のバックに音楽などの音声が重なって放送されたとき。
- 朝7時、昼12時、夜7時の3分前に録画中、または予約「入」(録画予約ランプ点灯)のとき。

# その他

● ここでは、本機をご使用になる上でのご注意や、本機が正常に動作しないときに確認する項目などについて説明をしています。
また、用語の解説や索引を使って、知りたい情報などを探すこともできます。

# お知らせ画面ガイドについて

誤った操作をしたときの操作手順や操作に関するアドバイスなど、うっかりミスを防ぐために役立つメッセージを画面に表示します。

画面表示 **時計が設定されていません**

● 停電の後など時計が未設定となった状態で電源を入れたとき。

画面表示 **テープが入っていません**

● ビデオテープが入っていない状態でビデオ操作(「再生」「録画」「停止」「早送り」「巻戻し」「取出し」など)をしたとき。

画面表示 **録画用テープを入れてください**

● テープが入っていない状態またはツメ折れテープを入れた状態で録画ボタンを押したとき、録画予約の設定を完了したとき、予約「入」にしたとき。
(ツメ折れテープが入っている場合は、自動的にビデオテープが出てきます。)

画面表示 **オフタイマー残り○分**

● オフタイマーの残り時間が5分、4分、3分、2分、1分になったとき。

画面表示 **再生中です**

● 再生中に録画ボタンを押したとき。

画面表示 **テープを停止してください**

● ビデオが「再生」「録画」「早送り」「巻戻し」などの状態で予約入／切ボタンを押して予約を「入」にしようとしたとき。

画面表示 **テープ残量を確認してください**

● 録画中、予約録画中にテープ残量が5分、4分、3分、2分、1分になったとき。

画面表示 **録画中です**

● 録画中に他のビデオ操作(「再生」「スロー」「早送り」「巻戻し」など)をしたとき。
● 予約録画中に他のビデオ操作(「再生」「録画」「早送り」「巻戻し」「一時停止」「スロー」など)をしたとき。
● 予約録画中に予約ボタン、Gコード予約ボタンなどを押したとき。

画面表示 **予約〔入〕になっています**

● 録画予約の待機中にビデオ操作(「再生」「録画」「早送り」「巻戻し」「一時停止」「スロー」など)をしたとき。

画面表示 **予約〔切〕にしました**

● 予約入／切ボタンで予約を「切」にしたとき。



次ページへつづく

# お知らせ画面ガイドについて(つづき)

画面表示 **予約時間が近づいています**

- 録画用テープが入り、予約「切」の状態で予約録画開始時刻の5分前、4分前、3分前、2分前、1分前になったとき。
- ビデオテープが入っていない、またはツメ折れテープが入り、予約「切」の状態で予約録画開始時刻の5分前、4分前、3分前、2分前、1分前になったとき。

画面表示 **予約録画を実行します**

- 予約入／切ボタンで予約を「入」にしたとき。
- 録画予約の設定をして、予約ボタンを押したとき。

画面表示 **予約がいっぱいです**

- 録画予約がすべて設定されている状態で、予約ボタン、Gコード予約ボタンを押したとき。

画面表示 **無操作電源オフ○分前**

- 無操作電源自動オフの残り時間が5分、4分、3分、2分、1分になったとき。

画面表示 **結露しています ビデオ操作を行わないで しばらくお待ちください**

- 結露中にビデオ操作(「再生」「停止」「早送り」「巻戻し」「録画」「一時停止」「スロー」など)をしたとき、ビデオテープを入れたとき、予約を「入」にしたとき。

画面表示 **エラーです　再度入力してください**

- 誤った地域番号を入力したとき。
- 誤ったGコード番号を入力したとき。

画面表示 **このディスクは再生できません**

- ディスクに傷があるなど、本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき。

画面表示 **地域番号が違います**

- リージョン番号(再生可能地域番号)が「2」「ALL」以外のDVDビデオを入れたとき。

画面表示 **ディスクを入れてください**

- ディスクトレイにディスクが入っていない状態でディスク操作をしようとしたとき。

画面表示 **この操作はできません**

- 誤った操作をしたとき。

画面表示 **ディスクでこの操作は禁止されています**

- この取扱説明書に記載されている操作を、ディスク側で禁止しているとき。

画面表示 **つづき再生の情報が登録されていません**

- つづき再生情報が登録されていないディスクでつづき再生の操作をしたときに、ディスクによってはこの表示が出ます。

画面表示 **選べません BS○○チャンネルを録画中です**

- BS放送を内蔵ビデオで録画中に他のBSチャンネルを選局しようとしたとき。

# 故障かな？と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理やアフターサービスをお申しつけになる前にあらかじめお調べください。

## ■電源・動作

**電源が入らない。電源が入っているのに動かない。**
- 電源プラグがコンセントから、はずれていませんか。
- 各種安全装置が働いていることがあります。
  このようなときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、約5分後、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。

## ■テレビ映像

**映像も音声も出ない。**
- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。
- 電源が「切」の状態になっていませんか。(**21**ページ)

**音声は出るが映像が出ない。**
- 黒レベル調整が「⊖マイナス」側いっぱいになっていませんか。(**26**ページ)

**色がうすい、色あいが悪い。**
- 色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか。(**26**ページ)

**映像がぼやける、色が出ない。**
- VHFまたはUHFの受信微調整は正しく調整されていますか。(**94**ページ)

**映像が出ず雑音のみ出る。**
- アンテナ線がはずれたり、ショートしたりしていませんか。(**84**ページ)
- テレビ後面のアンテナ入力端子にアンテナ線が正しく接続されていますか。(**84**ページ)

**画面にはん点が出る。**
- 自動車、電車、ネオンなどからの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立ててください。(**11**ページ)

**映像が二重になる。**
- 近くに山や、大きな建物、樹木がある場合、それらの反射電波の影響も考えられます。アンテナの方向や高さを変えてみてください。

**色じま模様が出る。**
- 近所のテレビからの妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。
  (平行フィーダー線を使用の場合は、同軸ケーブルに変えてください。)

**画面の一部に色ムラが出る。**
- 電源を入れた状態でテレビの向きを変えた場合、地磁気などの影響により、画面に色ムラが発生することがあります。このようなときは電源を一度切り、約30分後に電源を入れ直してください。

**BS放送だけが映らない。**
- BSアンテナ電源が「切」になっていませんか。(**87**ページ)

**BS放送の映りが悪い。**
- BSアンテナの方向がずれていませんか。(**88**ページ)
- アンテナ線がはずれかけていませんか。(**86**ページ)

## ■リモコン

**リモコン送信機で操作できない。**
- 乾電池が正しく入っていますか。(**17**ページ)
- 乾電池が消耗していませんか。(**17**ページ)
(新しい乾電池を入れて、お確かめください。)
- リモコンと本体の距離は離れすぎていませんか。
また、リモコンと本体の間に障害物はありませんか。
(**17**ページ)
- リモコンの発信部を本体の受光部に向けていますか。
(**14**ページ)
- リモコンの操作切換スイッチが使用したい機能側になっていますか。(**16**、**21**、**32**、**50**ページ)

## ■ビデオ録画・再生

**操作ボタンを押してもビデオテープが走行しない。**
- 電源が「入」になっていますか。(**32**ページ)
- ビデオテープが入っていますか。(**33**ページ)
- 「録画予約」ランプが点灯していませんか。(**49**ページ)
- つゆつきしていませんか。(**4**ページ)

**録画ボタンを押すと自動的にビデオテープが出てくる。**
- ビデオテープのツメが折れていませんか。
ツメ折れビデオテープには録画・録音できません。ツメ折れビデオテープに録画するときはセロハンテープを二重に貼ってご使用ください。(**33**ページ)

**テレビ番組の録画ができない。**
- ビデオテープが入っていますか。(**40**ページ)
- ビデオテープが終わりまできていませんか。
- チャンネル設定(調整)がずれていませんか。
(**90**〜**105**ページ)
- つゆつきしていませんか。(**4**ページ)

**再生画面にノイズが出る。**
- トラッキングがずれていませんか。(**35**ページ)
- ビデオテープにキズがついていませんか。
他のテープを再生してお確かめください。

**テレビの放送はきれいに映るのに、ビデオテープを再生するとザラザラした画面になる。**
- 長い間使っていますとこのような症状が出ることがあります。これはビデオヘッドが汚れたためで、ヘッドをクリーニングする必要があります。市販のヘッドクリーニングテープ(乾式)をご使用になりヘッドをクリーニングしてください。それでも直らないときは、お買いあげの販売店にご相談ください。(**11**ページ)

**静止画再生で画面が上下にブレる**
- 静止画再生の状態でトラッキング調整をしてください。
(**35**ページ)

**ビデオテープが取り出せない。**
- 電源プラグがコンセントからはずれていませんか。
- 「録画予約」ランプが点灯していませんか。(**49**ページ)

**録画予約した番組が録画されない。**
- 受信チャンネルを正しく設定しましたか。
(**90**〜**105**ページ)
- 日付、開始時刻、終了時刻、チャンネル(Gコード予約の場合はGコード番号)を正しく設定しましたか。
(**42**〜**46**ページ)
- 日付、現在時刻は合っていますか。(**106**ページ)
- 「録画予約」ランプが点灯していましたか。
(**43**・**45**ページ)
- 停電はありませんでしたか。

**自動的にビデオテープが出てきてしまう。**
- ビデオテープのツメは折れていませんか。(**33**ページ)

## ■DVD

**再生画像が出ない(音声が出ない)。**
- 本機で再生できるディスク以外のものが入っていませんか。(**12**・**13**ページ)
- ディスクが汚れていませんか。ディスクに傷がありませんか。(**11**ページ)
- ディスクの表裏を間違えていませんか。(**51**ページ)
- ピックアップレンズが汚れています。修理はお買いあげの販売店またはシャープ修理相談センターにご相談ください。(**11**ページ)

**DVD-RW、DVD-Rが再生できない。**
- 録画したDVDレコーダーでファイナライズをしてください。

**デジタル接続のときMD(ミニディスク)で録音ができない。**
- DIGITAL出力を「D-PCM」にしてください。
(**71**ページ)

**MDとデジタル接続しCDを録音したときに、CDの曲番(トラック番号)とMDに記録された曲番(トラック番号)が一致しない。**
- ディスクにより曲間の無音部分が短い場合、曲が連続で記録されることがあり、トラック番号が実際に記録された曲数と合わない場合があります。
- CDをプログラム再生したときや、再生設定でトラックの指定を行ったときなどにも、MDに記録された曲数と合わないことがあります。

**ドルビーデジタル(5.1ch)の音声にならない。**
- DIGITAL出力を「ビットストリーム」にしましたか。
(**71**ページ)
- 再生設定の音声選択で、ドルビーデジタル音声を選んでください。(**61**ページ)

**映像や音声が乱れる。**
- 汚れや傷のついたディスクを再生していませんか。
(**11**ページ)
- 外部スピーカーなどから振動が伝わっていませんか。

**接続したアンプやスピーカーから音声が出ない。**
- DTS音声を選んでいませんか。本機はDTS音声が記録されているディスクを再生したとき、DTS音声を選んでも正常な音声が出ません。他の音声を選んでお楽しみください。(**61**ページ)

**音声がおかしく聞こえる。**
- DIGITAL出力レベルを「シフト」にしていると、音声がおかしく聞こえる場合があります。「ノーマル」に設定してお楽しみください。(**71**ページ)

**■オンタイマーランプが点滅して電源が入らなくなったときは**
故障と思われますので、お買いあげの販売店に修理をお申し付けください。

**■本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。**
こんなときは本体の電源ボタンを「切」にし電源プラグをコンセントから抜いた後、再度差し込み、動作を確認してください。

# 保障とアフターサービス
## よくお読みください

### 保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

- **保証期間**
  お買いあげの日から1年間です。(消耗部品は除く)ただし、ブラウン管のみ2年間です。
  保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

### ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口(**113**ページ)にお問い合わせください。

### 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、カラーテレビの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 修理を依頼されるときは　出張修理

- 「故障かな?と思ったら」(**110**〜**111**ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

**ご連絡していただきたい内容**

品　　　名：カラーテレビ
形　　　名：VT-25DV70
お買いあげ日：(年月日)
故障の状況：(できるだけ具体的に)
ご　住　所：(付近の目印も併せてお知らせください。)
お　名　前：
電話番号：
ご訪問希望日：

便利メモ　お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

| お買いあげ日 | 販売店名 |
|---|---|
| 年　月　日 | 電話(　　　)　　— |

**保証期間中**
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

**保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

**修理料金のしくみ**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。 |
|---|---|
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。 |

### 美しい画面を見るための点検のおすすめ

本機は高精度な技術によって構成された精密な機器です。

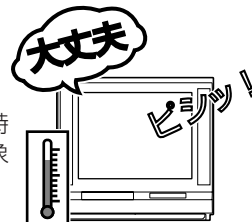
- ヘッドやテープの駆動部分が汚れたり、磨耗したりすると画質が損なわれます。
- 内部のピックアップレンズが汚れたり、ディスク駆動部分が摩耗したりすると、ディスクの再生ができません。

美しい画面でご覧いただくためには使用環境(温度、湿度、ほこり)などによって異なりますが、およそご使用1,000時間ごとを目安に点検(清掃、注油、一部部品交換)されることをおすすめします。詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。

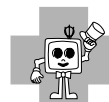
### このようなときは故障ではありません

■テレビからときどき“ピシッ”と音がする
- 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。
  性能その他に影響はありません。

■BSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害
- 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナやテレビの故障ではありません。
- 春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の陰になるため、深夜一時的に電波が止まります。

■地磁気による画面の傾き
- 地磁気の影響で画面が右下がりまたは左下がりに傾くことがありますが、故障ではありません。
  設置の向きを変えると映像の傾きが少し変わります。

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

| このような症状はありませんか | ● 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。<br>● 上下、または左右の映像が欠けて映る。<br>● 映像が時々、消えることがある。<br>● 変なにおいがしたり、煙が出たりする。<br>● 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。<br>● 内部に水や異物が入った。 | ▶ | ご使用中止 | 故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。 |
|---|---|---|---|---|

ちょっとした心づかいでテレビの安全

# お客様ご相談窓口のご案内

**修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。**

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ……………… **お客様相談センター** へ

## 修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）**

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

**0570 - 02 - 4649**

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

| | | <東日本地区> | <西日本地区> |
|---|---|---|---|
| ○携帯電話／PHSでのご利用は …………… | 一般電話 | 043 - 299 - 3863 | 06 - 6792 - 5511 |
| ○FAXを送信される場合は …………………… | FAX | 043 - 299 - 3865 | 06 - 6792 - 3221 |

○沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

| 担当地域 | 拠点名 | 電話番号 | 郵便番号 | 所在地 |
|---|---|---|---|---|
| 北海道地区 | 札幌サービスセンター | 011-641-4685 | 〒063-0801 | 札幌市西区二十四軒1条7-3-17 |
| 東北地区 | 仙台サービスセンター | 022-288-9142 | 〒984-0002 | 仙台市若林区卸町東3-1-27 |
| 関東地区 | さいたまサービスセンター | 048-666-7987 | 〒331-0812 | さいたま市北区宮原町2-107-2 |
| | 宇都宮サービスセンター | 028-637-1179 | 〒320-0833 | 宇都宮市不動前4-2-41 |
| | 東京テクニカルセンター | 03-5692-7765 | 〒114-0013 | 東京都北区東田端2-13-17 |
| | 多摩サービスセンター | 042-586-6059 | 〒191-0003 | 日野市日野台5-5-4 |
| | 千葉サービスセンター | 047-368-4766 | 〒270-2231 | 松戸市稔台295-1 |
| | 横浜テクニカルセンター | 045-753-4647 | 〒235-0036 | 横浜市磯子区中原1-2-23 |
| 東海地区 | 静岡サービスセンター | 0543-44-5781 | 〒424-0067 | 静岡市清水区鳥坂1170-1 |
| | 名古屋サービスセンター | 052-332-2623 | 〒454-8721 | 名古屋市中川区山王3-5-5 |
| 北陸地区 | 金沢サービスセンター | 076-249-2434 | 〒921-8801 | 石川郡野々市町御経塚4-103 |
| 近畿地区 | 京都サービスセンター | 075-672-2378 | 〒601-8102 | 京都市南区上鳥羽菅田町48 |
| | 大阪テクニカルセンター | 06-6794-5611 | 〒547-8510 | 大阪市平野区加美南3-7-19 |
| | 阪神サービスセンター | 06-6422-0455 | 〒661-0981 | 兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10 |
| 中国地区 | 広島サービスセンター | 082-874-8149 | 〒731-0113 | 広島市安佐南区西原2-13-4 |
| 四国地区 | 高松サービスセンター | 087-823-4901 | 〒760-0065 | 高松市朝日町6-2-8 |
| 九州地区 | 福岡サービスセンター | 092-572-4652 | 〒816-0081 | 福岡市博多区井相田2-12-1 |
| 沖縄･奄美地区 | 那覇サービスセンター | 098-861-0866 | 〒900-0002 | 那覇市曙2-10-1 |

## お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 東日本相談室 | TEL 043 - 297 - 4649 | FAX 043 - 299 - 8280 | 〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2 |
| 西日本相談室 | TEL 06 - 6621 - 4649 | FAX 06 - 6792 - 5993 | 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72 |

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（05.09）

# 仕 様

| 形名 | | | VT-25DV70 |
|---|---|---|---|
| 種類 | | | カラーテレビジョン受信機 |
| 受信チャンネル | | | VHF1〜12チャンネル／UHF13〜62チャンネル／BS1.3.5.7.9.11.13.15チャンネル／CATV C13〜C38チャンネル |
| ブラウン管（画面寸法） | | | 25型ブラウン管（幅48cm、高さ36cm、対角60cm） |
| 音声出力 | | | 6.0W（3.0W＋3.0W） |
| スピーカー | | | 4×11cm　だ円2個 |
| 定格電圧 | | | AC100V |
| 定格周波数 | | | 50／60Hz |
| 消費電力 | | | 138W〔テレビ動作時132W、ビデオ動作時12W、DVD動作時133W、リモコン待機時0.3W〕 |
| 年間消費電力量※ | | | 145kWh／年 |
| 入出力端子 | アンテナ入力 | | VHF／UHF75Ω不平衡型、BS-IF75Ω不平衡型（C15型） |
| | 外部入力端子（外部1はデコーダー入力と共用） | | 映像：1.0Vp-p、75Ω、同期負、音声：0.5Vrms、22kΩ以上 |
| | 出力端子 | | 映像：1.0Vp-p、75Ω、同期負、音声：0.5Vrms、2.2kΩ以下 |
| | 衛星放送専用端子 | 検波出力端子 | 0.67Vp-p、75Ω |
| | | ビットストリーム出力端子 | 0.5Vp-p、75Ω |
| | | AFC入力端子 | 0.5Vp-p、75Ω |
| | ヘッドホン端子 | | ミニジャック、32Ω |
| | DVD専用出力端子 | | デジタルオーディオIF　同軸デジタル：0.5Vp-p、75Ω |
| ビデオ | 録画方式 | | 輝度信号：FM記録方式、カラー信号：低域変換直接記録方式 |
| | 信号方式 | | NTSC方式 |
| | テープ速度 | | 33.4mm／秒（標準モード時）、11.1mm／秒（3倍モード時） |
| | 使用ビデオテープ | | VHSタイプビデオカセットテープ |
| | 録画再生時間 | | 最大9時間（T-180にて） |
| | 巻戻し・早送り時間 | | 約54秒（T-120にて） |
| | 音声トラック数 | | 3トラック（Hi-Fi音声：2トラック、ノーマル音声：1トラック） |
| | 設置条件 | | 動作姿勢水平、動作湿度10%〜80%RH |
| | 信号形式 | | NTSC方式準拠 |
| DVD | 再生可能ディスク | | DVDビデオ（リージョン番号「2」、「ALL」）、DVD-R※、DVD-RW※、ビデオCD、音楽用CD、CD-R、CD-RW（音楽CDフォーマット、ビデオCDフォーマット）<br>※ファイナライズが必要です。 |
| 許容周囲温度 | | | 5℃〜35℃ |
| キャビネット | | | プラスチック |
| 外形寸法 | | | 幅65.8cm、奥行46.5cm、高さ58.5cm |
| 質量 | | | 36.5kg |

※年間消費電力量とは：省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（約4.5時間）を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。

- テレビの型（25型等）は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- VHSマークのついたビデオテープ以外は使用できません。
- 本機の3倍モードで録画したビデオテープは標準モード専用VHS方式のビデオでは再生できません。
- 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
- JIS C 61000-3-2適合品
  JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値-高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

## 付 属 品

■取扱説明書1冊　■保証書1部　■アンテナプラグ1個
■リモコン送信機1個　■単3形乾電池（R6）2本

**廃棄時にご注意願います。**
　2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

# 言語コード一覧表

| コード | 表示 | 言語名 | コード | 表示 | 言語名 | コード | 表示 | 言語名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 6565 | AA | アファル語 | 7368 | ID | インドネシア語 | 8278 | RN | キルンディ語 |
| 6566 | AB | アブハジア語 | 7369 | IE | インターリング | 8279 | RO | ルーマニア語 |
| 6570 | AF | アフリカーンス語 | 7375 | IK | イヌピア語 | 8285 | RU | ロシア語 |
| 6577 | AM | アムハラ語 | 7378 | IN | (インドネシア語) | 8287 | RW | キヤーワンダ語 |
| 6582 | AR | アラビア語 | 7383 | IS | アイスランド語 | 8365 | SA | サンスクリット語 |
| 6583 | AS | アッサム語 | 7384 | IT | イタリア語 | 8368 | SD | シンド語 |
| 6589 | AY | アイマラ語 | 7387 | IW | (ヘブライ語) | 8371 | SG | サングホ語 |
| 6590 | AZ | アゼルバイジェン語 | 7465 | JA | 日本語 | 8372 | SH | セルボクロアチア語 |
| 6665 | BA | バシキール語 | 7473 | JI | (イディッシュ語) | 8373 | SI | シンハラ語 |
| 6669 | BE | 白ロシア語 | 7487 | JW | ジャワ語 | 8375 | SK | スルバキア語 |
| 6671 | BG | ブルガリア語 | 7565 | KA | ジョージア語 | 8376 | SL | スロベンニア語 |
| 6672 | BH | ビハール語 | 7575 | KK | カザフ語 | 8377 | SM | サモア語 |
| 6673 | BI | ビスラマ語 | 7576 | KL | グリーンランド語 | 8378 | SN | ショナ語 |
| 6678 | BN | ベンガル語 | 7577 | KM | カンボジア語 | 8379 | SO | マリ語 |
| 6679 | BO | チベット語 | 7578 | KN | カンナダ語 | 8381 | SQ | アルバニア語 |
| 6682 | BR | ブルターニュ語 | 7579 | KO | 韓国語 | 8382 | SR | セルビア語 |
| 6765 | CA | カタラン語 | 7583 | KS | カシミール語 | 8383 | SS | シスワティ語 |
| 6779 | CO | コルシカ語 | 7585 | KU | クルド語 | 8384 | ST | セト語 |
| 6783 | CS | チェコスロバキア語 | 7589 | KY | キルギス語 | 8385 | SU | スーダン語 |
| 6789 | CY | ウェールズ語 | 7665 | LA | ラテン語 | 8386 | SV | スウェーデン語 |
| 6865 | DA | デンマーク語 | 7678 | LN | リンガラ語 | 8387 | SW | スワヒリ語 |
| 6869 | DE | ドイツ語 | 7679 | LO | ラオタ語 | 8465 | TA | タミル語 |
| 6890 | DZ | ブータン語 | 7684 | LT | リトアニア語 | 8469 | TE | テルグ語 |
| 6976 | EL | ギリシャ語 | 7686 | LV | ラトビアレット語 | 8471 | TG | タジク語 |
| 6978 | EN | 英語 | 7771 | MG | マダガスカル語 | 8472 | TH | タイ語 |
| 6979 | EO | エスペラント語 | 7773 | MI | マオリ語 | 8473 | TI | チグリニャ語 |
| 6983 | ES | スペイン語 | 7775 | MK | マカドニア語 | 8475 | TK | トルクメン語 |
| 6984 | ET | エストニア語 | 7776 | ML | マラヤーラム語 | 8476 | TL | タガログ語 |
| 6985 | EU | バスク語 | 7778 | MN | モンゴル語 | 8478 | TN | セツワナ語 |
| 7065 | FA | ペルシャ語 | 7779 | MO | モルダビア語 | 8479 | TO | トンガ語 |
| 7073 | FI | フィンランド語 | 7782 | MR | マラッタ語 | 8482 | TR | トルコ語 |
| 7074 | FJ | フィジー語 | 7783 | MS | マレー語 | 8483 | TS | ヅォンガ語 |
| 7079 | FO | フェロー語 | 7784 | MT | マルタ語 | 8484 | TT | タタール語 |
| 7082 | FR | フランス語 | 7789 | MY | ビルマ語 | 8487 | TW | トウィ語 |
| 7089 | FY | フリジア語 | 7865 | NA | ナウル語 | 8575 | UK | ウクライナ語 |
| 7165 | GA | アイルランド語 | 7869 | NE | ネパール語 | 8582 | UR | ウルドゥー語 |
| 7168 | GD | スコットランドゲーリック語 | 7876 | NL | オランダ語 | 8590 | UZ | ウズベク語 |
| 7176 | GL | ガリシア語 | 7879 | NO | ノルウェー語 | 8673 | VI | ベトナム語 |
| 7178 | GN | グアラニー語 | 7967 | OC | オキタン語 | 8679 | VO | ヴォラピュック語 |
| 7185 | GU | グジャラト語 | 7977 | OM | オロモ語 | 8779 | WO | ウォロフ語 |
| 7265 | HA | ハウサ語 | 7982 | OR | オーリア語 | 8872 | XH | コーサ語 |
| 7269 | HE | ヘブライ語 | 8065 | PA | パンジャビ語 | 8973 | YI | イディッシュ語 |
| 7273 | HI | ヒンディー語 | 8076 | PL | ポーランド語 | 8979 | YO | ヨルバ語 |
| 7282 | HR | クロアチア語 | 8083 | PS | パシト語 | 9072 | ZH | 中国語 |
| 7285 | HU | ハンガリー語 | 8084 | PT | ポルトガル語 | 9085 | ZU | ズールー語 |
| 7289 | HY | アルメニア語 | 8185 | QU | クエチュア語 | | | |
| 7365 | IA | インターリンガ(国際語) | 8277 | RM | レトロアン(ス)語 | | | |

# 用語の解説

## アルファベット・数字

**A-Bリピート（67ページ）**
DVD 再生したい範囲（A-B間）を指定して、くり返し再生する機能です。

**CMカット（46ページ）**
ビデオ 予約録画時にドラマなど（二重音声放送やモノラル放送）を録画し、コマーシャル（ステレオ放送部分）を自動的にカットする機能です。

**CMスキップ再生（39ページ）**
ビデオ ステレオ以外の放送を録画したテープでコマーシャルなど（ステレオ部分）を再生時に自動で早送りする機能です。

**DTS（61、80ページ）**
DVD デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサーやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

**Gコード予約（42ページ）**
ビデオ 新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されている番組予約番号（Gコード番号）を入力するだけで予約設定が行える機能です。

**VRフォーマット（54ページ）**
DVD DVDレコーダーで録画するときの、記録フォーマットの種類です。DVD-RWディスクに、録画・編集をくり返し行えます。（本機で録画はできません。）

## あ行

**オリジナル（54ページ）**
DVD DVDレコーダーで録画したそのままの映像（タイトル）のことです。（本機で録画・編集はできません。）

## か行

**黒レベル補正（62ページ）**
DVD 暗部の階調を補正し、暗いシーンでもディスクの映像を見やすくする機能です。

## さ行

**サラウンド設定（70ページ）**
DVD ディスクに記録されている音声に合わせて、サラウンド効果を設定します。

**視聴制限（パレンタルレベル）（74ページ）**
DVD DVDビデオの中には、視聴者の年齢に合わせて、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのようなディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。

**シネマボイス機能（71ページ）**
DVD センタースピーカーからの音量を上げて映画のセリフなどを聞きとりやすくする機能です。

**ジャストクロック機能（自動時刻合わせ）（108ページ）**
ビデオ 放送局（NHK教育）の時報音「ピッピッピッポーン」を利用して、1日3回（朝7時、昼12時、夜7時）本体時計の3分以内の誤差を自動的に修正する機能です。（上記の時間帯に時報音が放送されていない場合は、本体時計は修正されません。）

**ステレオワイド（70ページ）**
DVD ステレオ音声（2ch）ディスクを再生したときに、拡がりのあるサラウンド音声が楽しめます。

**ズーム（56ページ）**
DVD テレビ画面で見ているディスクの映像の一部を、拡大表示する機能です。

## た行

**タイトル（13ページ）**
DVD DVDビデオに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名（タイトル）などをいいます。

**チャプター（13ページ）**
DVD ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。

**チャンネルスキップ（96ページ）**
ビデオ 選局（∧順／∨逆）ボタンで選局したときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。

**つづき再生（52ページ）**
DVD ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

**ディスクメニュー（52ページ）**
DVD DVDビデオに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。

**デジタルトラッキング（35ページ）**
ビデオ 再生時にトラッキングの最適ポイントを自動的に検出し、調整する機能です。

**トップメニュー（52ページ）**
DVD DVDビデオで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。DVDビデオによっては、トップメニューのことを「タイトル」と呼んでいるものもあります。

**トラッキング調整（35ページ）**
ビデオ テープ再生時の画面にノイズが出たとき、そのノイズを少なくして最適な画面に調整することです。

**トラック（13ページ）**
DVD 音楽用CDなどの各曲をトラックといいます。

**ドルビーデジタル（80ページ）**
DVD ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2ch）はもちろん、最大5.1chのサラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。

## な行

**日時指定予約（44ページ）**
ビデオ 日付や時刻を指定して予約を設定する機能です。

## は行

**バーチャルサラウンド（70ページ）**
DVD マルチチャンネル音声（5.1chなど）のディスクを再生したときに、拡がりのある再生音声が楽しめるサラウンド機能です。

**パンスキャン（70ページ）**
4：3　PS　テレビ画面

DVD ワイド（16：9）記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。

**ピクチャーモード（61ページ）**
DVD 画面全体を明るくしたり、暗くしたり、白黒画面にする機能です。

**ピックアップレンズ**
DVD ディスクに記録されている信号を、光学的に読みとる部分のことです。

**ぴったり録画（46ページ）**
ビデオ 予約録画中にテープの残りが少なく、標準モードでは録画しきれないときに、自動的に3倍モードに切り換えて録画切れを防止する機能です。

**ビットストリーム (Bitstream)（71ページ）**
DVD 圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。デコーダーによって5.1chなどのマルチチャンネル音声にデコード（復号）されます。

**ファイナライズ（12ページ）**
DVD DVDレコーダーなどで録画されたDVD-RW／DVD-Rディスクを本機のような再生対応機器で再生できるようにDVDレコーダーなどで処理をすることです。

**吹き替え音声（言語）**
DVD DVDビデオの特長の1つで、オリジナルの音声（英語など）と吹き替えの音声（日本語など）を1枚のディスクに収録し、切り換えて再生音声を楽しめる機能です。

**ブックマーク（63ページ）**
DVD 本にはさみ込む「しおり」のようなもので、次回再生したい位置を記憶する機能です。

**プレイバックコントロール (PBC)（53ページ）**
DVD ビデオCDの再生方式の1つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。

**プレイリスト（54ページ）**
DVD オリジナルの映像をもとに、再生する順番や場面を指定し作成されたタイトルのことです。（本機で録画・編集はできません。）

**プログラム再生（64ページ）**
DVD 見たいチャプター（章）や聞きたい曲の再生順番を記憶させて再生する機能です。

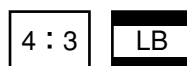
## ま行

**マルチアングル（56ページ）**
DVD DVDビデオの特長の1つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、1枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。（マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。）

**マルチ音声**
DVD DVDビデオの特長の1つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。（マルチ音声記録のディスクで楽しめる機能です。）

## ら行

**リージョン番号 (再生可能地域番号)（12ページ）**
DVD DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。

**リニアPCM音声**
DVD 音楽用CDに用いられている信号記録方式です。

**レターボックス（70ページ）**
4：3
DVD ワイド（16：9）記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生する機能です。

**リピート再生（66ページ）**
DVD 再生中のタイトル（トラック）やチャプターをくり返し再生する機能です。

# 索　引

## アルファベット・数字・記号



## あ行



## か行



## さ行

## た行



## な行



## は行



## ま行



## や行



## ら行

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

カラーテレビ VT-25DV70

## この製品は、こんなところがエコロジークラス。

### 省エネ 「おひかえメニュー」で上手に節電

明るさひかえめ機能を採用

・明るさひかえめメニューで明るさをおさえることで、通常より約15%(弱)～30%(強)の節電効果が得られます。

無信号電源自動オフ機能を搭載

・無信号電源自動オフ機能を設定しておくと、放送が終了し、無信号になると約10分後に自動的に電源を切ります。電源の消し忘れを防止できます。

## 上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

### ◎外出やおやすみのときは主電源を切って

リモコンでテレビの電源を切っても、少量の電力を消費しています。こまめに本体の主電源を切ることにより、更に効果的な省エネになります。

※ただし、録画予約を行う場合は、リモコンで電源を切って下さい。



● 製品についてのお問合せは…

| お客様相談センター | 東日本相談室 | TEL **043-297-4649** | FAX **043-299-8280** |
|---|---|---|---|
| | 西日本相談室 | TEL **06-6621-4649** | FAX **06-6792-5993** |

≪受付時間≫　月曜～土曜：午前9時～午後6時　　日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



| ● 修理のご相談は… | **113**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。 |
|---|---|
| ● シャープホームページ | **http://www.sharp.co.jp/** |

## みんなで家電リサイクル、つくろう循環型社会

2001年4月1日より「家電リサイクル法(特定家電用機器再商品化法)」が始まりました。
対象とされる家電品はエアコン、テレビ(ブラウン管式)、冷蔵庫、洗濯機です。
販売店は対象使用済み商品を収集しメーカーに引渡し、メーカーはリサイクルを行います。
お客様には、対象使用済み商品を廃棄される際、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)のご負担をお願いすることになります。
住みやすい「循環型社会」を目指して、お客様、販売店、メーカーの三者が役割を分担しあってはじめて実現する「家電リサイクル」が開始されました。



# シャープ株式会社

本　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

TINS-B861WJZZ
Printed in Malaysia

05P09-MA-NM